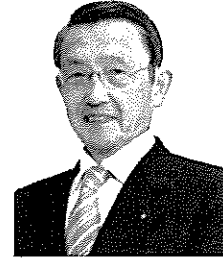


国際ロータリー第 2650 地区

社会奉仕委員会

2015 ～ 2016 年度事業報告集

国際ロータリー第 2650 地区
2015 ～ 2016 年度
社会奉仕委員会



国際ロータリー第2650地区
社会奉仕委員会担当諮問委員
坂本 克也

ご挨拶

2015－16年度の地区内クラブの社会奉仕委員会の奉仕活動の報告書をまとめられました。日頃の奉仕活動の計画から実践までの素晴らしい[経過]と[実践の結果]であり、これらの素晴らしい結果に至るまでの各クラブ会員、皆様方の知恵と実行力の結晶であります。

ロータリーの社会奉仕は、個々の個人生活、職業生活および社会生活にいつでも奉仕の理想を実践することです。

昨今、社会での大きい重要部分を構成している企業においても「企業の社会的責任：CSR: Corporate Social Responsibility」がその企業の存在に欠かすことができない要素です。

これは企業のみならず、団体、クラブにおいても日本のみならず世界的に重要視されています。CSR は、各組織の利益や他の目的追及のみでなく、組織活動が社会に与える影響に責任を持ち、あらゆるステークホルダー（利害関係者・消費者・投資家）および社会全体からの要求に対して適切な意思決定をする責任を示しています。

ロータリークラブの各組織においても同じ責任が存在するように思います。特に社会奉仕は皆様方の地域で“この地域の社会状況から鑑みればどのような奉仕をするべきか？”“社会がどのような奉仕をお望みか？”等と考え、適切な社会ニーズを探ることが第一にすべきことでしょう。

今後この報告書は各クラブの会長、幹事、会員の皆様方の「社会奉仕事業」のために社会ニーズの調査、計画、実践に大いに参考になることと思います。

各クラブでの自主性と柔軟性を十分に発揮していただけることを祈念申し上げます。尚、地区、各クラブの関係者に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

ご挨拶

ロータリーにおける社会奉仕とは、地域に居住する人々の暮らしや生活の質を高めるために行うさまざまな取り組みであると言われています。

2015-16 年度の事業報告集を発行するにあたりあらためて地区内クラブの事業報告に目を通しますと、会員数や予算が市部と郡部で大きく異なる中においてもクラブそれぞれの歴史や地域の文化や特性、そこに住む人との関わりが見えてきます。しかし地域のニーズが複雑多様化する今日、ロータリーが単独で担える奉仕活動は減少し自治体や各種団体との共催協賛事業が増加しました。

そのような状況下、私たちの委員会は各クラブへの社会奉仕事業のヒントになる情報提供の場として年2回の委員長会議を開催し、地域で活躍されている方々の多様な講演と、京都・福井・奈良・滋賀からのユニークで優秀な事例を発表して頂いています。

2010-11 年度からの「まちづくり基金」奨励金の事業では 26 クラブ 28 事業の応募があり過去 6 年では最多となりました。

ご応募の事業は、いずれも取り組まれたクラブメンバーのご苦勞や達成の喜びが伝わるレベルの高い事業の内容でありました。さらに応募書類作成の表現力も優れ驚かされました。

皆様方からの 2015-16 年度地区社会奉仕委員会へのご協力とご支援に感謝申し上げますと共に 97 クラブのご発展をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第 2650 地区 2015 - 16 年度社会奉仕委員会

委員長	北野加代子	(栗東ロータリークラブ)
副委員長	影近 義之	(京都東ロータリークラブ)
副委員長	坂内 利隆	(平城京ロータリークラブ)
委員	岩井 美晴	(京都南ロータリークラブ)
委員	岩崎 新	(福井ロータリークラブ)
委員	峰 覺雄	(長浜東ロータリークラブ)
委員	宮倉 靖幸	(五條ロータリークラブ)
委員	小川 忠	(京都八幡ロータリークラブ)
委員	大島 國裕	(奈良ロータリークラブ)
委員	竹内 順子	(福井フェニックスロータリークラブ)
委員	上田 昇	(京都朱雀ロータリークラブ)

目 次

京都府

綾部ロータリークラブ	...	2
福知山ロータリークラブ	...	5
福知山西南ロータリークラブ	...	6
亀岡ロータリークラブ	...	7
亀岡中央ロータリークラブ	...	
京丹後ロータリークラブ	...	9
京都ロータリークラブ	...	11
京都伏見ロータリークラブ	...	14
京都平安ロータリークラブ	...	
京都東ロータリークラブ	...	16
京都東山ロータリークラブ	...	18
京都北東ロータリークラブ	...	20
京都市陽ロータリークラブ	...	21
京都桂川ロータリークラブ	...	23
京都北ロータリークラブ	...	25
京都南ロータリークラブ	...	28
京都モーニングロータリークラブ	...	29
京都紫野ロータリークラブ	...	31
京都中ロータリークラブ	...	33
京都西ロータリークラブ	...	34
京都西山ロータリークラブ	...	36
京都乙訓ロータリークラブ	...	37
京都洛中ロータリークラブ	...	38
京都洛北ロータリークラブ	...	41
京都洛南ロータリークラブ	...	44
京都洛西ロータリークラブ	...	47
京都洛東ロータリークラブ	...	48
京都嵯峨野ロータリークラブ	...	
京都さくらロータリークラブ	...	50
京都西北ロータリークラブ	...	51
京都西南ロータリークラブ	...	57
京都紫竹ロータリークラブ	...	58
京都朱雀ロータリークラブ	...	59
京都田辺ロータリークラブ	...	60
京都山城ロータリークラブ	...	63
京都八幡ロータリークラブ	...	65
舞鶴ロータリークラブ	...	67
舞鶴東ロータリークラブ	...	68
宮津ロータリークラブ	...	71
園部ロータリークラブ	...	73

福井県

福井ロータリークラブ	...	82
福井あじさいロータリークラブ	...	84
福井フェニックスロータリークラブ	...	85
福井東ロータリークラブ	...	87
福井北ロータリークラブ	...	91
福井南ロータリークラブ	...	92
福井西ロータリークラブ	...	95
福井水仙ロータリークラブ	...	97
勝山ロータリークラブ	...	100
丸岡ロータリークラブ	...	103
三國ロータリークラブ	...	106
大野ロータリークラブ	...	107
鯖江ロータリークラブ	...	109
鯖江北ロータリークラブ	...	110
武生ロータリークラブ	...	111
武生府中ロータリークラブ	...	
敦賀ロータリークラブ	...	112
敦賀西ロータリークラブ	...	113
若狭ロータリークラブ	...	114

奈良県

あすかロータリークラブ	...	152
五條ロータリークラブ	...	
平城京ロータリークラブ	...	
生駒ロータリークラブ	...	153
橿原ロータリークラブ	...	155
奈良ロータリークラブ	...	156
奈良東ロータリークラブ	...	158
奈良西ロータリークラブ	...	
奈良大宮ロータリークラブ	...	159
桜井ロータリークラブ	...	163
大和郡山ロータリークラブ	...	
やまとまほろばロータリークラブ	...	165
やまと西和ロータリークラブ	...	168
大和高田ロータリークラブ	...	170

Eクラブ

日本ロータリーEクラブ2650	...	172
2015-16年度まちづくり基金奨励金 最優秀賞		
京都朱雀ロータリークラブ	...	175

※上半期報告書は2015年12月15日、
下半期報告書は2016年6月3日締切で
ご提出頂いたものです。

2015-16年度

綾部

ロータリークラブ

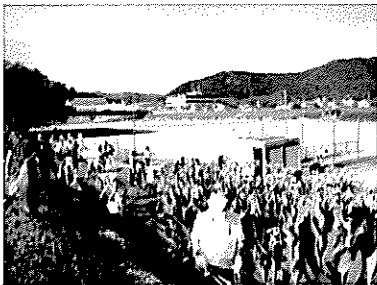
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 梅垣正憲

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	あやべ水無月花火大会 早朝清掃作業		
実施日	2015年7月26日(日)		
実施場所	京都府 綾部市 丹波大橋下、市民グラウンド交通公園付近一帯		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員	16 名	→→ 会員参加率 60 %
	市民	名	
	その他	アクト6名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 綾部市では、水無月花火大会が7月25日に行われた。 花火大会後の清掃作業を翌日早朝より綾部ローターアクトクラブメンバーと共に行った。			
事業結果 他の市民団体とも協同して行われる。 清掃作業は、ロータリークラブ、ローターアクトクラブの市民への理解につながる。   			
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000	円	
事業執行額	5,583	円	

2015-16年度

綾部

ロータリークラブ

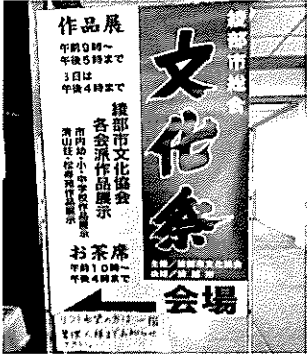
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 梅垣正憲

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	綾部市制施行65周年記念 第63回綾部市総合文化祭出展（お年寄りの作品展）		
実施日	2015年11月1日（日）～3日（火・祝）		
実施場所	綾部市市民センター		
協力団体	綾部市、綾部市文化協会		
参加人数	会員 10 名	→ 会員参加率 37 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	綾部市の老人ホーム（綾部さくらホーム、松寿苑）、老健施設（清山荘）に在籍するお年寄りに文芸作品（書、手芸、絵画等）を綾部市総合文化祭に合わせて展示ブースを確保。展示をし、広く一般市民に公開することにより、お年寄りに生きがいを感じてもらう。 		
事業結果	各施設より約400点の参加があり、ロータリアンは搬入、展示、会場案内、搬出作業を行った。当期間中、一般市民も多数来場し、お年寄りの作品を鑑賞した。  		
新聞、TV等での報道	あやべ市民新聞、FMいかる等で紹介された。		
事業予算	20,800	円	
事業執行額	19,500	円	

2015-16年度

綾部

ロータリークラブ

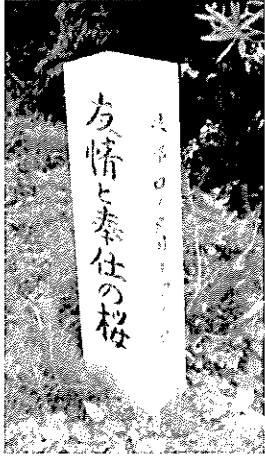
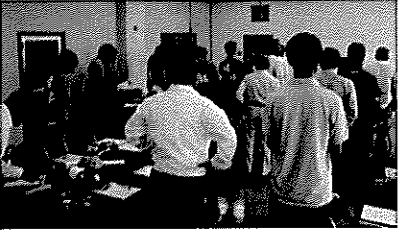
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 梅垣 正憲

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーの森合同清掃例会		
実施日	平成28年5月22日(日)		
実施場所	清掃場所: 綾部市井根山公園、 例会場所: 綾部市民センター多目的ホール		
協力団体	綾部ローターアクトクラブ		
参加人数	会員 20 名 → 会員参加率 71.43 % 市民 - 名 その他 綾部ローターアクトクラブメンバー7名 計27名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
事業目的: 地域貢献、社会貢献、地域美化の振興 事業内容: 綾部ローターアクトクラブと合同でロータリーの森(井根公園一帯)の清掃を行った。			
事業結果			
    			
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	39,854	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 立石 一之

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	府立高校合同 ウインターコンサート		
実施日	平成27年12月13日(日)		
実施場所	京都府福知山市大江町河守285 大江町総合会館		
協力団体	福知山市、福知山市教育委員会、両丹日日新聞社		
参加人数	会員	19 名	→ 会員参加率 32.2 %
	市民	300 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	府立高等学校の音楽クラブの交流、演奏の成果発表の場を提供する。 福知山高等学校吹奏楽部、府立工業高等学校吹奏楽部「Mambou Jazz Band」 大江高等学校ブラスバンド部「Big Inlet Jazz Band」の演奏発表。 府立高等学校の生徒、教職員及び福知山市民に福知山ロータリークラブの活動を 知ってもらう。 本年度は青少年奉仕委員会と共同開催する。 		
事業結果	府立高等学校の生徒さんのすばらしい演奏を福知山市民に 楽しんでいただきました。 季節から3高等学校ともジャズにアレンジしたクリスマス ソングを演奏してもらいました。 広報もしっかり行いましたので福知山市民、出演生徒の 父兄に250名お感いただきました。 会長挨拶にて福知山ロータリークラブの奉仕活動の一環の 社会奉仕、青少年奉仕事業とアピールしてもらい 参加市民に活動を理解していただきました。 又生徒さんと意見交換を行い今回の事業内容の感想を聞いた ところ、3校の部長、副部長から今後も今回のような合同コン サートを通じて欲しいと要望がありました。 他校との交流機会は年1回しかないもので、今回のコンサートは 大変部活動の参考になり、また楽譜を購入補助をしたのですが 限られた部活費用ではなかなか欲しい楽譜が買えなかったのだ うれしかったといわれました。 府立高等学校の生徒に福知山ロータリークラブの一事業ですが 理解してもらえたと思います。 次年度の社会奉仕及び青少年奉仕委員会に今回の意見を参考に するように申し送ります。 		
新聞、TV等での報道	両丹日日新聞社 11/26広告、12/14記事 京都新聞 12/10 記事 毎日新聞 12/10 記事 地域情報誌 ラサンカ 12月号 		
事業予算	1,100,000	円	
事業執行額	980,000	円	

2015-16年度

福知山西南

ロータリークラブ

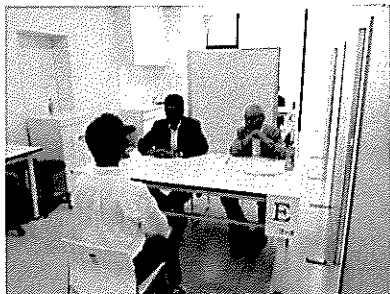
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 塩見 政勝

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	模擬面接・新社会人セミナー		
実施日	2015年9月13日		
実施場所	市民交流プラザふくちやま		
協力団体			
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 38.4 %		
	市民 50 名		
	その他 講師2名(1名はクラブ会員)・先生(高校)3名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
目的：今年就職予定高校生の一助となる。 内容：就職面接の体験をして頂き面接に慣れてもらう。 講師先生に新社会人への心構えの講話をしてもらい、学生と社会人との差を感じてもらう。 クラブ会員の社会保険労務士に講師をしてもらい、給与明細について予備知識を学んでもらう。			
事業結果			
昨年度から始めた事業で、案内文を就職担当の先生に持って行きお願いしたところ、「今年も事業されるんですか、ありがたいです。」と第一声をもらい役に立っていると自負しました。今年もまずまずの戦績を収めていると、当クラブ所属の校長からは報告をもらっている。しかしながら、2年目ということで、反省点についても、運営面だけではなく高校生(学校の担当者)にしてあげなければならないこと等も浮き彫りになってきた。			
			
新聞、TV等での報道			
地元コミュニティー新聞「両丹日々新聞」に記事にしてもらった。			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	44,141	円	

2015-16年度

亀岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤村 吉次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ききょうの里灯り		
実施日	2015年11月14日(土)~11月23日(月・祝)		
実施場所	亀岡市宮前町猪倉 谷性寺門前		
協力団体	ききょうの里を作る会・一般社団法人亀岡市観光協会・亀岡市・亀岡RAC		
参加人数	会員 7 名	→ 会員参加率 26 %	
	市民 1,262 名		
	その他 ききょうの里灯り実行委員会メンバー・亀岡RAC		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	第3回「ききょうの里灯り」事業を継続発展として開催する。 手作り行灯に貼り付ける絵画の作成を地域の小学生や中学生、老人サークルや障害者施設にお願いし、地域共催事として、親子のふれあいや市民交流の場とし、地域活性化を目指す。 また、「ききょうの里」にて展開している農村・都市交流活動の更なる発展、湯の花温泉を含む地域商業の活性化に努める。		
事業結果	・入場者 1,262名 ・雨天中止は2日間 ・土日祝日、延べ5日間音楽コンサート実施 ・丹波食材を使用した憩いの場を提供した ・手作り行灯500基作成 ・イルミネーションを飾る ・紅葉や竹林のライトアップ ・次年度も開催要望多数あり 		
新聞、TV等での報道	京都新聞・市民新聞・A4新聞チラシ		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

2015-16年度

亀岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤村 吉次

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「心学の道」ウォーキング		
実施日	2015年11月23日 (月・祝)		
実施場所	京都学園大学～石田梅岩生家 ウォーキングコース 7km		
協力団体	一般財団法人石田梅岩先生顕彰会・亀岡経済同友会・亀岡駅前商店街振興組合		
参加人数	会員 8 名	→ 会員参加率 30 %	
	市民 130 名		
	その他 主催者・関係各位 多数		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
・第5回「心学の道」ウォーキングを開催する ・晩秋の心学の道石田梅岩先生ゆかりの道をウォーキングする ・新聞チラシにて先着150名様を参加募集する ・JR亀岡駅及び京都学園大学をスタートして石田梅岩生家まで約7km ・参加者に「栗おこわ」「しなが君グッズ」「石門心学の開祖石田梅岩」をプレゼント			
事業結果			
・一般参加者 130名 ・天候に恵まれ参加者から来年も参加希望を多数聞く ・スタート前、途中、又梅岩生家にて梅岩先生について講義を聞く			
			
新聞、TV等での報道			
新聞チラシにて参加募集をする			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2015-16年度

京丹後

ロータリークラブ

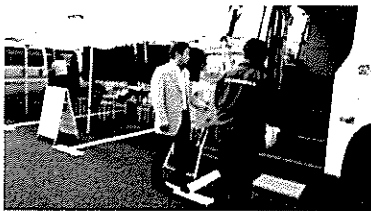
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山崎 高雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血への協力				
実施日	2015年11月22日(日)				
実施場所	ショッピングセンター マイン				
協力団体	京丹後ロータリーアクトクラブ				
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 16.67 %
	市民	109	名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容 献血の推進をする。 献血に来られた方に粗品としてティッシュを渡しました。					
事業結果 受付109名と多くの市民の皆様にご協力いただきました。					
 					
新聞、TV等での報道 毎日新聞に掲載されました。					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2015-16年度

京丹後

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山崎 高雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	おはなしフェスティバル		
実施日	2016年5月8日(日)		
実施場所	峰山地域公民館 大会議室		
協力団体	京丹後ローターアクトクラブ		
参加人数	会員	29 名	→→ 会員参加率 48.28 %
	市民	150 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京丹後市内の子どもたちを中心に市民の皆様に集まっていたき、読み聞かせグループ「みかんの本文庫」による読み聞かせを行いました。子どもたちがふるさと京丹後を愛し、豊かな心を持った大人に育ってもらいたいという思いで行った昨年に引き続いての事業です。 時間は14:00～15:00、入場無料。 京丹後市、京丹後市教育委員会にご後援いただき、京丹後市立峰山図書館には打ち合わせ、当日ご協力いただきました。 		
事業結果	舞台道具は手作りで工夫されており、子どもから大人まで楽しめました。みかんの本文庫の方からは観る姿勢がよく、演じやすかったということでした。 		
新聞、TV等での報道	事前に新聞記事での予告、新聞折込、ポスター掲示、チラシ配布を行いました。 毎日新聞2016.5.9→ 		
事業予算	350,498	円	
事業執行額	335,294	円	

2015-16年度

京都

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 理事: 社会奉仕委員長

氏 名 : 中川 久公

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	スペシャルオリンピックスへの参加協力		
実施日	9月27日(日)		
実施場所	植物園北門前より御池小学校		
協力団体	特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス日本・京都		
参加人数	会員 32 名	→ 会員参加率 16 %	
	市民 200 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	1995年11月に地域組織としてスペシャルオリンピックス日本・京都が設立されて以来、知的障害のある人たちに年間を通して日常的なプログラムを提供し、その発表の場として協議会を提供するル組織で、地域を巻き込み共に成長していくという理念に基づいた活動。		
事業結果	植物園北門前で荒巻貞一実行委員長、千容子スペシャルオリンピックス京都理事長のご挨拶の後、2本のトーチに火がつけられ、鴨川の河川敷を北山通りから右岸と左岸に分かれて隊列が動き出しました。御池通りまでの各区間をアスリートからアスリートへとトーチがリレーされて行き、知的障害のある人たちに、スポーツを通じて社会参加を応援するスペシャルオリンピックスへの関心が高まった。 また、トーチウォーク開催に先立ち、運営協力のため例会にて募金を呼び掛けると共に、11月17日(火)開催の支援の為にコンサートにも参加協力をした。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2015-16年度

京都

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中川 久公

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕部門クラブフォーラム「水のサステナビリティ」		
実施日	2015年10月21日		
実施場所	京都ホテルオークラ		
協力団体	サントリーホールディングス株式会社		
参加人数	会員	32 名	→ 会員参加率 16 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
サントリーホールディングス(株)より内貴研二氏を講師としてお招きし、同社の環境経営を題材に、「水のサステナビリティ」について社会奉仕部門クラブフォーラムを開催しました。森がどのように天然水を育むのか、その仕組みについて映像で理解を深め、天然水の生成には森、特にその土壌の浄化作用が大事であり、ただ単に植林をして森を作れば良いのではなく、その組成が大事であることも理解しました。			
事業結果			
森がどのように天然水を育むのか、天然水の生成には森、特にその土壌の浄化作用が大事であることを、ただ単に植林をして森を作れば良いのではなく、その組成が大事であることも理解し、結果、次世代に向けたより良い環境づくりに私たちができることを改めて学びました。			
新聞、TV等での報道			
特になし			
事業予算	30,000	円	
事業執行額	30,000	円	

2015-16年度

京都

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中川 久公

担当委員会名 : 社会奉仕部門

事業名	ロータリー希望の風奨学金 募金活動		
実施日	2016.3.9(水) 他		
実施場所	例会場、週報紙面		
協力団体	ナシ		
参加人数	会員	149 名	→ 会員参加率 72.33 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	前期に続き、東日本大震災から5年となる3月11日の直前の例会に於いて、会員による震災にまつわるスピーチ、週報への投稿と共に、例会に於いて募金活動を行った。		
事業結果	上記募金にニコニコ箱への寄付を財源とする特別会計(社会奉仕部門予算)より拠出、200万円の寄付を送金することが叶った。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	2,000,000	円	
事業執行額	2,000,000	円	

2015-16年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 本田 顕哲

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	呉竹フェスタ「夏」		
実施日	平成27年7月25日(土)		
実施場所	京都市立呉竹総合支援学校グラウンド		
協力団体	京都伏見ローターアクトクラブ、聖母学院中学・高等学校インターアクトクラブ		
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率 34 %
	市民	約200 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 京都伏見にある呉竹総合支援学校の生徒、学校関係、父兄と一緒にまつりを運営し、親睦を図り、社会奉仕の重要性を認識していく事業である。毎年行われている事業である。また、RAC、IACとの交流の場でもあり、京都伏見RCへの理解を深めてもらう。			
事業結果 高温になり、非常に環境の悪い中、会員各位並びに学校側のご協力により大変スムーズに準備も進み、運営できた。支援学校の生徒や父兄にも、RC並びRAC、IAC会員が触れ合うことができ、社会奉仕の重要性が再認識できたと考える。			
			
新聞、TV等での報道 特にございません。			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	500,000	円	

2015-16年度

京都伏見

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員著

氏 名 : 本田 顕哲

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	募金活動		
実施日	2016(平成28)年3月～4月		
実施場所	ホテルグランヴィア京都 京都伏見RC例会場		
協力団体	京都洛南ロータリークラブ		
参加人数	会員	70～75 名	→→ 会員参加率 85 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「緑の募金」活動への協力		
事業結果	上半期に行った「赤い羽根共同募金」もそうであったが、今回の募金活動も前年度並みの集金ができました。 次年度はPRを積極的に行い、募金額を増やしたいと考える。		
新聞、TV等での報道	ございません。		
事業予算	円		
事業執行額	15,913(募金額)	円	

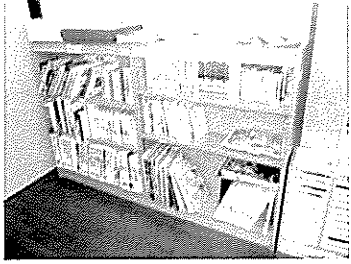
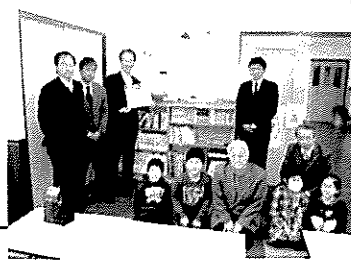
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 影近 義之

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	気仙沼の小学生に図書を寄贈		
実施日	2016年1月23日(土)		
実施場所	宮城県気仙沼市		
協力団体	気仙沼南ロータリークラブ		
参加人数	会員	5 名	→ 会員参加率 5 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容			
この事業は昨年8月の例会のスピーカーに気仙沼南RCの成田徳雄様と他4名のメンバーに訪問いただいたことがきっかけでした。そこで気仙沼の仮設住宅で暮らす小学生達は放課後に勉強する場、遊び場が無い児童センターで過ごされている事、そこに気仙沼南RCが本棚を寄贈されたのですがまだ図書が少ないというお話を聞きました。そこで当クラブとして小学生向けの図書を集めて寄贈する事業を企画いたしました。当初は小学生向けの図書がどれぐらい集まるのか不安でありましたが、会員皆様のご協力で1,022冊を集めることができました。 そして気仙沼南RCにご尽力いただき、昨年の12月に7つの小学校に分配していただきました。また、そのお礼と視察を兼ねて本年1月23日に、当クラブから会長以下5名で気仙沼の小学校を訪問させていただきました。			
事業結果			
気仙沼南RCの方にご案内いただき、小学校を訪問しました。そこには気仙沼南RCが寄贈された本棚に当クラブからの図書がきちんと納められていました。そして職員の皆様と元気で明るい小学生から心のこもった感謝状をいただきました。時間の関係もあり訪問は2校のみでしたが、他の小学校からも感謝の色紙をいただきまして心が熱くなりました。今回の事業は気仙沼南RC様のお力添えをいただいたおかげで無事に終わることができました。日本中にネットワークを有するロータリークラブならではの奉仕事業ができたとうれしく思います。			
 			
新聞、TV等での報道			
なし			
			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	13,608	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 影近 義之

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	吉田山の里山再生プロジェクト		
実施日	2016年2月28日(日)		
実施場所	京都市左京区吉田神楽岡町		
協力団体	吉田山の里山を再生する会 吉田学区各種団体連絡協議会 ボーイスカウト京都第42団 他		
参加人数	会員 22 名	→ 会員参加率	23.4 %
	市民 120 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	昔の吉田山は、桜や松の多い遊宴の地で、また里山として、地域住民の憩いの場であり、子供たちの遊び場でもありました。しかし、山と人との関わりが少なくなり、手入れがされなくなるにつれ、他の京都の山々と同様、ナラ枯れや外来種の木々の繁殖の影響もあって、吉田山は昼でも暗く、子供が遊ぶには危険な場所となりました。そのような中、地域の環境財産を守り、大人や子供が安心して集える山を取り戻したいとの思いから、2008年に「吉田山の里山を再生する会」が発足しました。この会には、京都東ロータリークラブを中心に、地域の皆様、ボーイスカウト、吉田山と周辺の美化活動に以前から取り組んできた地元有志による「吉田山を美しくする会」の方、吉田神社の職員などが参加し、吉田山の里山を取り戻すべく、継続した活動を行っています。		
事業結果	当クラブメンバー、地域の団体や有志の方、ボーイスカウト、吉田神社の職員など、総勢130名に集っていただき、桜の植樹、吉田山と周辺の清掃、間伐、手入れなどを行ないました。桜の植樹に関しては、地元の造園業者さんに専門的なご指導をいただき、当クラブメンバーが中心となって、10本の苗木を植樹しました。そして今回は、今後の活動のあり方を共有すべく、吉田山の再生事業ではいつもご協力いただいている京都大学農学博士の深町加津枝准教授にもご参加いただき、各協力団体の代表者と一緒に、吉田山を散策しました。そして、数年にわたる活動で徐々に再生されてきた山の現状、残すべき木と間伐すべき木の見分け方などにつき、ご指導をいただきました。また昼食では、深町先生とお弁当を囲んで歓談しつつ、吉田山の里山再生プロジェクトについて意見交換を行い、今後の取り組みについても話し合いました。  吉田山の「さくら」を育てよう 皆様のご協力をお願いします 【主 催】 2016年2月28日(日) 10:00～15:00 【協賛】 吉田神社 本殿前広場 【協賛】 2016年2月28日(日) 10:00～15:00 【協賛】 2016年2月28日(日) 10:00～15:00 【主 催】 吉田山の里山を再生する会 吉田氏子会 京都東ロータリークラブ 【協賛】 吉田山の「山守」さん ボランティアのお助け 【協賛】 2016年2月28日(日) 10:00～15:00 【協賛】 2016年2月28日(日) 10:00～15:00 【協賛】 2016年2月28日(日) 10:00～15:00  		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	400,000	円	
事業執行額	400,000	円	

2015-16年度

京都東山

ロータリークラブ

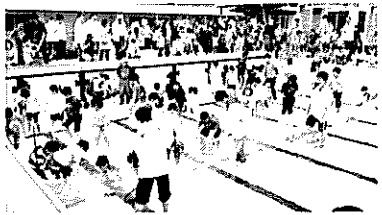
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 郡 正樹

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	魚つかみと昔遊びのわくわく体験		
実施日	平成28年4月10日(日)		
実施場所	山科百々小学校		
協力団体	共催 山科少年補導百々支部 百々学区体育振興会・三一会		
参加人数	会員 50 名	→ 会員参加率 70 %	
	市民 300 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 特別奉仕事業 1. 平成28年4月10日「魚つかみと昔遊びのわくわく体験」を特別事業として山科・百々小学校にて行う。参加人数 約300名が集まり、子供たちと一緒に魚つかみやアトラクションを行い自然や懐かしのおもちゃ等のアトラクションを体験し、楽しい一日になった。又広報の一環として当日の活動がKBS京都で放映されました。			
事業結果 生きた魚のつかみどりを楽しんでいただきその場で焼いてふるさとの家で食事をするまでを体験しました。 子供達に昔のおもちゃ(こま回し、ヨーヨー、輪投げ、お菓子釣り、けん玉、綿菓子で遊んでいただき竹とんぼを作りました。 その他、落語、マジック、バルーンアートのアトラクションで楽しい一日になりました。 地域貢献でき非常に素晴らしい一日になりました。   			
新聞、TV等での報道 KBS京都にて放映			
事業予算	120万	円	
事業執行額	88万	円	

2015-16年度

京都東山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 郡 正樹

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	熊本地震被災者支援プロジェクト				
実施日	平成28年6月				
実施場所	熊本県上益城郡益城町				
協力団体	大分キャピタルRC 熊本りんどうRC				
参加人数	会員	全員	名	→→	会員参加率 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	熊本地震被災者支援プロジェクトへの緊急支援の実施実施場所 熊本県上益城郡益城町事業内容 トラックやワゴン者の無償貸与（レンタカーの提供）地震で倒壊した家屋の瓦礫処理、家財等の処理に必要なトラックやワゴン車を被災住民に無償で利用して頂く為の費用500万円のうち350万円を実施クラブである大分キャピタルRCに提供させて頂く。 ・ 東山RC（第2650地区）支援クラブ・ 大分伽キャピタルRC（第2720地区）実施クラブ・ 熊本りんどうRC（第2720地区）支援先クラブ・ 支援額合計と内訳 350万円内ロータリー財団地区補助金330万円				
事業結果	事業進行中 6月下旬実施予定				
新聞、TV等での報道					
事業予算	350万		円		
事業執行額			円		

2015-16年度

京都北東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員

氏 名 : 嶋谷 正

担当委員会名: 社会奉仕プロジェクト

事業名	障害者と地域の青少年スポーツ支援事業		
実施日	2016年4月3日		
実施場所	京都市障害者スポーツセンター		
協力団体	シッティングバレーボール全日本女子代表チーム他		
参加人数	会員	20 名	→→ 会員参加率 72 %
	市民	166 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 事業目的: 障害者団体及び青少年に対して地域の若者と連携し、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの気運を盛り上げる。 事業内容: 会長のテーマである「若い世代と地域の連携を図る」の趣旨として、障害者スポーツの一つであるシッティングバレーボールは障害者が一人チームに入れば健常者と共に一緒に楽しめるスポーツなので、地域の小学生から大人に参加を呼びかけ同競技を通じて、人間的交流を深める。 第4回京都市障害者スポーツセンター、バレーボールクリニック ～京都スポーツの殿堂「伝道事業」に協賛する。(京都スポーツ殿堂は京都にゆかりのあるトップアスリートの中から選考の上殿堂表彰を行っている)			
事業結果 平成28年4月3日に京都高野川沿いにある、京都市障害者スポーツセンターに元オリンピック代表大山加奈子選手をはじめ、シッティングバレーボール全日本代表、地元雅マイトリーズバレーボール部、シッティングバレーボールチーム「京都おたべず」障害者と京都市の小学生他166名の参加による、バレーボールの基礎技術指導、障害スポーツの体験を実施。 京都北東ロータリークラブは特別協賛として、シッティングバレーボールネット1式、小学生用バレーボール10球を寄贈した。今回の取り組みは障害者と健常者の人がシッティングバレーボールを通して人とひとの交流を深めることができ、また、障害者スポーツの理解を深める場となり、シッティングバレーボールのこんごの継続的な実施を希望する意見も聞くことができた。今後も機会があれば道具を含め人的な支援をすることで、障害者の理解を深める場を設けたい。			
新聞、TV等での報道 平成28年4月5日(火) 京都新聞(朝刊) クリニックに先立ち、京都北東ロータリークラブよりネットとボールなどを同センターに寄贈した。との記事。			
事業予算	443,000	円	
事業執行額	425,040	円	



2015-16年度

京都市陽

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石原 章子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリーの森創造(案)		
実施日	平成28年4月予定		
実施場所	京都府立木津川運動公園		
協力団体	京都府、公益財団法人青少年野外活動センター		
参加人数	会員	33 名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民の憩いの場をつくる。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	800,000	円	
事業執行額		円	

2015-16年度

京都市陽

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石原章子

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕事業 電動自転車寄贈・防犯カメラ寄贈(6月中)		
実施日	電動自転車寄贈平成28年4月28日・防犯カメラ寄贈(6月中)		
実施場所	城陽市及び久御山町		
協力団体	久御山町社会福祉協議会、城陽市、城陽警察		
参加人数	会員	5 名	→→ 会員参加率 16 %
	市民	5 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2015年～2016年京都市陽ロータリークラブ 榎木健会長は、クラブテーマとして「人の輪」を提唱されています。「人の輪」とは、互いを信頼し、何事においても思いやりの心、助け合いの心で私たちの基本理念である普遍的な奉仕理念に基づくものであり、また原点に立ち返り、相手のことを考え、相手のために思い、またそのように行動し……と述べられています。 社会奉仕委員会は、会長方針をもとに一年間クラブにかかわる人たちが奉仕によって同じ価値観を持ち、喜びと満足を得られるような活動を行っていきます。ロータリーの癒しの森（仮称）の創造という位置づけで子供やお年寄り、体の弱い方等が利用でき、また普遍的な市民の憩いの場として地域に貢献できるような空間を提供します。 城陽市社会福祉協議会、久御山町社会福祉協議会等と協議し地域から求められている奉仕活動を行います。上記の活動については、新世代委員会、職業奉仕委員会とも連携しておこなっていきます。		
事業結果	・京都市立木津川運動公園整備の件 指定管理者「公益財団法人青少年野外活動総合センター」と協議 山城振興局 管理室と意見調整 結果：クラブ内協議において次年度の継続事業扱いとなる。 ・久御山町社会福祉協議会寄贈の件 訪問用電動自転車寄贈 洛南タイムス、城南新報に掲載 ・城陽警察寄贈の件 移動式防犯カメラ寄贈について城陽警察と調整 修繕費を含む維持管理費は城陽市 久津川交番横に固定 防犯カメラの管理活用は城陽警察 6月中実施 ・国際ロータリー第2650地区2015～2016年度「街づくり基金奨励金」申請		
新聞、TV等での報道	電動自転車寄贈：洛南タイムス、城南新報に掲載		
事業予算	500,000	円	
事業執行額	148,245	円	

2015-16年度

京都桂川

ロータリークラブ

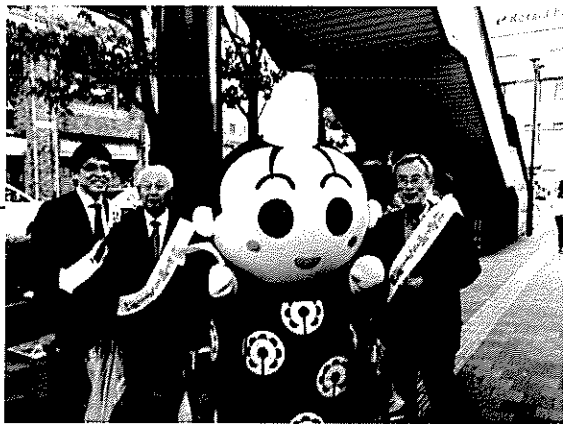
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上山 泰弘

担 当 委 員 会 名 :

事業名	社会を明るくする運動				
実施日	2015年7月1日(火)				
実施場所	阪急桂駅前				
協力団体	西京区保護司会				
参加人数	会員	4	名	→	会員参加率 13 %
	市民	45	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、人々が支えあって生きていく明るい地域づくりに参画する」を目的に誰でも参加できる幅広い活動を目指している。				
事業結果	毎年、継続事業として行われている。 毎年、朝の通勤時間帯を利用していたが、今回、夕方の時間帯を利用したため会員の出席率が少なかったが市民の参加は多く、多くの方に運動展開できた様に思う。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2015-16年度

京都桂川

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上山 泰弘

担当委員会名: 社会奉仕

事業名	障がいのある人と家族のためのレクリエーション		
実施日	平成28年4月10日(日)		
実施場所	伊賀の里モクモク手作りファーム		
協力団体	西京区社会福祉協議会		
参加人数	会員 3 名	→→ 会員参加率 10 %	
	市民 82 名		
	その他 IAC 7名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	障がいのある人とその家族が同じ時間を共有する中で、共に食事をしたり、見学したりする中でお互いに相談したり、友情を深めることを目的として行ないました。		
事業結果	伊賀の里モクモク手づくりファームと言う、体験型の施設の中でバーベキュー(昼食)、いちご食べ放題などを行う中で、洛西高等学校IACの学生7名が障がいにつきそい、お世話することで社会奉仕の体験を行わせたことは有意義な事だと感じました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	291,600	円	
事業執行額	291,600	円	

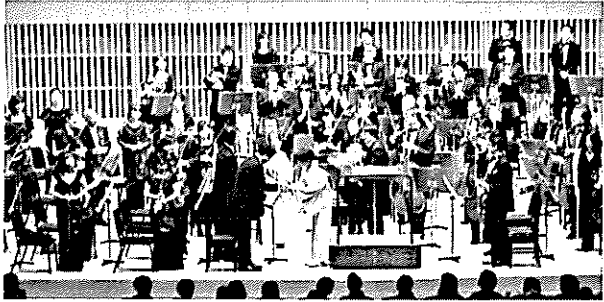
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石田 敏夫

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	京都ライトハウス チャリティーコンサート 後援		
実施日	2015. 10. 31		
実施場所	京都コンサートホール		
協力団体			
参加人数	会員 35 名 → 会員参加率 50 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	視覚障害者施設「京都ライトハウス」が新たな老人ホーム建設を実施するために開催するチャリティーコンサートを後援する。		
事業結果	・ 会員、ご家族その他の参加を募り、当日100席の観客として参加した。 ・ コンサート運営費用の一部として50万円を協賛した。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	500,000	円	

2015-16年度

京都北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石田 敏夫

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	第49回白杖安全デーへの参加		
実施日	2015. 11. 15		
実施場所	京都市役所前広場		
協力団体			
参加人数	会員	10 名	→→ 会員参加率 15 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「視覚障害者の交通安全を考える府・市民のつどい」の白杖安全デーの集会に参加する。		
事業結果	・集会に参加し、その後視覚障害者の介助をしつつ四條烏丸まで市民への呼びかけのパレードに参加した。 ・運動の啓発用チラシ及びキーホルダーの作成費用を協賛した。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2015-16年度

京都北

ロータリークラブ

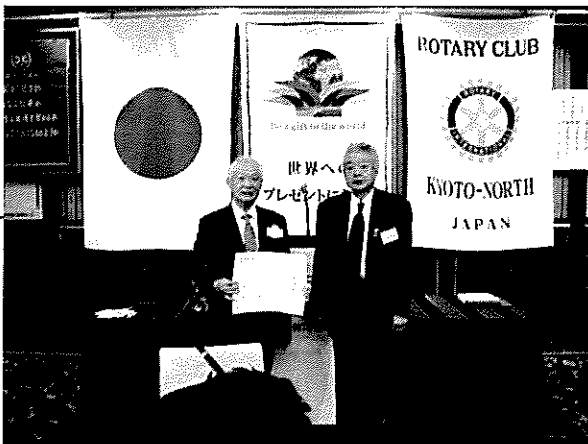
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 石田 敏夫

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	知的障害者支援施設への教材支援		
実施日	2016年1月28日		
実施場所	例会場（京都ブライトンホテル内）		
協力団体			
参加人数	会員	49 名	→ 会員参加率 72 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	知的障害者の社会参加を支援するため、学習の機会を拡充しコミュニケーションツールとしての役割もある、ipad 4台を施設へ寄贈した。		
事業結果	一般社団法人京都手をつなぐ育成会の岩井光男会長を例会に招き、贈呈式を行い、感謝状を受けました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	240,000	円	
事業執行額	240,000	円	

2015-16年度

京都南

ロータリークラブ

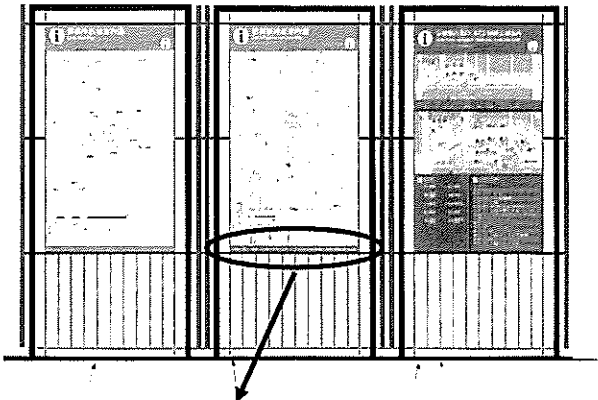
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 三輪泰之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都駅南口駅前広場 観光案内看板設置事業		
実施日	2015年10月頃~2016年3月 記念式典(除幕式)は2016年3月28日		
実施場所	京都駅南口駅前広場(みやこ夢てらす)		
協力団体	京都市		
参加人数	会員 7 名 →→ 会員参加率 3.1 % 市民 約150 名 その他 記念式典への参加者を記載しています		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
近年、京都市を訪れる国内外の観光客が急激に増加しており、京都市役所において「京都駅南口駅前広場整備事業」が進められています。こうした中、京都南RCの社会奉仕事業として、入浴客の利便性のために、南口拠点広場に観光案内看板を設置いたしました。 2016年3月28日(月)にプレーオープン式典が開催され、式後半には除幕式が行われ、門川京都市長から片岡会長に感謝状が贈呈されました。			
事業結果			
   寄贈 京都南ロータリークラブ Donated by Rotary Club of Kyoto South			
新聞、TV等での報道			京観光のユメ照らす
2016年3月28日 ・京都新聞の夕刊にて掲載 ・NHK 昼間と夕方のニュースで放映 京都新聞の記事			
事業予算	2,200,000	円	
事業執行額	1,944,000	円	

2015-16年度

京都モーニング ロータリークラブ

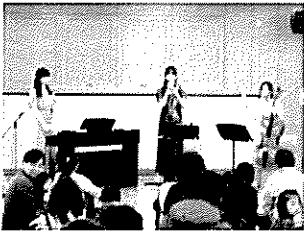
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 藤原 裕康

担当委員会名: 奉仕P《社会・職奉》

事業名	京都市内（京都マザーグースの会）読み聞かせコンサート活動の支援		
実施日	2015年7月～2016年3月 計6回について（下記詳細参照）		
実施場所	京都子育て支援総合センター 子どもみらい館		
協力団体	特定慈善活動法人音楽のまちづくり		
参加人数	会員 4 名 → 会員参加率 9.7 % 市民 各回約100 名 その他 施設関係者・協力団体参加者 20名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市こどもみらい館・京都マザーグースの会と共催で子どもの情操の為の読み聞かせコンサートを行う。年間4回～5回程度の予定で、上期には7月（本年初回は6月28日となった）と7月、10月実施予定。下期は2月は読み聞かせで、3月は音楽コンサートの催しとしている。 楽器の紹介や楽器体験ワークショップも行う。毎回演奏者の交通費や演奏費を助成することにより、できるだけ高い技術と志を持った音楽家の生演奏に子供たちを触れさせる機会を増やしていくようにしている。 子どもだけでなくその保護者も対象とすることで「子育てを音楽で支援する」という狙いも含んでいる。 ※毎回、朗読と演奏の前には前方スクリーンに「協賛：京都モーニングロータリークラブ」と大きく映し出されることにより、父兄の方々に広くクラブの存在を広報する。		
事業結果	第1回 6月28日（日）『ながぐつはいたねこ』演奏：ヴァイオリン 大人40名 乳幼児36名【76名】 第2回 7月19日（日）『さるかに』演奏：ピアノ・バイオリン 大人58名 乳幼児66名【83名】 第3回11月22日（日）『森のおくりもの』演奏：ピアノ・バイオリン大人46名 乳幼児37名【124名】 第4回 2月21日（日）『かえるの平家ものがたり』演奏：平家琵琶 大人36名 乳幼児41名【77名】 第5回 3月27日（日）『スーホの白いうま』演奏：馬頭琴 大人38名 乳幼児35名【73名】 ***** 【事業部実施のミニコンサート】 11月15日（日）『ほっこりシアター』音楽コンサート（事業部実施のミニコンサート） トリオ演奏（ヴァイオリン・ピアノ・フルート）大人89名 乳幼児73名【162名】 事業部共同開催の音楽コンサートは親御さんの参加がとて多く、乳幼児のみならず需要があるように思える。クラシックに触れる機会が親子共々増える環境づくりも大切な要素であると感じられた。		
新聞、TV等での報道	本事業に関する特別な報道はないが「NPO法人音楽のまちづくり」の取り組みは数多くの新聞等にその活動内容が取り上げられております。 		
事業予算	115,000	円	
事業執行額	115,000	円	

2015-16年度

京都モーニング ロータリークラブ

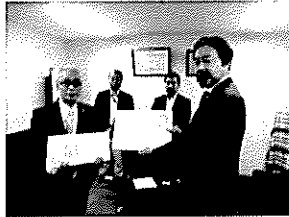
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 藤原 裕康

担当委員会名 : 奉仕P《社会・職奉》

事業名	15-16年度社会奉仕実施事業 継続支援団体（2団体）への支援		
実施日	たんぽぽハウス（2016.3月10日）/和敬学園（2016.4月17日）		
実施場所	たんぽぽハウス 京都市西京区 / 和敬学園（京都市上京区）		
協力団体			
参加人数	会員	5 名	→ 会員参加率 12.2 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
継続支援団体（2団体）において、当年度も支援を致しました 【たんぽぽハウスへの支援内容】 1.車椅子寄贈 / 2.バス見学旅行の支援 ***** 【児童福祉施設和敬学園への支援内容】 1.設備品（什器）支援/ 2.バザー売り出し品の寄贈支援 バザー売り出し品については、3月より毎例会、会員に呼びかけ、家庭などの未使用贈答品を提供頂き、予算を使用せずに、支援先からの熱望により良い形で「奉仕」ができた。			
事業結果			
上記の2団体は、長年クラブがかかわりを持ち支援し続けてきた団体であり、各々も、堅実な活動を続ける福祉施設団体である。よって、自立した活動の中でも、とかく不足しがちな、活動資金の一部を補助することで、活動環境を整えることも支援の一環と考え、継続支援事業として取り組んでいる【写真はたんぽぽハウスでの贈呈式の様子】 「施設が求める支援の形」をより反映した奉仕事業にする為、10月開催の部門フォーラムで『ふれあいサロン』平野元子様、「和敬学園」施設長 樋口文昭氏にご来訪頂き、いままでのクラブが行ってきた物品支援とは別に、それ以外の支援の形を提案いただきました。フォーラム当日それぞれ15分ずつのお話と例会終了後のディスカッションで、双方のご事情から、より具体的なご希望がまとめ、和敬学園からは、学園主宰の「春のバザー」にてお中元お歳暮等の余剰品の提供。たんぽぽハウスからは、車外部研修旅行の費用補助を決定した。 ・「中元歳暮等余剰品」については、後日、全会員皆様に提供を求め、全会員がこの支援に関われるよう努力いたしました。			
新聞、TV等での報道			
向かって 右：和敬学園 左：たんぽぽハウス	 		
事業予算	372,213	円	
事業執行額	366,143	円	

2015-16年度

京都紫野

ロータリークラブ

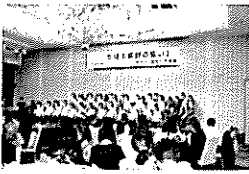
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小林 毅圭也

担当委員会名 : 社会奉仕委員会・職業奉仕委員会

事業名	障がい者支援プロジェクト「心を結ぶ紫野の集い」		
実施日	平成28年2月13日（土）		
実施場所	京都ブライトンホテル		
協力団体	京都障害児者親の会		
参加人数	会員 21 名	→ 会員参加率 35 %	
	市民 120 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都ブライトンホテルご協力もと、障害者とその家族と一緒に一時の外出を楽しんでもらう。着座buffet形式で、シェフによる料理の実演を交えたり京都市立紫野高校のご協力のミニコンサート・チャアリーディング等のイベントを行い和やかな雰囲気の中でゆっくりと食事を味わってもらう。送迎には、マイクロバス・ジャンボタクシーを使い、ロータリアンが乗車して手伝う。		
事業結果	障がい者支援事業の一環として平成28年2月13日、京都ブライトンホテルに於いて開催。障がい者とそのご家族に普段持つことが難しい「ゆっくりとする時間」を味わって頂きたかった。当初80名の方々を予定していたが、希望者が多く、120名の御参加となった。京都市立紫野高等学校のブラスバンド部やチャアリーディング部による元気いっぱいの演舞から始まり、和やかな雰囲気の中食事が進んだ。「重度障害者通所介護じゅらく」のスライド報告もあり、我々の現状認識の甘さを痛感させられた。最後に障がい者親の会の渡辺会長から深い感謝の言葉を頂いた。皆で写真を撮り合うという滅多にない光景に驚かれたそうである。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	891,560	円	
事業執行額	818,744	円	

2015-16年度

京都紫野

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小林 毅圭也

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会

事業名	紫野地区清掃		
実施日	平成28年5月8日(日)		
実施場所	紫野地区		
協力団体	TAMARIBA		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 20 % 市民 名 その他 RAC 9名 洛星IAC 生徒6名 教員1名 紫野高校 生徒22名 教員2名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 青少年奉仕、社会奉仕の合同事業として当クラブ提唱の京都紫野ローターアクトクラブ会員を中心とし、ヴィアートル学園洛星インターアクトクラブ・紫野高校の生徒の方々にも声がけし、日ごろお世話になっている紫野地区への恩返しの意味も込めて清掃活動を実施。			
事業結果 5月8日(日)社会奉仕・青少年奉仕の共同事業として「紫野地区の清掃活動」を実施。京都紫野ローターアクトクラブのメンバーをはじめ京都市立紫野高校・ヴィアートル学園洛星高校インターアクトクラブの生徒、教職員の方が参加し全員で、地区内の清掃に汗を流す。活動中、多くの地域の方々から「ご苦労さん」や「お疲れ様」と声を掛けられ、地道な活動が地域の方々に認められつつある事を皆実感した。			
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	40,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 幹事

氏 名 : 河瀬 敦

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	創立25周年記念事業「土火土火（どかどか）」		
実施日	平成27年7月4日～平成28年4月16日		
実施場所	華頂学園女子中学・高等学校 信楽積翠窯		
協力団体	京都ライトハウス		
参加人数	会員 29 名 → 会員参加率 72.5 % 市民 12 名 その他 42名（IACメンバー、米山奨学生、学生スタッフ、会員家族、事務局他）		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	人間の英知は何の変哲もない土と火から器をりだし芸術や文化にまで発展させてきた。今回京都中ロータリークラブは創立25記念にあたり会長テーマ「こどもたちに残そうこの美しい地球を」を受けて本物の信楽の土と薪の火そして京都では見られなくなった登り窯を用いて器を作ることにした。クラブメンバーとその家族華頂女子中学・高等学校IAC及び京都ライトハウスのメンバーがそれぞれの感性で独特の器を作り上げた。 作り上げた器は平成28年4月16日の25周年記念例会において展示を行った。		
事業結果	京都中ロータリーもメンバー・家族や華頂女子中学・高等学校IACの若い感性、京都ライトハウスの方々の「見えない」感性を形にすることができた。また信楽の地に出向き、薪で焼き上げる登り窯の見学や、電氣を用いない昔ながらの陶器の作り方から自然環境の大切さを学んだ。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,900,000（奉仕の総予算） 円		
事業執行額	1,226,500 円		

2015-16年度

京都西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西出昌司

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	児童養護施設慰問		
実施日	2015年9月6日(日)		
実施場所	児童養護施設 積慶園 京都市西京区榎原角田町1-42		
協力団体	京都室内装飾技能士会		
参加人数	会員 13 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 京都室内装飾技能士会 10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域貢献として右京区・西京区の各種施設を継続的に支援しており、本年度は他団体「京都室内装飾技能士会」との共同支援事業として児童養護施設「積慶園」慰問を行う。 京都室内装飾技能士会による壁紙張替及び 京都西ロータリークラブと京都西ローターアクトクラブ・京都室内装飾技能士会の共同での作品作り指導をする。		
事業結果	京都西ロータリークラブと京都室内装飾技能士会との共同支援事業として実施した結果、他団体の持つ専門的な知識やノウハウにより、より内容の深い事業となった。 壁紙張替による施設の貢献と、子供たちにとってその仕事を見て体験することで学びにつながり、また、京都西ローターアクトクラブも参加して、プリザードフラワーやカーペット座布団作りを行ったことで物づくりの楽しさを体験していただくことが出来た。昼食会ではゲームやクイズなどを通じて園の子供たち40名と交流をした。		
新聞、TV等での報道	社会福祉法人積慶園が発行された平成27年秋季号「積慶園だより」に紹介いただいた。		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	91,466	円	



2015-16年度

京都西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西出昌司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	嵐山中之島公園 桜植樹		
実施日	平成28年2月28日(日)		
実施場所	嵐山 中之島公園		
協力団体			
参加人数	会員 16 名	→→ 会員参加率 15.5 %	
	市民 名		
	その他 来賓 2 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	この度、京都西ロータリークラブでは今年度会長方針でもある嵐山中之島の環境整備及び京都市西部エリアにおいての継続支援でもある地域貢献の一環として、かねてより地元地域の皆様から要望のあった嵐山中之島にて「祇園枝垂桜」及び「石碑」を寄贈し、植樹を施行しました。		
事業結果	式典は来賓として、京都府京都土木事務所技術次長江原俊之様、京都嵐山保勝会会長石川暢之介様を迎え、京都西ロータリークラブ加藤会長はじめ延べ16名の会員が出席し、植樹式を挙行了いたしました。 この度、寄贈した「しだれ桜」は植籐造園様(当クラブ佐野会員)が育てられた、円山公園の「しだれ桜」の子孫ということもあり、国内外から来園される大勢の利用者の皆様の目を楽しませることが出来るものと期待しております。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	464,400	円	
事業執行額	464,400	円	

2015-16年度

京都西山

ロータリークラブ

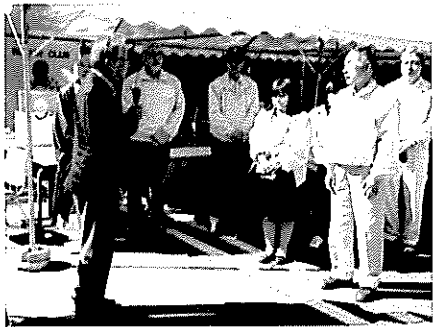
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山内克己

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	あらぐさ「何でも市」&世界ポリオデー		
実施日	2015年10月25日(日)		
実施場所	社会福祉法人 障害福祉センターあらぐさ		
協力団体	いわき桜ロータリークラブ、男の居場所の会、京都西山短期大学、京都新聞		
参加人数	会員 15 名	→→ 会員参加率 75 %	
	市民 400 名		
	その他 いわき桜ロータリークラブ 5名 会員家族 2名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
障害者施設「あらぐさ」の創立30周年記念式典が開催された。まず最初に当クラブの平田会長が、今までの経緯と祝辞を述べた。クラブとしては「何でも市」を開き、会員の余剰品の販売を行った。当日は、東日本震災を縁に友好クラブを結んだ福島県の「いわき桜RC」も応援に駆けつけて頂き福島の名産品等も販売された。「あらぐさ」には、余剰品の収益金といわき桜RCからの義捐金が贈られた。また当日は一般の参加者に認知してもらう為、世界ポリオデーの募金箱を設置、パンフレットを配布した。			
			
事業結果			
あらぐさには、いわき桜ロータリークラブと協同で販売した余剰品の収益金13万円を寄贈。友好クラブである福島県いわき桜ロータリークラブは別に義捐金として5万円が施設あらぐさに寄贈された。これにより、ロータリークラブへの関心が高まり、ポリオの内容を周知してもらえた。世界ポリオデー募金はクラブより地区へ送金。			
			
新聞、TV等での報道			
新聞には、あらぐさ30周年記念の記事の写真は出たが当クラブの名前は記載されなかった。			
事業予算	24,100	円	
事業執行額	24,100	円	

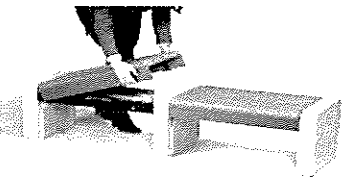
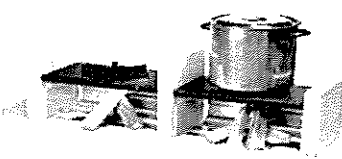
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中小路宗俊

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	防災ベンチの寄贈		
実施日	平成28年5月		
実施場所	長岡京市立神足小学校、向日市立第二向陽小学校		
協力団体	長岡京市、向日市 各教育委員会		
参加人数	会員	18 名	→ 会員参加率 49 %
	市民	名	
	その他	学校関係者	
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他
事業目的及び事業内容	過去二度の大震災に加え、今回の熊本地震でも見られるように震災に対する備えが如何に重要であるかが改めて言われているところでございます。当委員会では今まで乙訓地域の各所にベンチを設置する事業をしてまいりました。今年度は昨今の災害の多さを考え、いざという時に役立つ防災ベンチを設置する事にしました。地域の公園や小中学校の多くは非常時の地域住民の避難先に指定されています。一度に全ての場所という訳にはいきませんが、少しずつでも増やしていき、非常時の一助になればと思っております。		
事業結果	非常時に竈になる防災ベンチは普段は普通のベンチとして使える有用なものです。各地の災害時に避難場所に指定されている所に全て設置できればいいのですが、価格が高く、又悪戯されないように管理する問題もあり、今回は二箇所の学校に設置させて頂きました。本来はこの防災ベンチを使うような災害が起こらないことが一番ですが、いざと言う時に備え防災訓練等で使い方を学んでいただければと思っています。 当初の予算より事業費は増えましたが、財団の補助金、他会計の転用で執行出来ました。		
  			
新聞、TV等での報道	京都新聞(予定)		
事業予算	150,000	円	
事業執行額	433,080	円	

2015-16年度

京都洛中

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 河本泰行

担当委員会名: 奉仕プロジェクト

事業名	合同フォーラム「広げよう環境の輪 ―水と緑―」「高瀬川を語る」											
実施日	2015年10月20日(火) 13:40～14:50											
実施場所	京都ホテルオークラ 3階「翠雲の間」											
協力団体	銅駝高瀬川保勝会、銅駝高瀬川保勝会関係五町（東西生洲町）、銅駝資料館											
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率 35.2 %									
	市民	3 名										
	その他											
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他											
事業目的及び事業内容 2016年5月～6月に行う高瀬川でのホテル放流事業の予備知識として「高瀬川」についての知識及び源氏ホテルについての知識を得ることを目的としてパネラー3名に講義をしていただいた。 パネラーは次の通りです。 <table border="0"> <tr> <td>* 「高瀬川を語る」</td> <td>銅駝資料館</td> <td>井川富夫氏</td> </tr> <tr> <td>* 「高瀬川保勝会について」</td> <td>銅駝高瀬川保勝会</td> <td>伊藤高華氏</td> </tr> <tr> <td>* 「ホテルの話」</td> <td>銅駝高瀬川保勝会関係五町（東西生洲町）自然観察指導員</td> <td>小吹和男氏</td> </tr> </table>				* 「高瀬川を語る」	銅駝資料館	井川富夫氏	* 「高瀬川保勝会について」	銅駝高瀬川保勝会	伊藤高華氏	* 「ホテルの話」	銅駝高瀬川保勝会関係五町（東西生洲町）自然観察指導員	小吹和男氏
* 「高瀬川を語る」	銅駝資料館	井川富夫氏										
* 「高瀬川保勝会について」	銅駝高瀬川保勝会	伊藤高華氏										
* 「ホテルの話」	銅駝高瀬川保勝会関係五町（東西生洲町）自然観察指導員	小吹和男氏										
事業結果 「高瀬川」の沿革、歴史及びホテルの生育環境を守る事の大切さなどについて詳細な知識を得ることができた。 「高瀬川」は当クラブのテリトリー内にあり史跡となっております。 長年ボランティアで活動されてこられたいる方々のお話を伺い、我々が知識を得ることにより来年開催する事業がより意義の深いものになったと思います。  												
新聞、TV等での報道 特にございません。												
事業予算	80,000	円										
事業執行額	82,680	円										

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 河本泰行

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	ホタルが飛ぶ街づくり「ホ、ホ、ホタル来い事業」パートⅠ・Ⅱ		
実施日	パートⅠ：2016年3月19日（日）、パートⅡ：2016年6月6日（月）		
実施場所	高瀬川（木屋町二条～木屋町御池）		
協力団体	銅駝学区自治連合会、高瀬川保勝会、京都市立御所南小学校、京都洛中RAC		
参加人数	会員 パートⅠ：17名（会員参加率 19%） パートⅡ：会員20名（会員参加率21%） 市民 パートⅠ：81名 パートⅡ：145名 その他 パートⅠ：0名 パートⅡ：米山奨学生1名、RAC 2名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今年度のR I 会長テーマ『世界のプレゼントになろう』を受け、当クラブ会長のテーマ『広げよう環境の輪～水と緑の環境保全、共に育てる奉仕の心～』の実現に向けたプロジェクトを計画しました。 具体的には、観光の名所でもある“高瀬川”にホタルを生息させることで、環境保全と経済効果（観光客増加）を目的とした事業を実施しました。		
事業結果	【パートⅠ】 ホタルの幼虫400匹、とエサとなるカワニナ15kgを放流しました。放流にあたっては地域の自治会の方と御所南小学校の児童、保護者及び観光客の方々の参加をいただきました。 【パートⅡ】 ホタルの成虫200匹を鳥羽市「ホタルの飛ぶ街づくり」に貢献しようと考えました。パートⅠにおいてホタルの幼虫とカワニナの放流に参加してくれた御所南小学校の生徒や地元自治連合会員の他に、更に、米山奨学生、京都洛中RACにも参加していただきました。 尚、この事業に対して「まちづくり基金奨励金」を申請し優秀賞をいただきました。		
新聞、TV等での報道	報道なし。		
事業予算	パートⅠ：260,000円 パートⅡ：150,000円		
事業執行額	パートⅠ：239,116円 パートⅡ：165,003円（概算）		

2015-16年度

京都洛中

ロータリークラブ

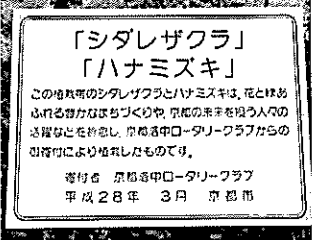
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 河本泰行

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト

事業名	京都市“花の道づくり事業”への支援「堀川高校前植栽」事業
実施日	2016年4月11日(日)
実施場所	京都市立堀川高等学校 正門前
協力団体	
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 11 % 市民 10 名 その他 20名(京都市長、京都市教育長、京都市建設局長、堀川高校長)
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	当クラブ会長テーマ『広げよう環境の輪～水と緑の環境保全、共に育てる奉仕の心』にのっとり、この事業を実施しました。 経緯は、京都市建設局みどり政策推進室から“花の道づくり事業”への協力要請を受け、堀川高校正門前の堀川通に植樹したものです。 
事業結果	植樹の内容は、しだれ桜 3本、ハナミズキ(赤) 2本です。 多くの車両や通行人の目に留まるところに植樹したので、花の道だけでなく、ロータリークラブを地域の方々にアピールでき、大きな効果が生じるものと思われます。     「シダレザクラ」 「ハナミズキ」 この植栽地のシダレザクラとハナミズキは、花とほめられる豊かなまちづくりや、京都の未来を担う人々の活躍などを願い、京都市中ロータリークラブからの寄付により植栽したものです。 寄付者 京都市中ロータリークラブ 平成28年 3月 京都市 
新聞、TV等での報道	報道なし。
事業予算	1,014,120 円
事業執行額	912,600 円

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 島本 浩晃

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	「世界の京都・まちの美化市民総行動～楽しくきれいを広げよう～『京都・まち美化大作戦』」		
実施日	2015年11月1日(日)		
実施場所	京都市役所前広場(開会セレモニーの後、パレード・清掃の2コースに分かれて移動)		
協力団体	世界の京都・まちの美化市民総行動実行委員会主催		
参加人数	会員 12 名	→ 会員参加率 17 %	
	市民 多数 名		
	その他 RAC会員 8 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	10:00より半時間ほどの開会セレモニーの後、パレードおよび清掃活動の2コースに分かれ、それぞれ美化啓蒙および美化実践を行いました。 京都は世界的な観光都市として昨今益々注目度が高まり、外国人旅行者の間でも、街のきれいさ・清潔さが高く評価されています。 実際に清掃活動をしてみて、あまりごみの落ちていないきれいな街だと実感したのですが、どんなに大勢の人が訪れても、今後も変わらず美しい街であり続けることができるよう、市民の意識を高めるための啓蒙活動になったと思います。		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2015-16年度

京都洛北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 理事/委員長

氏 名 : 島本浩晃

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	岡崎わいわい文化祭		
実施日	2016年2月6日(土)		
実施場所	京都市国際交流会館		
協力団体	左京区岡崎自治連合会		
参加人数	会員	10 名	→→ 会員参加率 15 %
	市民	400 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	・リニューアルした「ロームシアター京都」や近くて楽しい動物園をコンセプトにしリニューアルし入場者がV字回復した「京都市動物園」のある岡崎地域は、現在の京都で注目の地域である。その岡崎の住民と交流を行い、活気ある地域の活動に寄与する。 ・地域の障害者も多数参加するので、障害者人権を考えるきっかけとなる。 ・京都府警音楽隊、シンボルマスコットの参加により、交通安全等の啓蒙活動に寄与		
事業結果	・白河総合支援学校制作のオリジナル紙袋や社会福祉法人あおい苑、錦林小学校育成学級の手作り作品の販売により会場の人たちの障害者に対する理解をより深めることに役立った ・踊り、歌、吹奏楽、コーラス、箏演奏など多岐に亘る催しがあり、盛況であった ・クラブ会員も出演者として参加し、会場を盛り上げた ・計画段階より自治連のスタッフが中心となり活動いただき、このことが盛況となった一番の要因であった。このような方々と共に事業を行ったことで、地域との交流がより深まり、今後の地域活動の礎となったと思う		
新聞、TV等での報道	特に新聞、テレビなどの報道されてはいないが、学区だよりなどの地域に密着した媒体に掲載された		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	



社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 理事/委員長

氏 名 : 島本浩晃

担当委員会名: 社会奉仕

事業名	京都さくらよさこい		
実施日	2016年4月2日(土)～3日(日)		
実施場所	京都市内(梅小路公園、植物園、岡崎各エリア・京都駅、ゼスト御池、他会場)		
協力団体	京都さくらよさこい実行委員会		
参加人数	会員 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 会員・市民・参加者(他府県よりの参加者を含め4000名)総参加者計測不能		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都の春のイベントとして定着した「京都さくらよさこい」は、 *参加、見物を併せ、多くの人が入浴する(地域発展) *J.Tのひろえば街が好きになる運動に協力しゴミ拾いを行う(環境問題) *京都マムフェスは素晴らしい技術を持つ子育て中の母親の活躍の場を提供する(人間尊重) など、数多くの事業分野を含んだイベントである。 また、運営の中心は学生運営委員会があたり、青少年育成にも寄与。NHKをはじめとするテレビ・新聞などのマスコミに取り上げられ、広報活動にも大いに貢献している。 このイベントが成功することにより、いろいろな奉仕分野に寄与でき、より有意義な協賛となる。		
事業結果	・125チーム 約4000名の参加者の他、京都市の中心・東西南北に会場が設けられているため、市民・観光客の観覧し、京都地域の発展に寄与した。 ・運営の中心となる学生運営委員会の学生達にとって、この様な大きなイベントを企画・実行したことは、大きな経験となり、青少年育成の見地からも大変有意義であった。		
新聞、TV等での報道	当日の様子は、京都新聞・読売新聞・朝日新聞、NHK・KBSで取り上げられました。		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	



2015-16年度

京都洛南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 角 正三郎

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	ソーラーパネル防犯灯保守		
実施日	2015年10月14日		
実施場所	京都市呉竹文化センター		
協力団体	取扱い業者: エコー電設株式会社		
参加人数	会員	11 名	→→ 会員参加率 34 %
	市民	0 名	
	その他	会館職員 2 名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都洛南ロータリークラブ創立30周年記念事業として、京都市呉竹文化センター正面広場に、環境保全の推進と安全、安心の街作りとして、ソーラーパネル防犯灯を設置した。 当会館より、防犯灯の不具合の報告があり、2年余りの経過であるが保守点検を行った。		
事業結果	点検の結果、蓄電池の消耗が判明。 社会奉仕委員会で協議して、蓄電池の交換及び整備を実施した。 		
新聞、TV等での報道	無し		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	43,610	円	

2015-16年度

京都洛南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 角 正三郎

担当委員会名 : 奉仕プロジェクト

事業名	伏見区火災予防防火パレード		
実施日	2015年12月16日(水)		
実施場所	月桂冠昭和蔵大ホールにて～伏見区大手筋商店街～御香宮までパレード		
協力団体	伏見消防署、伏見区内各自衛消防団、他14団体		
参加人数	会員 10 名	→ 会員参加率 35 %	
	市民 300 名		
	その他 各種団体200名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	冬の火災予防週間に、防火意識の高揚を各分団と共に、チラシを区民に配り呼びかける。 パレード隊系図、横断幕、京都洛南ロータリークラブ1名、清水消防士、伏見大手筋商店会1名、京都市消防音楽隊約20名。 伏見区長、伏見警察署、危険物安全協会伏見支部支部長、伏見大手筋商店会知事長、自衛消防協議会長、京都洛南ロータリークラブ副会長、伏見区地域女性連合会会長、伏見区経済人会長、8学区自主防災会会長、女子プロ野球球団 京都フローラ代表及び選手、伏見消防応援隊、伏見幼稚園園児(30名)7つの分団長一般市民		
事業結果	伏見区月桂冠昭和蔵の大ホールにて、消防署より防火運動の説明と防火活動の協力依頼参加者の各団体の紹介、決意表明がなされた。 京都洛南ロータリークラブとして、パレードで防火キャンペーンの印刷されたティッシュペーパーを配布した。 御香宮境内で閉会式が行われ、消防副署長より、この年末の防火パレードが恒例となりその成果として、今年は火災の発生が25件減少しました。発生ゼロを目指し、安全、安心の社会作りに頑張りましたと挨拶された。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	5万円	円	
事業執行額	0	円	

2015-16年度

京都洛南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 角 正三郎

担 当 委 員 会 名 : 奉仕プロジェクト委員会

事業名	伏見吹奏楽のつどい		
実施日	2016年4月29日(金・祝)		
実施場所	京都市呉竹文化センター		
協力団体	伏見地区保護司会、伏見吹奏楽のつどい実行委員会		
参加人数	会員 23 名	→→ 会員参加率 72 %	
	市民 100 名		
	その他 2,400 名(演奏する生徒やPTAや父兄の観客も含む)		
事業分野	☐ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他
事業目的及び事業内容			
伏見区域内の高校と中学生が地域の市民を招き一年間練習をした成果を発表し、合同演奏等、吹奏楽部が演奏を通じて交流をする。参加の学校＝京都府立桃山高等学校を主管として、洛水高校、京都スバル高校、大淀中学、向島中学、向島東中学、神川中学、桃稜中学、洛水中学、深草中学、桃山中学 プログラム 午前の部 10:30開場 午前の部 11:00 演奏 昼休憩の後 主催者 京都洛南ロータリクラブ 佐藤邦友会長の挨拶 午後の部 14:00開演 午後の部 14:00 演奏 ～15:30終演			
事業結果			
この演奏会は、我がクラブの創立10周年記念事業として、企画され、その年の1月17日に阪神淡路大震災が起こり、2月に予定しました記念例会と祝宴は中止し、費用其の他で500万の義捐金を京都新聞社社会福祉事業団に寄付しました。今回も4月14日に熊本に大震災があり被災者を励ますと共に、急速に救援募金箱を作り会場の入り口に置き、募金の呼びかけをしました。同時にクラブの会員増強に使用の案内パンフレッドを並べた所すべて無くなりました。その後、場所を変えて、今回の演奏会の反省会を主管の桃山高校の吹奏部顧問の福田先生を招き、警備、其の他、進行について、意見交換をしました。 今回も吹奏楽のOBの応援で、受付其の他も完璧でした。特に今回の募金は5万3500円の浄財を頂き、早速京都新聞社会福祉事業団に寄付をしたいと発表されました。			
新聞、TV等での報道			
本事業は次世代を担う青少年の育成と世代交流、地域社会の振興を目的として開催されているものです。また今回も伏見地区保護司会の協賛をいただき主催しますと京都新聞社の市民版に取材を依頼しましたが、祭日は催事が多く約束が出来ないとのことでしたが、4月27日の朝刊に情報ワイドの欄に大きく「吹奏楽のつどい 伏見」と、詳細も掲載されました。5月7日の京都新聞朝刊に熊本地震救援金の欄に、京都新聞社会福祉事業団に5万3500円第2回伏見吹奏楽のつどい実行委員会と掲載されていました。			
事業予算	350,000	円	
事業執行額	345,160	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 平岡 弘行

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	小倉山特別保存地区の竹穂垣の補修改善		
実施日	2015年9月26日		
実施場所	大河内山荘近辺		
協力団体	京都市立嵯峨中学校、嵯峨野地区竹林を守る会、地域住民、京都洛西RAC		
参加人数	会員	29 名	→ 会員参加率 57 %
	市民	30 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	京都市右京区の嵯峨野地区の風情ある竹林の風景を守ろうと京都洛西ロータリークラブと、同クラブが提唱している青少年奉仕団体 京都洛西ローターアクトクラブ・花園高等学校インターアクトクラブ、並びに地域住民の皆さん・京都市立嵯峨中学校の生徒達が、9月26日（土）午前9時～12時まで嵯峨小倉山田淵山町で竹穂垣を修復致します。 この取り組みは京都洛西ロータリークラブが20年前から始めており竹林周辺の散策路約400メートルで実施致します。くいに水平にとりつけた2本の竹の間に 約2メートルの乾燥した細い竹穂を次々と差し込む作業をします。 竹林を観光客や地元住民の安らぎの場となるよう想いをはせて皆で取り組むことを目的としています。		
事業結果	9月26日（土）好天の元、継続事業である小倉山特別保存地区竹穂垣補修改善を、京都市立嵯峨中学校から校長先生、引率の先生、そして生徒さんと総勢19名の皆さんのご協力と、京都洛西RC会員29名、ご夫人2名の31名、RAC会員2名と地元関係各位という過去最多の御参加頂き、皆で和気あいあいと協力しながら、竹穂垣の補修をする事ができました。若手の会員も朝早くから駆けつけて下さり、パワフルに取り組んで頂き活気ある一日となりました。例会を離れ、老いも若きも助け合って作業でき、普段話す機会が少ない会員同士も話せて、心地よい汗を流せた一日でした。又新しく記念碑も立て直し致しました。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	340,000	円	
事業執行額	345,100	円	

2015-16年度

京都洛東

ロータリークラブ

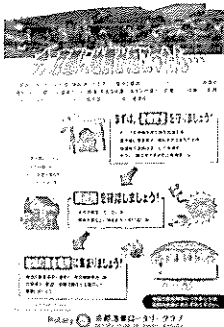
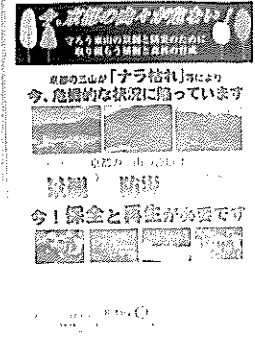
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 細見岩男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都市総合防災訓練に参加する事業		
実施日	2015年8月30日		
実施場所	山科区勸修寺公園		
協力団体	京都市行財政局防災危機管理室、山科区自主防災会 他		
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 60 %
	市民	1000 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
〈目的〉 1) 京都三山の森林の治山及び治水機能がナラ枯れ被害等で低下している状況にあり、それがため、台風や地震等によって山崩れ、土砂流出の恐れがあることを知ってもらい、これらを防ぐには植樹による森林保全が必要であることを市民に啓蒙する。 〈事業内容〉 1) 防災展示ブースに出展する。植樹等の活動報告をパネル展示。 2) 「今、京都に地震が起こったら…」のチラシを作成配布。 3) 「地域の集合場所に集まりましょう！」の京都洛東ロータリークラブ名入れのマグネットシールを作成配布。4) 熱中症予防グッズの配布			
事業結果			
山科勸修寺公園で8月30日に行われた京都市総合防災訓練に参加、防災展示ブースに出展し、森林の保全や再生のために「植樹」や「森林整備」が早急に必要であることを知ってもらうために、当クラブの会員や市民が参加して植樹活動を行っている写真や防災マップを展示。その他、緊急時の「土嚢」や「簡易トイレ」なども展示した。   			
新聞、TV等での報道			
事業予算	450,000	円	
事業執行額	449,528	円	

2015-16年度

京都洛東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 細見岩男

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都洛東ロータリークラブ杯山科区老連グランドゴルフ大会		
実施日	2015年11月7日(土)		
実施場所	山科区勸修寺公園グランド		
協力団体	山科区老人クラブ連合会		
参加人数	会員	26 名	→→ 会員参加率 63 %
	市民	250 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	〈目的〉 1) 地域住民の連帯意識、絆を高める。 2) 高齢者の健康増進。 〈内容〉 1) 当クラブ杯グランドゴルフ大会		
事業結果	競技者総数226名(男性133名、女性93名)の参加となりました。 表彰は優勝、準優勝、3位、に表彰状及び商品授与、4位~15位全員に賞品授与、当日のラッキー賞として20位、25位、30位に賞品授与、更に特別賞としてダイヤモンド賞の該当者に表彰状と賞品を授与した。 成績集計の間にホールインワン競技を行い、大いに盛り上がった。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

2015-16年度

京都さくら

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 上田 昌平

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	玉ねぎ栽培事業		
実施日	2016年6月4日(土)		
実施場所	京都市右京区嵯峨観空寺明水町		
協力団体	京都市保健福祉局子育て支援部児童家庭課		
参加人数	会員 19 名 → 会員参加率 57.6 % 市民 3 名 その他 児童59名、引率23名、京都市児童家庭課1名、家族会員1名、大学福祉科学生1名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	今回で9年目の継続事業として、市内の児童養護施設から児童に参加していただき、秋に玉ねぎの苗植付け、そして今回の収穫までを一緒に行なう事業です。土に触れ、苗の植え付けから半年間での玉ねぎの成長を目で見、肌で感じ、食べ物や自然の大切さを実感し物の尊さを体験していただくのが目的です。 収穫時に採れた玉ねぎを食材にして、その時々料理をみんなで作って食べたり、クイズしたり、遊んだりして人とのふれ合いを主に行っています。		
事業結果	今回、児童、引率者、京都市担当者83名と会員 家族他107名で玉ねぎの収穫を行ないました。 今回も「児童と共に」を合い言葉に、全員名前をひらがなで書いた名札を胸に、名前を呼び合って友愛の握手を。収穫した玉ねぎの袋詰め、食事の用意、後片付け、そして最後に全員、輪になって「手に手つないで」を歌いました。また催しとしてジャイケン、ムカデ大会を幼児と児童の班に分けて開催。早く作れたムカデさんチームにはさくらRC女性会員手作りの景品を贈り、帰り際には、それぞれが玉ねぎや、お菓子などを土産に、手を振り振り会って、次回の再会を願いました。児童養護施設の先生方との懇談会を通して お金やものよりも人とのふれ合いが大切であることを学んでいるところであります。		
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	400,000	円	

2015-16年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	赤い羽根共同募金		
実施日	2015年11月1日		
実施場所			
協力団体	京都府共同募金会へ		
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	毎年、高齢者、障がい者、子ども達への福祉活動支援である赤い羽根募金に協力をしている。		
事業結果	地域福祉活動の為、共同募金に協力した。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	22,000	円	
事業執行額	22,000	円	

2015-16年度

京都西北

ロータリークラブ

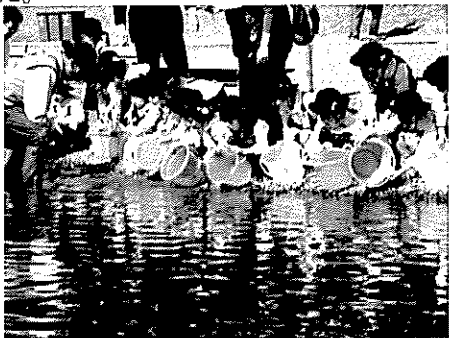
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	第36回大堰川幼魚放流行事		
実施日	2015年11月5日		
実施場所	渡月橋上・下流一帯の大堰川、桂川沿いの河川		
協力団体	京都西南・西北・桂川・嵯峨野RC、ライオンズクラブ、プロバンスクラブ、近隣銀行、近隣幼稚園、嵐山保勝会、保津川漁協共同組合嵐山通船株式会社、地元商店街他		
参加人数	会員	4 名	→→ 会員参加率 9.1 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 毎年の継続事業ですが、大切な河川を守るため、また、大堰川に放流する幼稚園児達に生きた魚に触れる機会をもってもらい、命の大切さを感じてもらう大切な事業だと思います。			
事業結果 子ども達の歓声が聞こえました。恐る恐る触れる子どもや興味津々の子ども達。自分達が魚を放流した川をきれいにするという意識ももってもらえたと思いました。河川美化の啓蒙活動ができました。  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	20,000	円	

2015-16年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	京都西北ロータリー文庫		
実施日	2016年1月1日		
実施場所	京都市立嵯峨小学校		
協力団体			
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	京都西北ロータリー文庫の拡充		
事業結果	子ども達が心の成長する為、大変重要な本との出会い。 嵯峨小学校に設けております「京都西北ロータリー文庫」の充実の為、現在、学校に依頼して本を選んでおり、学校に寄贈する準備を進めております。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000	円	
事業執行額		円	

2015-16年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 篤

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	「わたしたち日本の食文化を知る」		
実施日	2016年2月28日		
実施場所	KBSカルチャー KBSホール		
協力団体			
参加人数	会員	35 名	→→ 会員参加率 80 %
	市民	460 名	
	その他	他クラブロータリアン20名 ローターアクト10名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
本年度「まちづくり奨励金」を受賞しました。 創立40周年記念事業としてシンポジウムを開催。一般市民の方々と和食への興味と食材への興味、家庭料理への改めでの重要性など、これからの健康への取り組み、子ども達の食育の大切さなど生きる上で大切な食を考えようと無料で行った事業です。第1部にと第2部にわけ、2部のパネルディスカッションでは、コーディネーターに門上武司氏、パネリストとして、村田吉弘氏、千鶴氏、第62代横綱大乃国・芝田山康氏、門川大作京都市長、当クラブ白井治夫会員が食文化をについて議論しました。また、事業の中で「日常の生活の中にある祝い事には赤飯を食べて、お祝いをしよう」この言葉を京都西北ロータリークラブから提言いたしました。「災害用備蓄飲料水 疎水物語」「お赤飯」を参加者全員に無料でお配し、事業への理解を深めて貰いました。多くの市民に参加頂き、成功裡に終わりました。			
事業結果			
 食文化次代へ 和食の法整備も議論 			
新聞、TV等での報道			
2016年2月29日京都新聞に掲載			
事業予算	2,000,000	円	
事業執行額	2,000,000	円	

2015-16年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	京都西北ロータリー文庫		
実施日	2016年3月2日(水)		
実施場所	京都市立嵯峨小学校		
協力団体			
参加人数	会員	3 名	→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他 生徒450人、教職員20名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 京都西北ロータリー文庫（嵯峨小学校）の拡充 読書への関心を持ってもらい、心豊かな子ども成長につながればとの思いで寄贈を行っている。 毎年の継続事業ではあるが、小学校は卒業をして新しい子供が入学する。 少しでも本に関心を持って貰うために、その時その時、子ども達が興味を持っている本を学校側に選別して貰い、毎年購入している。継続の意義はある。		
事業結果	明るい図書室の一角に「京都西北ロータリークラブ」の本棚があり、子供達が熱心に読書をしている様子がうかがえました。また、子ども達からも楽しい読書の感想と御礼を頂きました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

2015-16年度

京都西北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西村 篤

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	右京少年消防クラブへの寄贈		
実施日	2016/3/2、2016年4月20日		
実施場所	らんざん（例会場）、右京消防署		
協力団体			
参加人数	会員	35 名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ 幼少期から火の大切さや、火の正しい使い方を学習し、消防についての理解を深めてもらうため結成されている少年消防クラブへ本年度は、制帽、ベルト、育成指導備品を“右京少年消防団”に寄贈する。		
事業結果	・ 本年度右京少年消防団入退会式に副会長が出席し、消防クラブの活動報告を受け、地域の災害に関心を持ち、活動されて成長された子ども達の姿が確認出来ました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

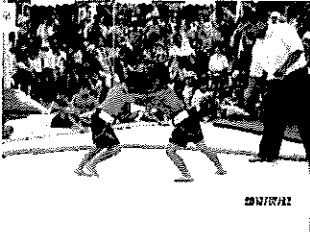
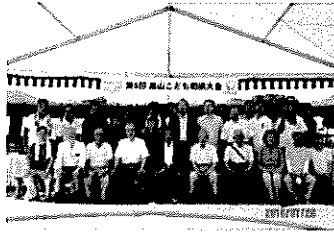
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 丸毛秀哉

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	第5回嵐山こども相撲大会		
実施日	2015年7月25日		
実施場所	嵐山中ノ島公園		
協力団体	後援: 京都府・京都市・京都市教育委員会・嵐山保勝会 協力: 京都府相撲連盟・京都嵯峨芸術大学		
参加人数	会員	32 名	→ 会員参加率 69.57 %
	市民	約600 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	右京区西京区の小学生を対象とした子供すもう大会。日本伝統の相撲を通じて、子供たち、保護者の皆さん、地域の方々との交流をはかり、また子供たちの心身の成長に寄与する。   		
事業結果	小学生力士を含め総勢600名近くの地域の方々の参加となりました。対戦は白熱し、保護者等の応援にも熱が入り会場全体が盛り上がりました。当日は来賓として、京都市教育長、京都府文化スポーツ振興課長、京都市文化市民局スポーツ担当局長、右京区長、西京区長、嵐山保勝会会長、京都府相撲連盟会長他多数を迎え取組や運営についても実際に見聞され、地域への貢献について認識いただいたと共に継続事業としての期待も頂きました。 事前準備である各行政機関との根回し・広報・右京区西京区全小学校への説明・動員活動、当日の運営についてはクラブの手弁当で行いチラシ・土俵等の機材、他設営にかかる費用はクラブから支出しています。小学1年生から6年生までの子ども力士男女200名を含め総勢600名近くの地域の方々の参加行事となり、これら活動を通じて事業目的、ロータリー活動の広報及び地域の活性化を達成することができました。また青少年の健康な心身の成長に寄与することができました。		
新聞、TV等での報道	7月26日(火)の読売新聞朝刊、7月28日(火)の京都新聞朝刊に写真と記事が掲載。西京区マスコットキャラクター「たけにょん」のfacebookでも紹介されました。		
事業予算	1,200,000	円	
事業執行額	1,362,517	円	

2015-16年度

京都紫竹

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員会

氏 名 : 足田 寛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第19回 京都紫竹RC杯 パットゴルフ大会		
実施日	2016年4月29日		
実施場所	京都市立障害者スポーツセンター		
協力団体	京都市障害者スポーツセンター、京都市、裏千家、鶴岡村竹材、大和学園、武田病院、北尾		
参加人数	会員 14 名	→→ 会員参加率 38 %	
	市民 22 名		
	その他 20		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	障害者スポーツの発展と施設利用者の健康促進と生きがいの提供を目的として開催。 又、ロータリアン自らが参加する事により、障害者の理解と親睦を図る目的であります。		
事業結果	大勢の施設利用者に喜んでいただけた事もありますが、継続している事により毎年参加する利用者との 触れ合いを通じ、奉仕の喜びと何よりロータリアン自身が楽しんで参加できました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 木村 雄太郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者に安心と安全を		
実施日	2016年3月13日		
実施場所	聖ヨゼフ医療福祉センター		
協力団体	NPO心魂プロジェクト		
参加人数	会員	35 名	→ 会員参加率 85 %
	市民	150 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	●目的：障害者の皆さんに、行くことが叶わない本格的ミュージカルを体験してもらうことです。 当クラブの医学関係者から医学的な有効性や、必要性の高い施設のアドバイスをもらい、また同じ想いを持って慰問公演を続けているミュージカル団体にもコンタクトを取りながら進めました。 ●内容：京都市内で唯一、重症心身障害者を受け入れる聖ヨゼフ医療福祉センターにて、心魂プロジェクトによる慰問公演を実施しました。センターの約100名の入所者とその家族・スタッフら約50名に、劇団四季で活躍したミュージカル俳優ら8名が歌と踊りによる癒しのひと時を披露しました。入所者の年齢や症状、また好みに合わせたパフォーマンス、さらにベッドから動けない方々のために三部屋での追加パフォーマンスも行われました。 また、慰問公演以外にマトリョミンという人形を6体寄贈しました。手を近づけることで音程を変えることができ、心魂プロによる歌声の刺激の後に自らの手で音を操ることが療育の一助になれば、との願いです。		
事業結果	●結果：慰問公演を実施した直後に聖ヨゼフ医療福祉センターのスタッフのから寄せられたコメントです。 「ベッドに寝たきりの子達にも、そばまで行って素敵な歌声とパフォーマンスを繰り広げて下さった事に心から感謝致します。入所者の皆も元気と生きる力を貰えたと思います。」「私達スタッフも日頃の仕事の疲れも吹っ飛び、リフレッシュ出来ました。」「子供たちも大きな声で歌い、沢山の笑顔が見られました。素晴らしい時間を下さり本当に感謝です。」「京都朱雀ロータリークラブ様、このような素晴らしい機会を与えて下さり有難う御座いました。」 また、慰問公演の一ヶ月後に、同センターの幹部の方から次のコメントをいただきました。 「いつもは言葉の理解が乏しく反応が少ない子どもたちですが、間近で美しい声を聴き、びっくりするものの次第に笑顔が生まれ、そしてそれが手拍子になり、ついに体を動かし始めました。心地よいことが一目瞭然でした。また、当初は、音楽の刺激で重症心身障害者の体調が変化しないかを心配していましたが、逆に良く休めたようで、ミュージカルの力を感じました。」と、慰問公演が好評であり、効果的であったことが披露されました。さらにセンターから感謝状の贈呈があり、我々京都朱雀ロータリークラブの一人ひとりがお役に立て良かった、と実感しました。		
新聞、TV等での報道	新聞、TVでの報道はありません。		
事業予算	800,000	円	
事業執行額	835,000	円	

2015-16年度

京都田辺

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西口末和

担当委員会名:

事業名	中学生英語暗唱大会・英作文コンテスト		
実施日	平成27年11月1日(日)		
実施場所	京田辺市商工会館		
協力団体	京田辺市、京田辺市教育委員会		
参加人数	会員	13名	→→ 会員参加率 81%
	市民	90名	
	その他	若干名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	(事業目的) グローバル化する国際社会において、京田辺市の中学生の将来への夢実現に向けての一助になればとの思いで行った事業です。 (事業内容) 京田辺市立の3つの中学校の生徒(海外生活歴を問わない)を対象とし、私の将来、いつくしみ、私の町京田辺、平和をテーマに8月1日から10月16日の募集期間で英作文を募集しました。また、同時に同じ京田辺市の中学生を対象に英語暗唱大会(各学年の課題文の暗唱)の出場者も募集しました。そして11月1日に京田辺市商工会館(キララホール)にて、京都ノートルダム女子大学の吉野啓子教授に審査委員長をして頂き、英作文の披露及び英語暗唱大会を実施しました。各部門グランプリ及び準グランプリ、特別賞を決定した。		
事業結果	中学生英語暗唱大会・英作文コンテストの応募に対して、10名の応募がありました。すべての生徒に順位をつけるのが困難なこともあり、急遽1名特別賞を出しました。各中学生は自分の夢や京田辺市について英作文をつくることで、二段階の勉強(自分自身を見つめ直し、京田辺市を見つめ直すことができ、それを英語で表現する)ができたことと学校の先生方からのお話があり、できることならば来年もこのような事業を行って欲しいという声がありました。英語暗唱大会では、舞台のうえで英語の発音、表現力などが養うことができたことと会場に来れた京田辺市民の声もありました。何よりも中学生の元気な姿に会場に集まった方々が感動するような大会となりました。京田辺市民へのロータリークラブの公共イメージの向上に資することが出来ました。		
新聞、TV等での報道	洛南タイムスにて、翌日新聞記事として掲載される。		
事業予算	253,000	円	
事業執行額	192,880	円	



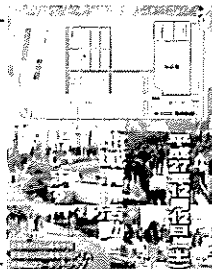
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 西口末和

担当委員会名:

事業名	共同地域清掃活動		
実施日	平成27年12月12日(土)		
実施場所	JR京田辺駅、近鉄新田辺駅周辺から田辺高校周辺		
協力団体	京都府立田辺高校PTA		
参加人数	会員 12 名 → 会員参加率 80 % 市民 若干 名 その他 田辺高校生徒 約300名、PTA 若干名、教職員 約10名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	(事業目的) JR京田辺駅、近鉄新田辺駅周辺から田辺高校周辺の環境美化の保全及び田辺高校生徒の環境保全の心の向上を目的とする。 (事業内容) 12月12日(土) 8:30に田辺高校に全員集合し、高校周辺、近鉄新田辺駅周辺、JR京田辺周辺に分かれて清掃活動を実施しました。11:00清掃活動を終了しました。		
事業結果	各場所からゴミを回収し、計トラック3台分程度のゴミを回収し、京田辺市の焼却場にロータリークラブのメンバーが廃棄する。  		
新聞、TV等での報道	翌日、洛南タイムスに掲載されました。 また、ポスターを作成し地域に広報を行った。 		
事業予算	10,000	円	
事業執行額	7,740	円	

2015-16年度

京都田辺

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 西口末和

担当委員会名 : 社会奉仕委員会委員長

事業名	社会奉仕フォーラムの開催		
実施日	平成28年4月14日(木)		
実施場所	大扇		
協力団体			
参加人数	会員	15 名	→→ 会員参加率 93.75 %
	市民	0 名	
	その他	1	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的としては、京田辺市市民部部長 林政太氏を招き、「京田辺市のトピック、過去、現在」をテーマにご講演を頂き、京田辺市の現状を確認し、市民のニーズを把握する事にある。 事業内としては、市民全般の意見を聞いている行政の方の話を聞き、今後、当地、京田辺市におけるニーズを把握するべく、当ロータリークラブが行うべき奉仕事業の方向性を確認するための、行政の方との意見交換会の開催でした。		
事業結果	京田辺市の現状を把握することができました。また、行政からみたニーズなどを確認する事が出来ました。		
新聞、TV等での報道	週報への掲載による広報です。		
事業予算	10,000	円	
事業執行額	3,240	円	

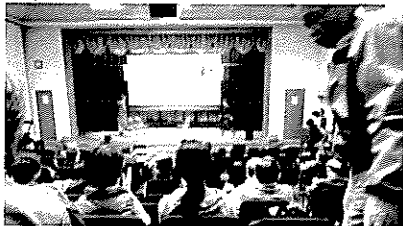
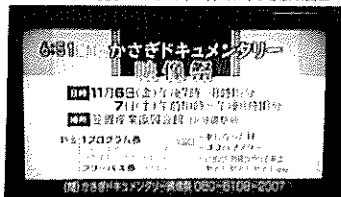
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 脇田 武勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	かさぎドキュメンタリー映像祭 2015		
実施日	平成27年11月6日~7日		
実施場所	笠置産業振興会館		
協力団体	かさぎドキュメンタリー映像祭実行委員会		
参加人数	会員 27 名	→ 会員参加率 75 %	
	市民 390 名		
	その他 地元小学生 24名 大学生ボランティア 9名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	新しい“地域交流文化”の創造を！ 京都府の南端にある笠置町は人口1500人ほどのたいへん小さな町です。そんな静かな笠置の地で開催される「かさぎドキュメンタリー映像祭」はささやかであっても、これまでになかった企画です。この映像祭では、人の心に何かを訴えかけてくる良質なドキュメンタリー映像の上映と多彩なゲストトークを通じて、笠置の地に新しい“地域交流文化”を想像していくことを目指しています。そこでは、「旅人」(来訪者)と「常民」(地元民)が優れた映像を共に鑑賞する“時間の共有”と“質の高い交流”の場創りを進めていきます。そこから、小さな町を力強く持続させていくエネルギーが生まれることを期待しています。		
事業結果	小さな町での最初に取り組むドキュメンタリー映像祭で、当日、何人の人達が参加してくれるか、非常に不安な状況でしたが、別紙の観客数を数えることができてほっとしております。初期の目的である来訪者と地元の人達との出会いを通じて、新しい地域文化交流が実現できました。地元としても文化事業として初めてのドキュメンタリー映像祭であり、馴染みのないドキュメンタリー映画の上映にあたり、地元の一般参加者が少なかったように思いました。今後は、地元の若い人や老人にもご理解いただき、なるべく多くの参加を募り、笠置町あげでのイベントになるよう継続して取り組みを進めていけたらと感じました。〈湯布院映画祭〉に「追いつけ追い越せ」で、更なる奮起・奮闘を期待します。  		
新聞、TV等での報道	NHKニュース 630 2015年11月4日 テレビ放映画面 KBSテレビで、事前に放送して頂きました。 京都新聞にも、記事が事前に掲載されました。 		
事業予算	1,071,528	円	
事業執行額	1,113,693	円	

2015-16年度

京都山城

ロータリークラブ

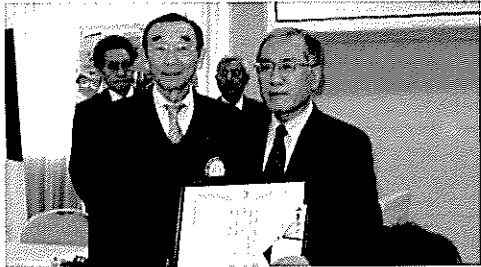
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 脇田 武勝

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	「いづみ賞」贈呈		
実施日	平成28年5月11日(水)		
実施場所	例会場		
協力団体			
参加人数	会員	27 名	→→ 会員参加率 81.81 %
	市民	11 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	地域社会を明るく住みよい街にするために、ひそかに善行や、さわやかな善意で地域に貢献する人達に感謝を込めて「いづみ賞」を贈る。 個人・団体で活動分野は「社会福祉」「環境保全」「青少年の健全育成」「文化芸術」「顕著な社会貢献」等 副賞 団体 50,000円 個人 30,000円		
事業結果	団体 「ふくしまっこin宇治田原」 福島の子供たちへの支援活動 「高月花の会」 自治会、公園に花の栽培 「木津川市国際交流協会」 外国人への日本語指導 個人 北川 一美 様 「世話焼きばあばの会」 縁結びのお手伝い 脇坂 枝津子 様 障害者支援 井上 光雄 様 祝園駅前の花壇に花いっぱい  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	270,000	円	

2015-16年度

京都八幡

ロータリークラブ

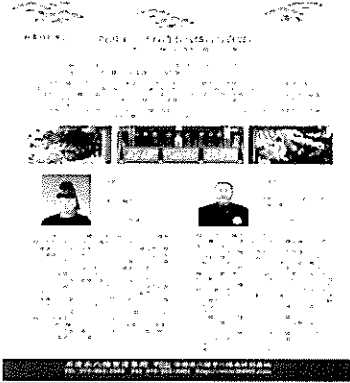
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 佐藤ゆかり

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	祝国宝『石清水八幡宮写真展』		
実施日	平成27年12月28日～平成28年1月11日		
実施場所	石清水清峯殿		
協力団体	石清水八幡宮		
参加人数	会員	5 名	→→ 会員参加率 16 %
	市民	450 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	国宝になりました石清水八幡宮本社10棟を、迫力ある写真と分かりやすい説明でご紹介し、合わせて四季折々に美しく表情を変化させる社殿などの写真を展示いたしました。 		
事業結果	たくさんの方々に見て頂けました。写真展を見て頂き、八幡市民の方だけではなく、観光で石清水八幡宮に訪れた方々にも今まで以上に石清水八幡宮の事を分かっていただけたと思います。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	80,000	円	
事業執行額	81,737	円	

2015-16年度

京都八幡

ロータリークラブ

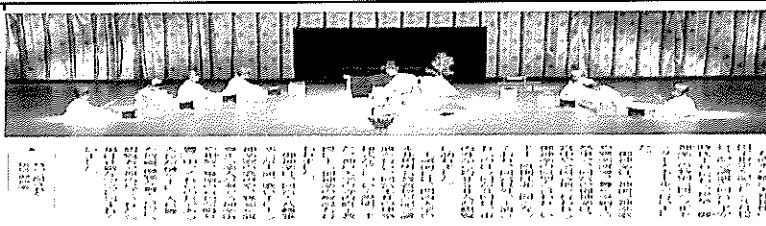
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 佐藤ゆかり

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	石清水八幡宮国宝記念事業『講演及び御神楽特別公開』		
実施日	2016年3月12日		
実施場所	八幡市文化センター大ホール		
協力団体	八幡市 八幡市教育委員会		
参加人数	会員 11 名	→→ 会員参加率 36 %	
	市民 1000 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	石清水八幡宮に、1100年前から伝わる『御神楽』という秘祭。非常に珍しいという神楽の原型となった祭事であって、神事であり民俗芸能であって、伝統芸能であるという内容について関西大学名誉教授の永井則男氏の講演を30分、その後に御神楽を公開しました。一人でも多くの方に、秘祭『御神楽』を見ていただき、国宝指定された石清水八幡宮の事をもっと知っていただきたいです。 		
事業結果	国宝指定された石清水八幡宮の神事『御神楽』にたくさんの方々が来られました。普段開ける事のない永井名誉教授の講演も素晴らしかったです。 		
新聞、TV等での報道	平成28年 4月 広報八幡 16ページ 		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 足立 清治

担当委員会名: 奉仕プロジェクト委員会

事業名	第31回「五老ヶ岳ロータリーの道」登ろう会の開催		
実施日	平成28年5月15日(日)		
実施場所	五老ヶ岳ロータリーの道(約2.7km)並びに頂上公園広場		
協力団体	ボーイスカウト舞鶴第4団育成会・ブルーマリンズ		
参加人数	会員 22 名	→ 会員参加率 75.9 %	
	市民 300 名		
	その他 ボーイスカウト第4団育成会10名、ブルーマリンズ16名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	市民参加の第31回「五老ヶ岳ロータリーの道」登ろう会の実施。老若男女一般市民の参加のもと、健康増進と舞鶴の自然と市民の交流を深め、ロータリー活動を理解して頂く場にしたと計画しました。		
事業結果	別紙「舞鶴ロータリー News」(平成28年5月24日新聞折り込み)のとおり、標高約301mの五老ヶ岳の頂上を目指し、総人数350人の市民の方々に参加して舞鶴の自然を楽しんで頂くことが出来ました。 頂上の公園広場において、昼食時にボーイスカウト舞鶴第4団育成会の方々による豚汁の提供と、ロータリーから飲み物の提供後、吹奏楽団ブルーマリンズのミニコンサートで心身を癒して頂き、下山時に花の種を一人3袋持ち帰って頂きました。 今年は、一般市民の中に舞鶴警察署から森署長はじめ50名の参加を頂き事業を盛り上げて頂き、交流を深めることが出来ました。		
新聞、TV等での報道	 		
	1. 読売新聞平成28年5月16日朝刊の記事を添付しました。 2. 平成28年5月24日の新聞折り込みに、「舞鶴ロータリーNews」を入れ、添付しました。		
事業予算	340,000	円	
事業執行額	267,788	円	

2015-16年度

舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 副委員長

氏 名 : 佐藤 良樹

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	舞鶴トレイルコース作り 大浦半島コース		
実施日	2015年9月～2016年3月末		
実施場所	京都府舞鶴市 大浦半島地区		
協力団体			
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 50 %	
	市民 40 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
「魅力ある故郷を作ろう」をテーマに、舞鶴の自然・歴史・文化を巡ることのできる舞鶴一周トレッキングコース（トレイルコース）作りを開始。 まず舞鶴を5つのエリアに分け、それぞれのエリアを一周できるコースを作り、最終的にはこの5つのエリアを結ぶ全長11.1kmのロングトレイルとなる。この舞鶴一周ロングトレイルという大プロジェクトは、現在使われていない古道や旧道・山道を中心に集落を結び、自然の中を歩いたり（トレッキング）、走ったり（トレイルラン）して、わが故郷の歴史・文化を再発見し、魅力的な自然都市舞鶴をアピールする。市民だけでなく他府県の老若男女も楽しめる道として、今後いろいろなイベント開催にもっていききたい。 舞鶴東ロータリークラブでは、多くの賛同者のもと、府議会議員、市議会議員にも協力していただき、中期3年計画として「舞鶴トレイル倶楽部」を発足。今後は2年間をかけ、残りの4コースを作り上げ、京都府北部でも屈指のトレイルコースを目指す。4月からは、第二エリアに着手する。			
事業結果			
今回第一エリアは「大浦半島一周コース」として、2015年9月より着手。2016年3月ではほぼ終了した一周38kmのコースです。舞鶴東RCの青少年奉仕委員会や社会奉仕委員会の協力のもと、一般ボランティア40名の参加を得、過去に使われていた古道、山道、巡礼道を整備し復活させ、漁村・山村を結ぶ道としてつながった。			
 			
新聞、TV等での報道			
事業予算	200,000	円	
事業執行額	86,320	円	

2015-16年度

舞鶴東

ロータリークラブ

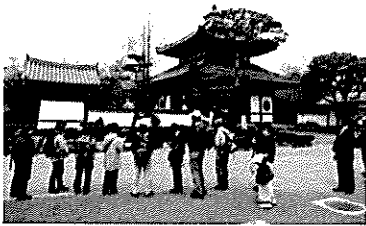
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 副委員長

氏 名 : 佐藤 良樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	東福寺 研修バス旅行		
実施日	2016年4月3日 (日)		
実施場所	東福寺		
協力団体			
参加人数	会員	14 名	→→ 会員参加率 35 %
	市民	13 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブの沖泰隆会員が、2016年4月より東福寺の宗務総長に就任されたので、地区大会の午前中に一般市民からも参加を募り、東福寺内を見学する。		
事業結果	地区大会の午前中に東福寺内を沖宗務総長案内のもと見学し、精進料理を頂いた。 説明して頂きながら案内して頂いたので、大変見識を深めることができた。また、会員同士の親睦を深めることもできた。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	150,000	円	
事業執行額	127,775	円	

2015-16年度

舞鶴東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 副委員長

氏 名 : 佐藤 良樹

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	白鳥街道の桜植樹（継続事業）		
実施日	平成28年4月9日（土）		
実施場所	舞鶴市 白鳥街道バイパス道		
協力団体			
参加人数	会員	5 名	→→ 会員参加率 15 %
	市民	3 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	「ロータリーの桜」として舞鶴市民に親しまれている白鳥街道の桜並木が道路整備のために伐採され、また老木になり枯れ木も増えてきた。 近年の継続事業として毎年桜を植樹している。		
事業結果	実施日：平成28年4月9日 昨年同様に車の排気ガスに強い桜を考慮しヤマザクラを植えた。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	69,140	円	

2015-16年度

宮津

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕担当責任者

氏 名 : 日下部雅一

担当委員会名: 奉仕プロジェクト

事業名	第9回 迎春 天橋立一斉清掃		
実施日	平成27年12月13日 (日)		
実施場所	天の橋立		
協力団体	1市、2町、京都府、会議所・商工会、金融機関・証券会社、学生、その他		
参加人数	会員 9 名	→	会員参加率 26.47 %
	市民 1000 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	迎春にあたり、地域の宝 天の橋立を清掃する。		
事業結果	ゴミ、落ち葉(松葉)を回収。 3tダンプ18台、重量で約21tありました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2015-16年度

宮津

ロータリークラブ

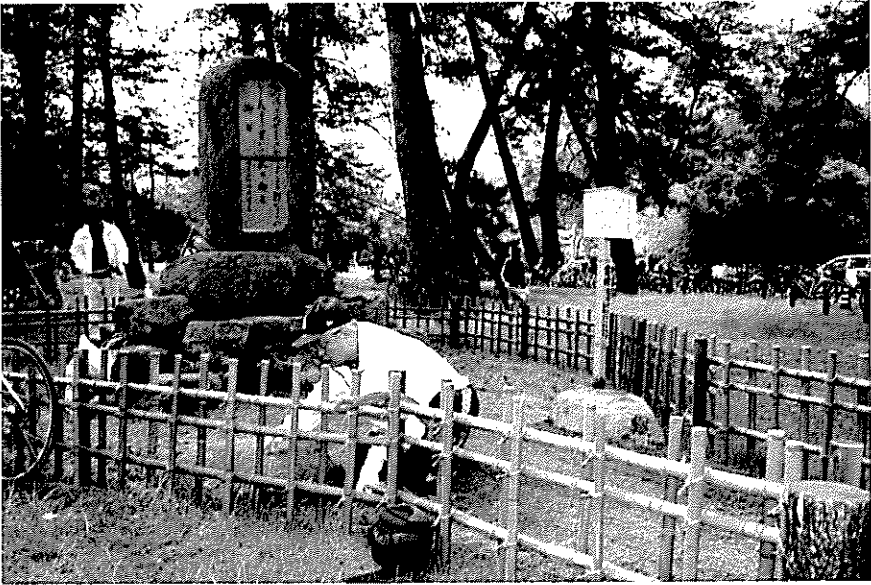
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 担当責任者

氏 名 : 日下部雅一

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	昭和天皇陛下行幸の御歌碑 背竹四ツ目垣修繕 および 第41回クリーンはしだて参加		
実施日	2016（平成28）年4月10日（日）		
実施場所	天橋立公園内		
協力団体	地元市民団体、一般市民、観光客、管内各事業所、など		
参加人数	会員	13 名	→→ 会員参加率 37 %
	市民	1500 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
昭和天皇陛下行幸の御歌碑には、もともと四ツ目垣が設置されていたが経年劣化により修繕が必要となった。 天橋立公園内は京都府土木事務所管理のため、「天橋立を守る会」を通じての修繕となった。 また、お披露目を兼ね、4/10(日)「第41回クリーンはしだて一人一坪大作戦」に例年通りの清掃活動参加に加え、御歌碑周辺の清掃も行った。 「クリーンはしだて」で集めた松葉は30トンにもなり、回収業者により農業肥料となります。			
事業結果			
四ツ目垣の復旧と清掃という事業目的を達成した。			
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	115,500	円	

2015-16年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷 啓司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	JR園部駅西口花壇への花の植付け		
実施日	27年8月19日(水)		
実施場所	JR園部駅西口		
協力団体			
参加人数	会員	14名	→→ 会員参加率 58.33 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	園部駅を利用される皆さんに、少しでも気持ちよく通っていただけるよう花壇に花を植えています。 色鮮やかな花が綺麗に咲いていると、タバコのポイ捨てやゴミのポイ捨てが少なくなってきました。		
事業結果	当クラブでは年に2回JR園部駅西口 花壇の花の植付けをおこなっています。 今年度1回目は花壇に160株の苗を植えつけしました。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	49,676	円	

ロータリークラブ

上半期(7~12月)

氏 名 : 谷 啓司

担当委员会名：社会奉仕委员会

74

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷 啓司

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	ロータリー号寄贈式		
実施日	27年12月2日(水)		
実施場所	京都府南丹警察署 署庭		
協力団体	南丹警察署 関係者一同		
参加人数	会員 16 名	→ 会員参加率 72 %	
	市民 10 名		
	その他 南丹・船井地域交通安全活動推進委員協議会他15名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
多発している交通事故後、防犯等に役立つと思う。 地域の人達には少しでも安全・安心な生活を していただけたと思います。			
			
事業結果			
  贈呈式には警察署員、地域安全活動推進委員、会員が出席しました。贈呈後には早速 白バイ、ロータリー号、パトカー、地域活動安全推進協議会の車で交通事故防止運動パレードに出発し、広報にも役立つように思います。今後も頻繁に交通安全マナーや道徳など広報してもらえることにより地域の安全そして活性化が期待できると確信いたします。			
新聞、TV等での報道			
南丹テレビ、京丹波町テレビ、京都新聞にて報道されました。			
事業予算	円		
事業執行額	1,279,942	円	

2015-16年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 谷 啓司

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動		
実施日	27年12月10日 (木)		
実施場所	園部公民館		
協力団体	南丹市		
参加人数	会員 14 名	→→ 会員参加率 58 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
創立3年目から年に2回献血活動を始めて31回目になります。 今年度1回目は12/10 (木) 園部公民館に行いました。 			
事業結果			
献血受付者は81名。献血数73名 総採血量29,200m 師走でお忙しいところ、多くの皆さんに御協力いただきました。  			
新聞、TV等での報道			
新聞広告で献血前に献血のお願い広告を4000枚配布しロータリー広報もかねています。 南丹テレビにて献血に御協力いただけるようよびかけの放送を放映していただきました。			
事業予算	円		
事業執行額	21,500	円	

2015-16年度

園部

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト 理事
 氏 名 : 谷 啓司
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	献血活動		
実施日	2016年3月28日		
実施場所	南丹市日吉町 日吉は一とびあ		
協力団体	南丹市		
参加人数	会員 11 名 → 会員参加率 46 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 クラブ創立3年目から年に2回献血活動をはじめて31年目になります。 今年度2回目の献血活動は日吉町にて行いました。			
事業結果 献血受付者は32人。献血数26人。 総献血量10200ml。 6～7年前に同じ場所で活動をしたときには 50人程度の受付数があったように思いますが 今回は32人という結果に終わりました。 社会環境の変化とはいえ大変厳しい状況だと思います。 今後の課題としては 広報拡大（ビラ・ポスターの作成） 会場や地域のイベントや休日に合致。 以上のような事を考えて次回献血事業に 取り組みたいと思います。			
新聞、TV等での報道 献血前に新聞広告を入れ、献血のお願いをしております。今回は日吉町全域に広告を1850枚いれました。			
事業予算	円		
事業執行額	14,294	円	



2015-16年度

宇治

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 脇田捷治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーン宇治		
実施日	2015年7月12日		
実施場所	宇治川右岸		
協力団体			
参加人数	会員	16 名	→→ 会員参加率 43 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	環境美化整備へ取り組む		
事業結果	他の団体の参加もあり全市規模で行う		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000	円	
事業執行額	10,000	円	

2015-16年度

宇治

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 脇田捷治

担当委員会名 : 社会奉仕委員長

事業名	クリーン宇治		
実施日	2016年3月13日		
実施場所	宇治川右岸		
協力団体			
参加人数	会員 15 名	→→ 会員参加率 38 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	環境美化整備へ取り組む		
事業結果	他の団体の参加もあり全市規模で行う		
新聞、TV等での報道			
事業予算	10,000	円	
事業執行額	10,000	円	

2015-16年度

宇治鳳凰

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤森 順

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	夏のクリーン宇治運動		
実施日	2015年7月12日(日)		
実施場所	宇治神社周辺～		
協力団体	(一社)宇治青年会議所を中心とするクリーン宇治運動推進協議会所属団体		
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率	41.6 %
	市民 0 名		
	その他 市民多数		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
この「クリーン宇治運動」は30年以上前から行われていて、内外から宇治を訪れる観光客をはじめ市民に清潔で明るい街を提供する為に、7月、9月、3月と年3回の一斉清掃活動を予定しています。今回は「夏のクリーン宇治運動」ということで当ロータリーは宇治神社周辺と太閤堤跡に在る石碑周りの清掃を行いました。  			
事業結果			
多くの団体や地域住民が参加する運動であり、その一翼を担い積極的に協力することで横の連携を図り、自ら清掃活動を行いながら市民の美化意識を高めることに貢献できたことと思います。 			
新聞、TV等での報道			
地方紙「洛南タイムス」他に清掃活動が掲載されました。			
事業予算	30,000(全体)	円	
事業執行額	14,000(夏)	円	

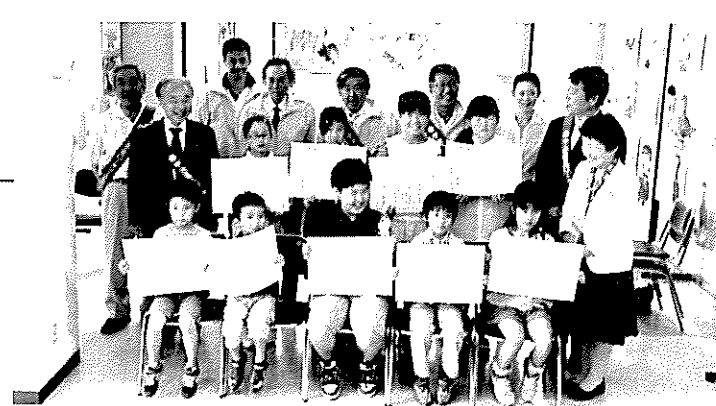
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 藤森 順

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ウッティーを描こう！～小学生によるウッティーを題材にした絵画作品コンクール～		
実施日	応募期間2016年4月18日(月)～ 作品展示5月21日(土)～ 表彰式5月28日(土)		
実施場所	宇治市観光センター		
協力団体	(公社)宇治市観光協会		
参加人数	会員 46 名	→→ 会員参加率 90 %	
	市民 11 名		
	その他 市民多数		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
鵜飼と言う伝統漁法を観光産業とする宇治市においてウミウにヒナが誕生しました。飼育されているウミウの人工ふ化は日本で初めてであり我が町の「宝物」と言えるでしょう。そこでこの鵜飼及びウミウへの理解を深め、ヒナの「ウッティー」を広く市民に広報することで、今や伝統文化ともいえる鵜飼漁法継承への貢献、宇治市の観光事業や少年達の文化教育への寄与、さらには市民レベルでの社会奉仕活動の一助とします。			
事業結果		 事前見学会には100名の参加をいただき、最終的には宇治市在住の小学生から118作品もの応募がありました。宇治市観光センターにおける作品展も連日盛況の様相を呈し、表彰式には入賞者全員を含む保護者、報道関係者に多数参加をいただきました。 クラブとしては設営等メンバー一丸で取り組めたことも大きく、事業的には市民への鵜飼に対する理解を促しつつ青少年育成活動の一助になったのではないかと確信します。	
			
新聞、TV等での報道			
地元「洛南タイムス」「城南新報」の他に「京都新聞」「毎日新聞」にも掲載されました。またNHKの取材も受けました。			
事業予算	400,000	円	
事業執行額	443,000	円	

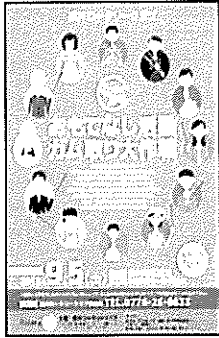
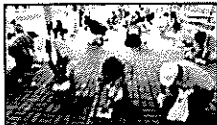
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 加藤 幹夫

担当委員会名 : 社会奉仕、環境保全

事業名	ロータリーデーおもてなし活動 ガム取り大作戦		
実施日	2015年9月5日		
実施場所	J R 福井駅前周辺の広場・歩道		
協力団体	福井駅前五商店街、福井市旅館業協同組合、福井観光コンベンションビューロー、市内各R C他		
参加人数	会員	120 名	→→ 会員参加率 100 %
	市民	412 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容  10月5日～12月31日に開催される北陸新幹線大型観光キャンペーンに伴う更なる交流人口増に向け、主に駅前周辺の美化に貢献し市民にロータリー活動をアピールする場とすることを目的とした。また、本事業は福井ロータリークラブ創立65周年記念事業ロータリーデーとして、駅前広場や歩道上の吐き捨てられた黒いガム取り清掃を行う「おもてなし活動」を実施した。事業費はクラブ資金に加えて2015-16地区補助金をいただいて実施した。			
事業結果   ロータリーアンやその家族のみならず、新聞広告で集まった一般市民や地元商店街や企業、福井市旅館業協同組合、福井観光コンベンションビューロー、J C、Y E G、ロータアクトクラブ、県・市の観光課など各種団体メンバーが参加し、当初目標の300名を大幅に超える人々がガム取り奉仕の活動を行った。本事業が目指したものは、長期的な市民のおもてなし意識の向上であり地域社会の美観向上と、そもそもガムを吐き捨てない意識の醸成である。各種報道や広報活動により、これらの向上が期待される。今回購入した道具類は、ロータリーの清掃活動に使用するとともに商店街や企業に貸し出ししている。			
新聞、TV等での報道   当日はNHK、福井放送、福井テレビの地元三局の取材を受け当日のニュースとして報道されるとともに、福井新聞社、日刊県民福井の翌日の新聞記事として報道された。			
事業予算	908,512	円	
事業執行額	908,512	円	

社会奉仕部門 事業報告書

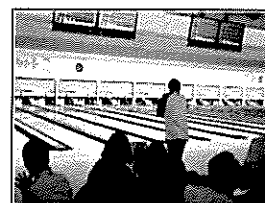
上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 青少年育成委員長

氏 名 : 坂本安夫

担当委員会名 : 青少年育成委員会

事業名	青少年交流会（婚活パーティー）		
実施日	2015/10/31（土）		
実施場所	福井市内 ボーリング場・フレンチレストラン		
協力団体	福井県総合政策部ふるさと県民局女性活躍推進課		
参加人数	会員 8 名	→ 会員参加率	%
	市民 43 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	事業目的 ロータリークラブ主催の独身男女の出会いを応援する取組みとしての婚活パーティー開催は、青少年奉仕の一環でもあるが、今や少子化・人口減少は社会の大きな問題となっており、将来的に地域の発展をを目的とした社会奉仕事業とする。 事業内容 ロータリアンの家族か会社の社員、そしてローターアクトの会員で20歳から40歳までの独身男女が対象の婚活パーティー（必ずロータリアンの推薦が必要）を行なった。ボーリングを2ゲーム行いお互い初対面の緊張をほぐした上で、パーティー会場で自己紹介や個人PRなど交流を行い、最後に連絡先の交換を行う。進行は婚活コーディネーターに依頼し、婚活が苦手な方でも参加しやすく楽しいパーティーとする。		
事業結果	事業結果 ・婚活パーティーの参加者は、男性22名女性21名の合計43名であったが、それぞれ婚活コーディネーターが言うには、とてもレベルが高かった。ボーリングでは2ゲームともメンバーを入替え、互いに多くの方と懇親を深めてもらい、早い段階で打ち解け合うことができた。後半のパーティーでは、自己紹介が中心であったがとても盛り上がり時間オーバーとなってしまうほどであった。最後の連絡先の交換では、6組が連絡先の交換に成功する。以後の経過に関しては、推薦者のロータリアンがフォローする事としている。開催後は、参加者から御礼のメッセージがいくつか、殆どが「ロータリー主催であった為、安心して参加出来た」との事であり、ロータリークラブの信用をあらためて認識できるいい機会となった。また、福井県が推進する「結婚応援」政策にも協力する形となり、地域貢献を果たせた。		
新聞、TV等での報道	個人情報に関わることであり、顔をみられたくない人もいたため、あえてマスコミには連絡しなかった。		
事業予算	200,000	円	
事業執行額	200,000	円	



2015-16年度

福井あじさい ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山下徳太郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	熊本地震災害援助のための福井あじさいロータリークラブバザー		
実施日	2016年6月19日（日）午前10時～午後3時(予定)		
実施場所	ガレリアポケット		
協力団体	元町商店街協同組合		
参加人数	会員	40 名	→→ 会員参加率 60 %
	市民	多数 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	熊本地震災害支援の為にバザーと募金を行うことで、被災地への援助はもちろん会員間の絆を深め、ロータリークラブの活動広報を行う。 物品販売、ゲーム、パネル展、募金等		
事業結果			
新聞、TV等での報道			
事業予算	250,000	円	
事業執行額		円	

2015-16年度

福井フェニックス ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松木延倫

担当委員会名: 地域奉仕部会

事業名	セイタカアワダチソウ駆除ボランティア		
実施日	2015年9月27日(日)		
実施場所	福井県福井市足羽川堤防左岸(花月橋駐車場周辺)		
協力団体	特定非営利活動法人 ドラゴンリバー交流会主催 市民団体・企業(15団体) 約150名		
参加人数	会員 6 名	→ 会員参加率 10 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井市の豊かで潤いのある河川環境の保全と創造を目指す一事業としての活動。 足羽川の水辺環境を守るため市街地を流れている足羽川の緑地などに生い茂っているセイタカアワダチソウ(在来植物をおしのけて拡大している要注意外来植物)の一斉駆除作業。		
事業結果	足羽川河原にはびこるセイタカアワダチソウはかなり伸びて、草の根が固いので草刈機やカマで数百メートル刈取りました。根が固く、植物の背も高くなって大変でした。次の日には足腰が痛くなりました。でも汗をかいてする奉仕活動は気持ちがよかったです。皆と汗を流すことによって連帯感も生まれ、河原もきれいになるといった大変意義のある活動であると思います。今後も、継続的にやっていく必要を感じました。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2015-16年度

福井フェニックス ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松本延倫

担当委員会名 : 地域奉仕部会

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	2016/3/13 (日) AM8:00~10:00		
実施場所	福井県福井市足羽川の河川敷		
協力団体	NPOドラゴンリバー交流会 (各自治会・一般市民・一般企業等・ドラゴンリバー会員等)		
参加人数	会員 18 名	→ 会員参加率 32 %	
	市民 名		
	その他 56団体 1,600人参加		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 福井市内の中心地をながれる足羽川は、市民の憩いの場である。桜の名所でもあり、全国桜の名所100選にも選ばれている。この足羽川を、市民全体できれいにしようと、大勢の市民が参加する清掃活動である。 この足羽川清掃活動に福井市内の他ロータリークラブとともに参加し、足羽川清掃活動を行った。当ロータリー以外にもたくさんのクラブ他・各自治体・各種団体が参加している。 主催者の特定非営利活動法人ドラゴンリバー交流会は、福井県九頭竜川水系の豊かな水環境の保全と創造を図るため「水を創り、水を活かし、水と生きる」をテーマとして、住民参加型の幅広い活動を展開している。 この活動に毎年参加支援することによって、足羽川の水辺環境を守るだけでなく、福井市民の永続的な活動として、ともに定着させていく事に意義がある。			
事業結果 ゴミ4トントラック約11台分   			
新聞、TV等での報道 新聞・TVでの報道はなし			
事業予算	3,500	円	
事業執行額	1,995	円	

2015-16年度

福井東

ロータリークラブ

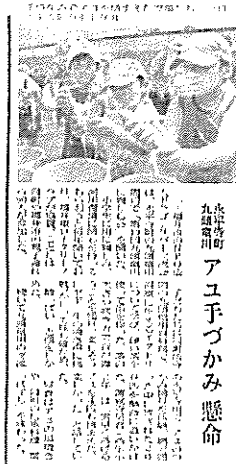
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 畑 孝幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	九頭龍川に親しむ会		
実施日	2015年8月2日 (日)		
実施場所	九頭龍川防災センター、九頭龍川、永平寺川		
協力団体	NPO ドラゴンリバー交流会		
参加人数	会員 5 名	→→ 会員参加率 11.4 %	
	市民 名		
	その他 家族14名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	水利について学び、自然環境を観察		
事業結果	気温35℃を過ぎ、猛暑の中でしたが、子ども達は元気いっぱいに夏休みの一日を楽しみました。 活動内容は、 ビデオ鑑賞、ゲーム、鮎のつかみ取り、 バーベキュー、魚釣り、魚の観察、 魚の放流 等のイベントを実施いたしました。   福井新聞平成27年8月3日記載		
新聞、TV等での報道	福井新聞社		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2015-16年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 畑 孝幸

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	セイタカアワダチソウ駆除作業		
実施日	2015年9月27日 (日)		
実施場所	福井市足羽川左岸 花月橋駐車場周辺		
協力団体	NPOドラゴンリバー交流会		
参加人数	会員 12 名	→→ 会員参加率 37 %	
	市民 名		
	その他 家族1名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	外来種のセイタカアワダチソウの駆除作業		
事業結果	継続事業として、ドラゴンリバー交流会に共催して実施いたしました。 各種団体より約150人以上の参加があり、草刈り機を使ってなど、駆除作業に取り組みました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,500	円	
事業執行額	1,053	円	

2015-16年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 畑 孝幸

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ナツメロ歌謡ショー		
実施日	2015年11月27日 (日)		
実施場所	アオッサ県民ホール		
協力団体	福井ナツメロ愛好会		
参加人数	会員	5 名	→→ 会員参加率 9 %
	市民	名	
	その他 施設の方	32名	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	継続事業 地域の老人施設の方や障がい者の方をお招きし、娯楽を堪能して頂き、心身の活性化に役立てていただけたらと考えている事業。		
事業結果	昼食をとり、会場入り。皆さん、懐かしく聞いていただき、喜んでいただきました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	40,000	円	
事業執行額	38,400	円	

2015-16年度

福井東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 畑 孝幸

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	春の足羽川清掃		
実施日	2016年3月13日(日)		
実施場所	足羽川 大瀬橋から足羽大橋、下新橋～下流600M		
協力団体	NPO法人 ドランゴンリバー交流会		
参加人数	会員	21 名	→→ 会員参加率 46 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	豊で潤いのある河川環境の保全を目指す事業として、毎年行っている。		
事業結果	継続事業として毎年行っている事業です。指定された場所のゴミ拾いです。大きなゴミや小さなゴミと色々ありますが、年々少なくなっているかと感じました。会員の参加人数も、昨年より多く参加していただきました。		
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	1,500	円	
事業執行額	1,176	円	

2015-16年度

福井北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 畠中健司

担当委員会名: 社会奉仕委員

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	2016年3月13日(日) 7:50～		
実施場所	福井市中心部 足羽川周辺		
協力団体	ドラゴンリバー交流会		
参加人数	会員	29 名	→→ 会員参加率 27 %
	市民	26 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	福井市民のシンボルでもある足羽川流域の桜並木を美しく鑑賞するため、毎年桜の開花前に清掃活動を行っている。		
事業結果	恒例事業となった足羽川清掃活動には、会員企業の若手社員たちも呼びかけに応じ、多くの参加者が集った。 		
新聞、TV等での報道	後日新聞で放送された。		
事業予算	30,000	円	
事業執行額	15,000	円	

2015-16年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 金木正隆

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	さくらロード清掃奉仕		
実施日	9月27日 日曜日		
実施場所	さくらロード		
協力団体			
参加人数	会員	20 名	→→ 会員参加率 70 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	さくらロードの清掃奉仕と共に 以前に植樹した桜の木のメンテ ナンスを行った  		
事業結果	今回新たに植樹が必要な木は見つからなかったが、清掃奉仕の行い方を 検討する時期に 来ていると思われた。今後の課題とする事とした		
新聞、TV等での報道			
事業予算	3,000	円	
事業執行額	3,000	円	

2015-16年度

福井南

ロータリークラブ

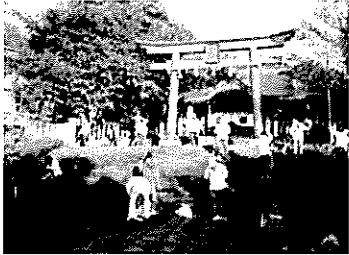
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 金木正隆

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	藤島神社清掃奉仕		
実施日	11月1日 日曜		
実施場所	藤嶋神社		
協力団体	IAC		
参加人数	会員 20 名	→ 会員参加率 70 %	
	市民 名		
	その他 IAC 4名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	IACと共に 藤島神社の境内及び神社に続く階段の清掃(足羽山の下から中腹迄)を行った。この行事は年二回 毎年行われている。  		
事業結果	今回 IACに急な参加依頼をしたにも 参加いただき会員との親睦を図る事も出来た様子が良かったと思われる。今後の積極的な参加を呼び掛けていきたい		
新聞、TV等での報道			
事業予算	3,000	円	
事業執行額	3,000	円	

2015-16年度

福井南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 金木正隆

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕

事業名	熊本震災募金・蕎麦店出店		
実施日	5/4. 5 6/4. 5		
実施場所	福井県グリーンセンター		
協力団体	福井蕎麦打ち道場 味穂庵		
参加人数	会員	15 名	→→ 会員参加率 43 %
	市民	200 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・県産のそば粉を使ったおろし蕎麦を提供。社会奉仕委員会活動の1つとしてそば券を発行し「地産地消」をより深く理解するとともに福井が誇る「おろし蕎麦」を広く知ってもらいたいと企画しました。 又、両日とも「熊本震災の募金箱」を設置し、広く募金を呼びかけました。		
事業結果	5月4日はとても強い風が一日中吹き荒れ、テントが揺れる中での作業でしたが、5日は風がおさまり晴れて暖かい日になりました。そば券を活用していただき、さらにご家族での参加もあり多数の会員のご協力をいただきました。 目標の400杯にはわずかに届かなかった結果になりましたが、来訪者には県産そばの美味しさを広く知っていただけたのではないかと思います。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	10,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中村 淳

担当委員会名 : 職業奉仕

事業名	介護必要者の自立と地域社会参加事業		
実施日	2015年9月13日		
実施場所	藤島園		
協力団体	福井県社会福祉協議会、九頭龍民生委員会協議会		
参加人数	会員 17 名	→→ 会員参加率 50 %	
	市民 150 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 優しい心、思いやりの心、労りの心で要介護者と接し 1) 必要とする自立支援を行う 2) 就労に向けた支援と地域社会の信頼を得るよう支援する			
事業結果 介護ベットの移動などを施設の職員、ボランティア参加者と共に協力しました。 長寿を迎えられた方々と肌で接しコミュニケーションを図りました。 又、会話を重ねたことにより、楽しい”ふれあい”をすることができました。 地区の人たちと信頼関係を構築することができました。			
			
新聞、TV等での報道 福井新聞			
事業予算	1,162,000	円	
事業執行額	1,162,000	円	

2015-16年度

福井西

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中村 淳

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	足羽川清掃活動		
実施日	平成28年3月14日(日)		
実施場所	足羽川左岸		
協力団体	NPO法人ドラゴンリバー交流会		
参加人数	会員	7名	→→ 会員参加率 20.58 %
	市民	2名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 目的：地域の誇りである美しい足羽川、美しい日本海を守る活動に参加し、地域と交流し、クラブをPRすること。 事業内容：NPO法人ドラゴンリバー交流会主催の元、多数の団体、地域住民とともに、足羽川の河原等を清掃する。			
事業結果 ・地域の方と協力して清掃活動を実施し、足羽川の美化・保全に貢献できました。			
新聞、TV等での報道			
事業予算	円		
事業執行額	円		

2015-16年度

福井水仙

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 永井弘明

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	スペシャルオリンピックインふくい支援事業				
実施日	2015年8月9日				
実施場所	越前市武生東運動公園				
協力団体					
参加人数	会員	5	名	→→	会員参加率 22 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	知的障害者のスポーツ大会（陸上）の支援				
事業結果	今回は予算をかけずに、運営支援を行った。来年度からの本格的支援の準備ができた。  				
新聞、TV等での報道					
事業予算	0		円		
事業執行額	0		円		

2015-16年度

福井水仙

ロータリークラブ

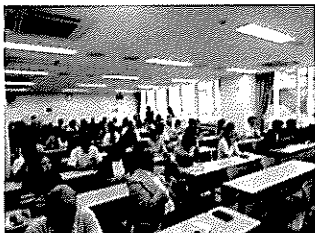
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 永井弘明

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	発達障害シンポジウム テーマ「成人の発達障害者の家庭以外の居場所づくり」		
実施日	2015年9月6日		
実施場所	福井市AOSSA 706, 707		
協力団体	日本発達障害ネットワーク福井		
参加人数	会員 8 名	→→ 会員参加率 35 %	
	市民 69 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
発達障害者、特に知的発達に遅れのない発達障害者の就労には様々な困難が伴う。社会的コミュニケーションの困難さ故に一般就労が大変難しいこと、障害者就労、福祉的就労へ方向転換したときの自尊心(プライド)の問題、低賃金などなど。その結果就労できない、就労が不安定な当事者が少なからず存在するが、そのような当事者たちの成人期の生活を考える際に、親以外に社会と継続的に繋がっていること、親亡き後の当事者が親族以外で繋がっていることは必要であろうし、そのために当事者同士で支え合うような会の存在は大変有効であると考えられる。今回のシンポジウムでは、県内外の発達障害成人の集まりについて紹介し、その後のシンポジウムにおいて成人の発達障害者の家庭以外の居場所の意義について考える場としたい。シンポジウム後に交流会を行い参加者との意見交換を行った。			
事業結果			
最初に清水発達障害ネットワーク福井の清水代表から、家庭では全く問題が無くても社会性が無いために就労できない人が多いこと。家族しかコミュニティが無い当事者にとって居場所づくりの必要性が良く理解できた。また当事者を支えている親が高齢化した時に、公的な施設だけを頼るのではなく、当事者同士のネットワークの必要性が大事であることが分かった。実際に金沢で発達障害の当事者の支援を行っている田中 早苗氏(NPO法人アスベの会石川&金沢エルデの会サブディレクター)のお話は具体的で福井で当事者の支援をしている親の会にとっても参考になったようだった。当日は県議会議員7名、市議会議員4名も参加されており、今後日本発達障害ネットワーク福井と共に、当事者の居場所づくりについて支援を訴えていくきっかけとなった。交流会では、居場所づくりのみならず、就労などより具体的な方策についてロータリークラブ会員企業での雇用の可能性や、後期に開催する発達障害者雇用促進のための事業について意見交換が進んだ。			
  			
新聞、TV等での報道			
事前告知は福井新聞「ぷりん」で9月1日に行った。福井市役所記者クラブへの投げ込み告知を行い、当日の取材は福井新聞・日刊県民福井・読売新聞からの取材があり記事が掲載された。			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	97,160	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 永井弘明

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	発達障害者雇用促進シンポジウム、(フォローアップ講演会、就労準備支援事業PT会議)		
実施日	2016年1月24日		
実施場所	A O S S A 706, 707、		
協力団体	日本発達障害ネットワーク福井		
参加人数	会員 15 名 → 会員参加率 65 % 市民 143 名 その他 福井市内ロータリークラブメンバー 6 名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	大学や専門学校を卒業した高学歴の発達障がいを持つ者が、本人及び家族、そして職場の理解不足で本人の能力を活かした就労が出来ていない。また継続的な就労が達成されていない。特に高卒に比べて短大卒、大学足となるにつれて就職率が下がり、在宅の割合が増えている。今回のシンポジウムでは、特例子会社の無い地方都市である福井市での福祉的就労に頼らない、雇用のあり方について行政、支援センター、当事者・保護者団体、経営者が初めて一堂に会し、課題の共通認識を持ち、解決への共通した方向性を持つことを目的として、シンポジウムを開催した。さらに多くの関係者に知ってもらうために、当日のシンポジウムを録画し、HPにアップした。		
事業結果	発達障害の就労に関わる関係者が一堂に会して、減少の把握、課題の認識、解決への方向性について共通の理解が深まった。日本発達障害ネットワーク福井ではこの後、発達障害者が就労で躓く前に研修・就労体験を行っている先進的な京都の事業所から講師を招いて3月6日に講演会を開催した。また福井市でも就労準備事業所設立に向けて、シンポジウムのパネラー、講演会の講師にお集まりいただき、設立のための準備会を開催した。福井水仙ロータリークラブからは経営者、雇用者の立場に立って社会保険労務士などが参加し、専門的なアドバイスを行った。また市内のロータリークラブにも声をかけ、6名のロータリアンの参加を得た。 		
新聞、TV等での報道	記者クラブへの取材依頼を行ったこともあり、福井新聞、日刊県民福井からの取材があり、後日それぞれの新聞に掲載された。		
事業予算	235,000	円	
事業執行額	237,071	円	

2015-16年度

勝山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 和田耕三

担当委員会名 : 社会奉仕担当

事業名	池ヶ原湿原の保全活動（ヨシ刈り活動）		
実施日	平成27年10月31日（土）		
実施場所	勝山市平泉寺町池ヶ原		
協力団体	池ヶ原湿原連絡協議会		
参加人数	会員	11 名	→→ 会員参加率 30 %
	市民	40 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
池ヶ原湿原は福井県内随一の湿原です。この湿原に住むトンボや植物を保全し、未来へとつないでいくために、湿原一帯を覆っているヨシをかまやハサミで刈り取り、ハンノキの芽ばえを根からひきぬき、日当たりをよくすることにより動植物の適正な繁殖を目指します。勝山ロータリークラブは、昨年より池ヶ原湿原連絡協議会に入会し、搬出用道具の寄付や、作業奉仕を行っています。			
事業結果			
当日は雨が心配されましたが、作業中は雨も上がり予定していた範囲の作業を無事終了することができました。 年2回の作業で、3～4年で湿原全体を整備することになり、以降もこのサイクルを続けていく予定です。なお、刈り取ったヨシは業者さんに引き取ってもらい、ヨシ紙のパルプやよしずの材料になりますが、現在のところ収益にはならないそうです。 また別の日に平泉寺小学校の児童も同様の活動を行っています。			
新聞、TV等での報道			
なし			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2015-16年度

勝山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 和田耕三

担当委員会名 : 社会奉仕部門

事業名	地域「心・あったか」事業				
実施日	2016年4月27日				
実施場所	白山平泉寺歴史探遊館まほろば				
協力団体					
参加人数	会員	7	名	→	会員参加率 23 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	毎年多くの観光客が訪れる平泉寺国史跡白山平泉寺にある「白山平泉寺歴史探遊館まほろば」に雨が降った時に困らないようにと、和風蛇の目傘20本を寄贈した。それぞれに勝山ロータリークラブの名前が入ったタグをつけ傘たてにもロータリークラブの名前を入れた。				
事業結果	館長から「助かります。大切にに使わせてもらいます。」とのお言葉をいただいた。				
新聞、TV等での報道	地元福井新聞で写真入りで紹介された。				
事業予算	円				
事業執行額	円				

2015-16年度

勝山

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト

氏 名 : 和田耕三

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕担当

事業名	長山ロータリー公園清掃作業（早朝例会）				
実施日	2016年5月24日				
実施場所	勝山市長山公園内				
協力団体					
参加人数	会員	25	名	→→	会員参加率 83 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	長山ロータリー公園は勝山ロータリークラブ創立10周年を記念して整備された、モニュメントやつつじを中心とした植栽を施した施設です。毎年早朝例会としてつつじの剪定、除草、肥料やりなどの作業を行ってきました。雪害等によりつつじもかなり傷んでしまったので、平成26年5月に桜の植樹や、芝桜の植栽を施し改良しました。再度ロータリー創世記の精神に触れてみようとして2年ぶりに早朝例会としてメンバーが、草刈り機や剪定機を持参し清掃作業を実施しました。				
事業結果	25名のメンバーが1時間ほど汗を流し、公園はきれいに蘇りました。				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2015-16年度

丸岡

ロータリークラブ

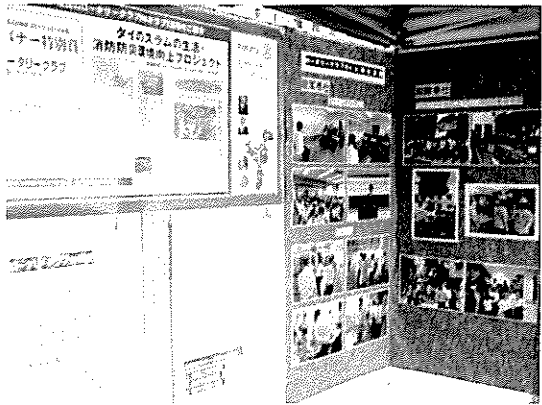
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 理 事

氏 名 : 前川 重雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	丸岡古城まつりに参加		
実施日	10月10日〈土〉、11日〈日〉		
実施場所	丸岡町ふれあい広場		
協力団体	丸岡古城まつり実行委員会 日本赤十字福井県支部		
参加人数	会員 10 名	→ 会員参加率 30 %	
	市民 多数 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ロータリークラブの歴史、活動を紹介するパネル展 丸岡城国宝化を目指す署名活動 協賛金 5万円		
事業結果	多数の市民に展示を見てもらう。ロータリクラブの活動を理解してもらった。 また、多くの市民から丸岡城国宝化について署名活動を通して関心を持ってもらった。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	5,000	円	
事業執行額	5,000	円	

2015-16年度

丸岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 理 事

氏 名 : 前川 重雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	街頭献血		
実施日	2015年12月4日		
実施場所	坂井市丸岡町たかむくコミュニティセンター前		
協力団体	日本赤十字社坂井市地区、日赤奉仕団		
参加人数	会員	14 名	→→ 会員参加率 41 %
	市民	65 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 市民に広く献血を呼びかけ、また、会員の事業所の従業員、知人にも依頼して献血に協力に協力してもらう。 丸岡ロータリークラブからとして、献血者に粗品（ティッシュボックス5箱）を進呈した。			
事業結果 あいにくの悪天候にもかかわらず、多くの市民の協力を得て、7ブースの採血ベットは休みなく稼働するほどの献血者があった。  			
新聞、TV等での報道			
事業予算	40,000	円	
事業執行額	36,000	円	

2015-16年度

丸岡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 理事

氏 名 : 前川 重雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員長

事業名	城のあるまちづくり事業		
実施日	2016年3月～4月		
実施場所	丸岡城講演		
協力団体	丸岡町観光協会 丸岡城の会		
参加人数	会員 12 名 →→ 会員参加率 33 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
丸岡城国宝化を目指す市民の会 設立総会に参加（12名） 丸岡城さくらまつり協賛（ぼんぼり設置）			
事業結果			
多数の市民とともにまちづくり事業に参加。 また、多くの市民から丸岡城国宝化について関心を持ってもらった。 城へ訪れる観光客をもてなした。			
新聞、TV等での報道			
事業予算	5,000	円	
事業執行額	5,000	円	

2015-16年度

三国

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 見澤 栄一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第5回セイタカアワダチソウ駆除事業		
実施日	2015年9月6日		
実施場所	えちぜん鉄道沿線（あわら湯のまち駅→水居駅）		
協力団体	あわら市役所・坂井市役所・三国芦原金津青年会議所・三国町体育協会・えち鉄利用促進会 福井銀行・北陸銀行・福井信用金庫・福邦銀行他		
参加人数	会員	23 名	→→ 会員参加率 72 %
	市民	100 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	北アメリカ原産の外来種「セイタカアワダチソウ」は、繁殖力が強く根から他の植物の発育を妨げる物質を分泌するため、生息域内の在来植物は破滅的打撃を受けてしまい、そのままの状態にしておくことは、環境の悪化に拍車をかける事になる。 環境美化活動を推進する当クラブでは、ボランティアの協力をいただき、えちぜん鉄道沿線の「セイタカアワダチソウ」の駆除事業を継続的に実施する。		
事業結果	9月6日 日曜日の早朝より当クラブ会員と多数のボランティア参加のもと、えちぜん鉄道沿線のセイタカアワダチソウの駆除作業を行った。 例年は団体ごとに作業割り当てをして進めてきたが、今年は団体の交流を深めることも目的とし、全員で作業を進めた。作業中団体の方々との交流も随所で見受けられ有意義な活動になった。 最後に「菜の花」の種を蒔き終了した。		
			
新聞、TV等での報道	福井新聞 日刊福井新聞他		
事業予算	45,000	円	
事業執行額	41,024	円	

2015-16年度

大野

ロータリークラブ

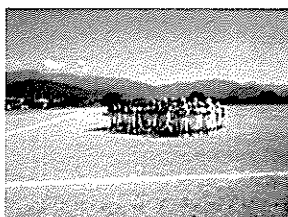
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 中川宗之

担当委員会名 : 社会奉仕・環境保全

事業名	第7回 正津・大野ロータリーカップ 学童野球大会		
実施日	平成27年10月24日(土)・25日(日)		
実施場所	大野市奥越ふれあい公園グラウンド・大野市真名川憩いの島グラウンド		
協力団体	大野市軟式野球連盟・市内各スポーツ少年団		
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 52 %	
	市民 多数 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	ロータリーの精神のひとつである社会に貢献する奉仕活動として、次代を担う子供たちに、少年野球を通じて、大野市初のプロ野球選手「正津英志投手の功績を称え、「目標をもって努力する事の大切さ」を知ってもらおう為に、第7回 正津・大野ロータリーカップを開催した。		
事業結果	時期的に冬の訪れの早い当地において、今シーズン最後の大会となることや、小学校6年生の引退後初めての大会となる為、子供たちの緊張感や、楽しさ、責任感など随所に感じ取れる大会となった。 また、目的である「努力する事の大切さ」は、勝者・敗者にかかわらず、子供たち、保護者、関係者の「涙と汗」で十分感じ取れました。今後も継続してゆく事業だと思います。   		
新聞、TV等での報道	地元 地方紙「日刊県民福井」に取り上げていただきました。		
事業予算	120,000	円	
事業執行額	104,908	円	

2015-16年度

大野

ロータリークラブ

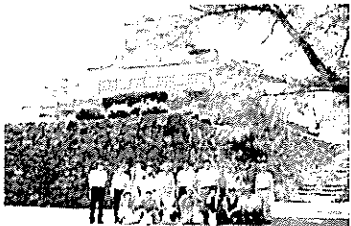
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕・環境保全委員長

氏 名 : 中川 宗之

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕・環境保全委員会

事業名	亀山清掃事業				
実施日	平成28年 6月 1日				
実施場所	亀山清掃事業				
協力団体					
参加人数	会員	25	名	→→ 会員参加率	61 %
	市民	0	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
ロータリーの基本精神である「奉仕の精神」のもと、地元大野市の観光名所である亀山の散策道及び亀山周辺を清掃すると共に過去事業で設置した山頂付近の水飲み場、桜の木の実況を確認し、大野ロータリーの歴史を振り返る。					
事業結果					
地元の観光名所を清掃する事で、改めて大野城の素晴らしさを確認出来ました。又、過去の事業で設置した水飲み場、桜の木を見て先輩方の話を聞くことにより、大野ロータリーの歴史に触れ今後の活動の種になりました。					
  					
新聞、TV等での報道					
当日 日刊福井（新聞）の取材を受けた。					
事業予算	0	円			
事業執行額	0	円			

2015-16年度

鯖江

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 酒井芳則

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	やんしき音頭普及実行委員会		
実施日	27/7月～28年6月		
実施場所	鯖江市一円		
協力団体	鯖江市やんしき保存協会・鯖江市壮年グループ連絡協議会・鯖江市子ども育成連絡協議会・鯖江市教育委員会		
参加人数	会員 代表者会議出席者は8名 名 → 会員参加率 85 % 市民 やんしきまつり子どもおどり：参加者RC:25人子ども会他は15人 名 その他 子どもおどり踊り参加者109名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	(鯖江市民族無形文化財) 指定やんしき音頭の普及を通して、地域社会の活性化と市民への文化継承と 歌と踊りを通してやんしき音頭の普及そして、子供の育成に貢献いたします。鯖江ロータリークラブのPR活動もおこないます。 4年目やんしき出前練習講座のチラシ配布とやんしき出前講習の働きかけをおこなう。 ポスターやチラシを鯖江市内の学校、公民館等に配布。 小学校や、施設において出前講習会を開催中 7月30日やんしき祭りの子供踊り部開催担当多数の会員参加を頂き協議運営中 やんしき普及実行委員会を立上4年でようやく定着してきたようです。 活動計画① 「やんしき出前講習会」 活動計画② 「子どもやんしきクラブチーム」募集中 活動計画③ 7月30日 やんしきまつり”こどもタイム” 実行 ぼすたーチラシ製作配布 出前講習会として、歌・音頭CD 及び 練習用踊りDVDを作成した。		
事業結果	やんしき音頭の普及そして、子供の育成に貢献 鯖江ロータリークラブのPR活動もおこないます。 4年目やんしき音頭のPR：出前練習講座のチラシ配布とやんしき出前講習の働きかけをおこなう。 ポスターやチラシを鯖江市内の学校、公民館等に配布。 小学校や、施設において出前講習会を開催中 鯖江やんしき祭り実行委員会にて、7月30日やんしき祭りの協議中及び子供踊り開催担当する ① 「やんしき出前講習会」実行中 ② 「子どもやんしきクラブチーム」募集中 ③ 7月30日 やんしきまつり”こどもタイム” 実行 出前講習会として、歌・音頭CD 及び 練習用踊りDVDを作成し活用。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	500,000	円	

2015-16年度

鯖江北

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 岩尾顕治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	県立丹生高等学校 就職模擬面接				
実施日	2015年8月26日				
実施場所	県立丹生高等学校				
協力団体	鯖江市役所				
参加人数	会員	10	名	→→	会員参加率 66.66 %
	市民	8	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	丹生高校模擬面接は予定通り実施して、学校側に変喜ばれました。				
事業結果					
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

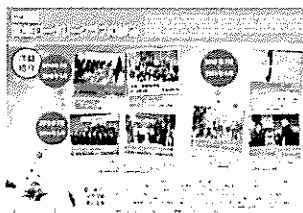
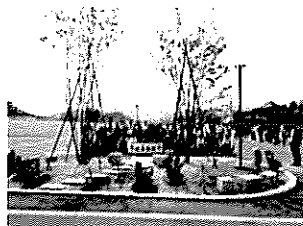
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 渡辺 哲広

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	武生ロータリークラブ 例会3000回記念 越前市出合い創造事業		
実施日	2016年5月14日(土)		
実施場所	武生中央公園及び丹南総合運動公園		
協力団体	越前市 エチスポ実行委員会(越前市GMT課 越前市IJU課 福井銀行) 地元メディア		
参加人数	会員	32 名	→→ 会員参加率 57 %
	市民	82 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容 【目的】 ◆例会3000回に記念植樹。 ◆若者層を中心に対外的にRCの認知を深める。 ◆独身男女の交流を深め、越前市定住のきっかけの場を提供。 【事業内容】 ◆独身男女の交流会(ECHISPO)を実施。 ◆交流会終了後、現在進行中の「武生中央公園再整備」の敷地内に、独身男女で植樹を実施。  			
事業結果 ◆越前市の後援の中、20代30代を中心とした越前市職員及び福井銀行職員、総勢22名との事業となり、RCへの理解が深まった。 ◆RCと若い世代が、越前市の未来について考えてる共同事業となった。 ◆市役所・銀行・新聞社・メディアとの連携事業となり、地元ネットワークの拡大と深耕が図られた。 ◆独身男女の越前市定住については、現時点未知数であるが、植樹を通して、自分たちの住む町が好きになる機会の提供が出来た。    			
新聞、TV等での報道 越前市広報 福井新聞 福井情報誌 月間URALA ふくい婚活カフェ・イベント情報掲載			
事業予算	●700,000	円	
事業執行額	●708,864	円	

2015-16年度

敦賀

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 奉仕プロジェクト委員長

氏 名 : 肥田 善雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	親と一緒に生活できないこども達の慰問		
実施日	平成28年2月28日（日）		
実施場所	白梅学園		
協力団体			
参加人数	会員	10 名	→→ 会員参加率 29.4 %
	市民	名	
	その他 こども達約30名、先生他約10名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	様々な事情で親と一緒に暮らせないこども達の施設を訪問し、一緒にすき焼きを食べてこども達と交流し、ロータリーからのプレゼントを贈って、こども達が環境に負けずに強くすくすく育つよう支援を行う。		
事業結果	こども達5, 6人のテーブルにロータリーメンバーが2人ずつ入ってすき焼きを調理しながら一緒に食べることで、普段は親に甘えられないこども達にひと時の家族だんらんの雰囲気を経験してもらいました。低年齢の子供の中にはロータリーメンバーに甘えてだっこをせがむ子もあり、メンバーも精一杯抱っこしたり、一緒に遊んだり、こどもの気持ちに応えながら楽しく過ごせました。その後、あらかじめ希望を聞いて準備したプレゼントを一人ひとりに会長から手渡しました。みんなとても喜んだり、ちょっと恥ずかしがったり、様々な反応でしたがほんとにいい顔をしていました。		
新聞、TV等での報道	特になし。（子供たちのプライベートに関わるため写真等はございません。）		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 力野 豊

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ワークサポート陽だまり 餅つき大会		
実施日	2016/1/23 (土)		
実施場所	ワークサポート陽だまり 食堂		
協力団体	ワークサポート陽だまり		
参加人数	会員 10 名	→ 会員参加率 52.63 %	
	市民 35 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	敦賀西RCの規模に応じた「地域に根ざした全員参加による奉仕活動」を念頭に、福祉事業者の運営を支援する活動を行う。		
事業結果	社会奉仕委員会の新規事業として初めての取り組みになります。運営奉仕に職員の方も前日から準備下さいました。施設利用者の方々が参加した餅つきは大変盛り上がり、美味しいうきたてのお餅を何度もお代わりをしていました。餅つきが初めてのメンバーは悪戦苦闘、私たちも楽しめました。餅つき大会終了後、施設長の案内で「陽だまり」と「やまびこ園」の運営についてご説明を頂き、障がい者福祉の現状について認識も深まりました。今回の餅つき大会に横井様から白やきねなど拝借し、運営出来ました事に感謝申し上げます。 餅つき大会に 障害者ら笑顔 敦賀西RCが企画 敦賀西ロータリークラブ  「23日、敦賀市長谷の障害者就労支援施設「ワークサポート陽だまり」で餅つき大会を開いた」 写真は、敦賀市長谷の障害者就労支援施設「ワークサポート陽だまり」で餅つき大会を開いた際の様子。社会奉仕活動の一環として初めて企画した。施設の利用者27人が参加。「よいしょ、よいしょ」と掛け声が響く中、一人ずつ餅をついていった。つきたての餅はあんなにどきどきして美味しかった。同クラブの多田伸一郎会長(44)は「大変盛り上がり、参加者の笑顔を見られてよかった。今後継続していきたい」と話していた。		
新聞、TV等での報道	嶺南ケーブルネットワーク (RCN) 「つるいち」 福井新聞 (2016/1/24付)		
事業予算	40,000	円	
事業執行額	4,870	円	

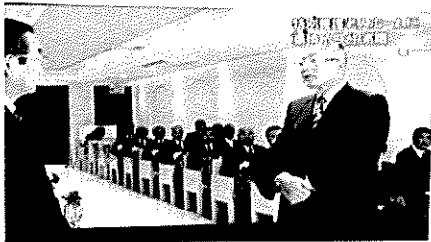
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 国際社会奉仕委員長

氏 名 : 重田 軍治

担当委員会名 : 国際社会奉仕委員会

事業名	「寝たきり老人にも外出の機会を」 福祉施設にフルリクライニング車いす贈呈			
実施日	2015年10月20日			
実施場所	ホテル せくみや			
協力団体	ロータリー財団			
参加人数	会員	22	名	→ 会員参加率 78.57 %
	市民		名	
	その他	10	名	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他			
事業目的及び事業内容				
10月20日、奉仕事業として、中澤ガバナー、辻岡ガバナー補佐御臨席の下に、小浜市内にある、特別養護老人施設・社会福祉法人「若狭福祉会」、全「若州福祉会」、全「積心会」の三施設に、フルリクライニング式の車椅子各3台、計9台を贈呈いたしました。贈呈式の最後に、三施設を代表して積心会の関敬信理事長から「一足早いクリスマスプレゼントになり大変喜んでます」と感謝とお礼のご挨拶がありました。この車椅子は5段階に角度が設定でき、ベッドのようにフラットにもなり、重度や寝たきりの方にも外出の機会を持ってもらえ、より充実した生活をおくってほしいとの思いが伝わるものと思います。この贈呈事業には、上記2施設の行事支援事業も併せて行います。12月22日と1月6日には、「若州福祉会」、「積心会」の餅つき大会に参加いたします。				
事業結果				
				
新聞、TV等での報道				
21日にはチャンネルオー（地域テレビ）にて、トップに、複数回報道されました。また土曜日には今週のニュースとしてダイジェスト編集で放映されました。「様々な奉仕活動を行っている若狭ロータリークラブが20日・・・」との出だしのアナウンスには感謝しています。（添付写真は、テレビ画面を直接写したものです） 21日の福井新聞にも、正確に報道されていました。（コピー添付）				
事業予算	497,700（非課税）	円		
事業執行額	497,700（非課税）	円		

2015-16年度

若狭

ロータリークラブ

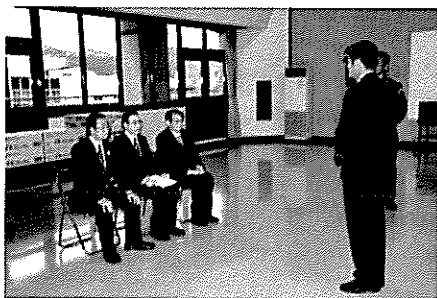
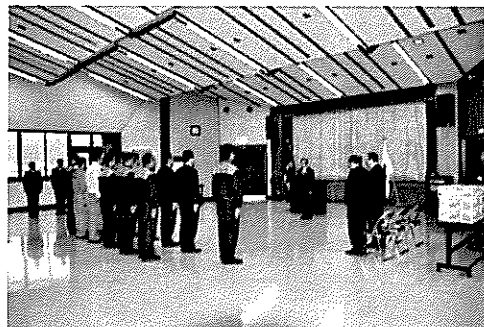
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 国際社会奉仕委員長

氏 名 : 重田軍治

担当委員会名 :

事業名	歳末防犯・防火に対する慰労と激励会		
実施日	2015年12月15日(火) 午後2時より各1時間		
実施場所	小浜警察署 若狭消防署		
協力団体	単独事業		
参加人数	会員	3名	→→ 会員参加率 11%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 ○警察署・歳末に際し防犯について慰労の意をこめて夜間食100人分を贈呈。さらに、22日より始める特別警戒に注力していただきたくお願い。(署長に目録進呈、幹部数名に対し激励) ○消防署・同様の夜間食100人分を贈呈。全員整列の上激励会を開催。会長訓示、署長答礼等、厳粛な式典でした。(署長に目録進呈、署長他25名に対し激励会)			
事業結果 市民が日ごろの、防災や防火、救助等の労に対し、感謝の意を伝え、特に夜間の活動に対し夜食としてラーメンを贈呈しました。 歳の瀬警戒をさらに強化していただくべくロータリーが警察署長にお願いし、消防の皆さんには式典形式で謝辞を述べ、訓示を行い士気が上がったと思う。  			
新聞、TV等での報道 福井新聞に記事(写真入)で掲載。 地域テレビ、チャンネル0(オー)にて後に数回放映。連続で公報できているのでPR効果があると考えています。			
事業予算	37,040	円	
事業執行額		円	

2015-16年度

若狭

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 国際社会奉仕委員長

氏 名 : 重田軍治

担当委員会名:

事業名	特養老人ホームで餅つき大会		
実施日	2015年12月23日(祝日・水)		
実施場所	特別養護老人施設 社会福祉法人 若狭福祉会		
協力団体	施設の職員、入所老人の皆さん、若狭ロータリークラブより4名		
参加人数	会員	4名	→→ 会員参加率 14%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
車椅子贈呈が縁となり施設訪問が決定しました。心を閉ざしがちな重度の老人の方が多いのですが、日頃お世話になっている職員さんの顔に混じってロータリーの会員が参加することで新鮮な顔ぶれで楽しい餅つき大会となっていたいただければと思い参加しましたが成功した企画だと思います。			
事業結果			
会員もキネを持ちましたが、入所老人の皆さんも参加して心からの笑顔が見られ、大変良かったと思います。所長さんや職員の皆さんから「是非、来年もお願いしたい」と頼まれた次第です。			
			
新聞、TV等での報道			
地域テレビチャンネル0(オー)で放送(複数回)と土曜のダイジェスト版で再放映されました。			
			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

2015-16年度

若狭

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 重田軍治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	クリーンアップ大作戦				
実施日	2016年6月5日(日)				
実施場所	小浜公園から貴船・白鳥海岸海水浴場				
協力団体					
参加人数	会員	8	名	→→	会員参加率 0.29 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☒ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	福井の豊かで美しい自然環境を守るため、平成4年度から行政県民が一体となって県下一斉に環境美化活動を行う「クリーンアップふくい大作戦」を推進しています。 当クラブは貴船海岸から白鳥海岸の海水浴場を対象に砂場にある危険物の除去作業を行いました。				
事業結果	金属製のものは殆んど除去、木片など大型のものも除去できたと思います。安心して海水浴を楽しむ場になるきっかけになったと思います。  				
新聞、TV等での報道					
事業予算	0		円		
事業執行額	0		円		

2015-16年度

びわ湖八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮崎 和海

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	七夕飾り寄贈（近江八幡市立総合医療センター）		
実施日	2015年7月1日～2015年7月8日		
実施場所	近江八幡市立総合医療センター		
協力団体			
参加人数	会員 17 名 → 会員参加率 39 % 市民 多数 名 その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
笹竹に願い事を書き飾ってもらい、入院・来院患者様やご家族様の心の癒しになる事を目的にしています。今年で8年目の継続事業です。  			
事業結果			
今年もたくさんの願い事が書かれた短冊が吊るされていました。総数980枚。患者様やご家族の切実な思いが短冊に記されており、心が痛みました。皆様の願い事がどうか叶いますように。撤収後は当クラブ会員の寺社 領善寺で、ご祈祷頂き、奉火 頂きました。  			
新聞、TV等での報道			
 2015.7.2 京都新聞  2015.7.4 滋賀報知新聞			
事業予算	10,000	円	
事業執行額	4,503	円	

2015-16年度

びわ湖八幡

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮崎 和海

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第1回市民スポーツフェスティバル (協賛)		
実施日	2015年9月23日		
実施場所	近江八幡市立運動公園・体育館		
協力団体	主催:近江八幡市、近江八幡市教育委員会 後援・協力団体多数		
参加人数	会員	15 名	→→ 会員参加率 34.1 %
	市民	多数 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	目的：市民イベントへの参加による、クラブの広報・宣伝。 販売ブースによる収益金を青少年育成積立金とする事。 内容：会場内でのフライドポテト、ハッシュドポテトの販売ブースを運営。		
事業結果	・イベント自体への来場者が少なかった。 ・収益金21,000円を青少年育成積立金と出来た。		
新聞、TV等での報道	 		
事業予算	91,200	円	
事業執行額	76,324	円	

2015-16年度

びわ湖八幡

ロータリークラブ

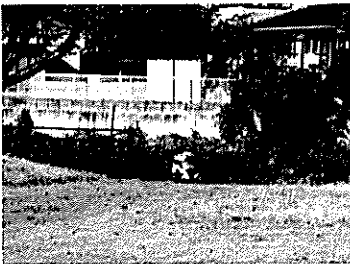
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮崎 和海

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「友愛の森」・「めだかの学校」清掃活動		
実施日	2015年10月18日		
実施場所	近江八幡市内 友愛の森・めだかの学校		
協力団体			
参加人数	会員	17 名	→→ 会員参加率 38.6 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
・市民の憩いの場である公園（友愛の森・めだかの学校）の清掃活動を行い、利用される方々に居心地の良い環境を提供する。 ・中澤ガバナーの公式訪問時の記念植樹を滞りなく実施する。			
事業結果			
・当日は多数のメンバーに参加頂きました。 ・事前に一部の会員が雑草の草刈りおよび刈取り後の雑草の運搬処理をしており、当日はゴミ収集等の軽作業で清掃を終えることが出来ました。 ・メンバーが集まって作業する事で地域へのアピールになったと思います。			
 			
新聞、TV等での報道			
 			
事業予算	5,000	円	
事業執行額	891	円	

ロータリークラブ

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 宮崎 和海

担当委员会名：社会奉仕委员会

2016.4.5 中日新聞

2015-16年度

五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井ノ口章善

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	能登川ふれあいフェア（ポリオ撲滅キャンペーン開催）				
実施日	2015年10月18日（日）				
実施場所	東近江市ふれあい運動公園				
協力団体					
参加人数	会員	9	名	→→	会員参加率 43 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☒ 1.人間尊重	☐ 2.地域発展	☐ 3.環境保全	☐ 4.共同奉仕	☐ 5.その他
事業目的及び事業内容 市民の皆さんに楽しんで頂き、ポリオ撲滅への理解を深めるために毎年イベントに参加しています。 ポリオ撲滅キャンペーンとして募金箱を設置し、お子さんに人気の「わたがし」の代金を募金として頂戴しました。 また、ポリオをなくす活動の理解を深めるためにポリオの説明などの掲示物を貼りました。 他に、フランクフルト・飲み物・ポップコーンの販売をしました。					
事業結果 募金箱の金額に、売上金の利益分を加えて、ポリオ・プラスに寄付をしました。  					
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2015-16年度

五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井ノ口章善

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ポリオ撲滅キャンペーン ローター杯親善ゲートボール大会		
実施日	2016年3月23日(水)		
実施場所	東近江市やわらぎの郷屋根付きコート		
協力団体	能登川ゲートボール連盟・滋賀県ゲートボール連盟・東近江市体育協会		
参加人数	会員 13 名	→→ 会員参加率 69 %	
	市民 110 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東近江市五個荘地区・能登川地区のゲートボール愛好家にゲートボールを通じて健康増進・親睦を深める事を目標に開催しています。ポリオ撲滅キャンペーンを同時開催し、募金箱へのご寄付をお願いしました。		
事業結果	好天に恵まれ、110人のゲートボール愛好家にお集まりいただき、和気藹々と、また熱戦が繰り広げられました。 ポリオ撲滅キャンペーンとして、参加チームより登録料代わりに募金を置き、また、試合中にも募金箱に参加者の皆さんから募金を頂戴しました。 集まった募金 10,630円は、ポリオプラスとして寄付いたしました。   		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	32,838	円	

2015-16年度

五個荘能登川 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 井ノ口章善

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	献血運動		
実施日	2016年6月20日(月)		
実施場所	ホテル アズイン東近江能登川駅前		
協力団体			
参加人数	会員 予定 20 名 →→ 会員参加率 予定 90 % 市民 予定 50 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	献血運動は、創立来の継続事業です。 今年度より400ml限定の献血を致します。 少子高齢化により輸血を必要とする高齢者が増える一方で、献血をする若者の人口が減っているため、血液が不足しているそうです。 少しでも献血の機会を増やすために開催しております。 献血協力者には、粗品をお渡しします。		
事業結果	今年度の開催日は、近隣での献血開催を考慮して、6月20日(月)となりました。 献血人数は、50人以上を目標にしています。 		
新聞、TV等での報道	献血への協力を促すために、5月末に近隣自治会へ「献血にご協力下さい」という回覧物をお願いしました。 また、献血前日には新聞折り込みを予定しています。		
事業予算	20,000	円	
事業執行額	予定 15,000	円	

2015-16年度
社会奉仕部門 事業報告書
上半期（7～12月）

彦根ロータリークラブ

報告者 役職社会奉仕委員長
氏名 青木竺峰
担当委員会名社会奉仕

事業名	明るく楽しく共に生きる社会をつくる障害者自立支援
実施日	7月1日から12月7日
実施場所	彦根市
協力団体	県立鳥居本養護学校・工房ふれっしゅ・彦華堂・セルプひこね
参加人数	会員 名 会員参加率 市民 その他
事業分野	☒ 1. 人間尊重
事業目的及び事業内容	彦根ロータリークラブの活動地域である彦根で、ハンディキャップを持ちながら生活している方々の、実態並びに課題を知る共に、「教育」、「自立」といった切り口から支援を図ります。 1. 鳥居本養護学校への検査機器等の贈呈式と記念植樹 9月1日 2. 鳥居本養護学校授業参観と工房ふれっしゅ工場見学 9月24日 3. 阿羅こんしん氏講演会（例会卓話） 10月29日 4. . 工房ふれっしゅ・彦華堂贈呈式とセルプひこね主催の地域交流学習会参加 11月21日 5. 「障害者の現実と課題」と題してシンポジウムの開催 11月26日 6. 特別支援教育に関する研修会への支援と参加 12月7日
事業結果	1. 知能検査一式・知能評価システム一式・電波時計20台・自転車4台贈呈 記念植樹山茶花・楓各1本 会員5名生徒教職員計58名参加 2. 鳥居本養護学校授業参観（音楽と体育）と工房ふれっしゅ工場見学 会員36名参加 3. 阿羅こんしん氏講演会（例会卓話）「すべては『近江三賢人』にはじまた」 糸賀一雄・田村一二・池田太郎の障害教育の三賢人の話を聞く。会員43名参加 4. 工房ふれっしゅ・彦華堂贈呈式とセルプひこね主催の地域交流学習会参加 工房ふれっしゅには、アルミナ・コーテイング波紋天板4つ・アルミテフロン加工 天板6つ・天板収納トンボラック1つを贈呈 彦華堂にはガーデンパラソル2個 パラソルスタンド2個・テブル2個・アルミアームチェア4個・看板補助を贈呈 地域学習会では、耐震を経験しました。会員4名市民50名参加 5. 「障害者の現実と課題」と題してシンポジウムの開催 パネリストに鳥居本養護学校の戸田潔先生・川崎弥生先生・工房ふれっしゅ藤野信敏 センター長・セルプひこね森本義彦センター長・コデイネイターに秋野正誠 （会員）で、意義あるシンポジウムができた。会員32名参加 6. 特別支援教育に関する研修会への支援と参加 鳥居本養護学校主催の特別支援教育に関わる研修会で「発達障害や被虐待の子供 に対する理解と対応」と題して岐阜大学の別府智氏の講演を聞いた。会員3名市 民80名の参加
新聞、TVでの報道	1. 鳥居本養護学校への検査機器等の贈呈式と記念植樹 中日新聞・近江同盟新聞・しが彦根新聞に掲載 2. 工房ふれっしゅ・彦華堂贈呈式とセルプひこね主催の地域交流学習会参加 しが彦根新聞に掲載
事業予算	1,884,066円
事業執行額	1,180,354円

2015-16年度

湖南

ロータリークラブ

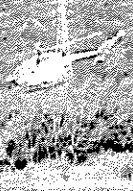
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 青木正伸

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	地域を愛し、地域と共に！「湖南チャリティーフェスティバル」																																
実施日	2015年10月12日（月・祝）																																
実施場所	湖南省総合体育館前広場																																
協力団体	湖南省 湖南省教育委員会 湖南省（商工会・工業会・団地協会・観光協会・体育協会・社会福祉協議会） 自衛隊 水口警察署 手をつなぐ親の会 医療法人美松会生田病院 ジュニアバンド																																
参加人数	会員 39 名	→ 会員参加率 95.1 %																															
	市民 5000 名																																
	その他 水口ローター7外2名、医療ヘリ4名、手をつなぐ親の会30名、台北府門RC9名																																
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他																																
事業目的及び事業内容	湖南省内の福祉作業所への寄付事業として、市内の6作業所に作業用防寒着64着を寄贈。当日のチャリティ金・収益金の寄贈。飲食販売コーナーはすべて福祉作業所へお任せして、収益を上げて頂く。地域の皆様へのロータリークラブのPR。    <table border="1" style="width: 100%; font-size: small;"> <thead> <tr> <th>メインステージ</th> <th>イベントス</th> <th>常設ブース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11:00 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>試コブース （お菓子・お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>11:30 ゆるキャラショー</td> <td></td> <td>医療ヘリ （お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>12:00 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>試コブース （お菓子・お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>12:30 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>医療ヘリ （お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>13:00 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>試コブース （お菓子・お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>13:30 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>医療ヘリ （お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>14:00 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>試コブース （お菓子・お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>14:30 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>医療ヘリ （お花・お茶など）</td> </tr> <tr> <td>15:00 一斉チャレンジ</td> <td></td> <td>試コブース （お菓子・お花・お茶など）</td> </tr> </tbody> </table>			メインステージ	イベントス	常設ブース	11:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）	11:30 ゆるキャラショー		医療ヘリ （お花・お茶など）	12:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）	12:30 一斉チャレンジ		医療ヘリ （お花・お茶など）	13:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）	13:30 一斉チャレンジ		医療ヘリ （お花・お茶など）	14:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）	14:30 一斉チャレンジ		医療ヘリ （お花・お茶など）	15:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）
メインステージ	イベントス	常設ブース																															
11:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）																															
11:30 ゆるキャラショー		医療ヘリ （お花・お茶など）																															
12:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）																															
12:30 一斉チャレンジ		医療ヘリ （お花・お茶など）																															
13:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）																															
13:30 一斉チャレンジ		医療ヘリ （お花・お茶など）																															
14:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）																															
14:30 一斉チャレンジ		医療ヘリ （お花・お茶など）																															
15:00 一斉チャレンジ		試コブース （お菓子・お花・お茶など）																															
事業結果	多くの地域の皆様にチャリティーフェスティバルに参加して頂き、楽しみながらチャリティーの輪を広げて頂いた。また、多額の収益金も集まり各福祉作業所に分配することが出来ました。湖南ロータリークラブの活動を多くの地域の皆様にご理解いただけたものと思っております。      																																
新聞、TV等での報道	BBC「キラりん滋賀」 夕方6:15~ 湖南省広報 湖南省市議会だより   																																
事業予算	3,733,536	円																															
事業執行額	3,876,277	円																															

2015-16年度

草 津

ロータリークラブ

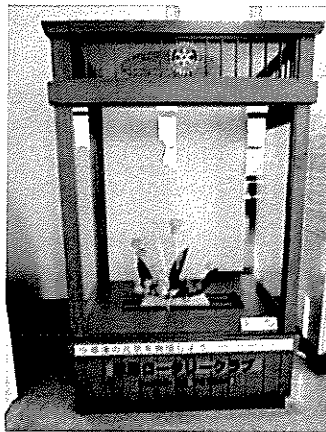
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 深尾 一広

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	フラワーボックスの生花・盆栽等提供事業		
実施日	通年		
実施場所	ＪＲ草津駅・ＪＲ南草津駅		
協力団体	草津市花道協会・光泉中学・高等学校・（レイカディア大学）		
参加人数	会員 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他 草津市花道協会・光泉中学・高等学校インターアクトクラブ生徒による交代にて		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	・ＪＲ草津駅、ＪＲ南草津駅のコンコースにフラワーボックスを設置し、草津市花道協会及び光泉中学・高等学校のご協力にて、季節に合わせた心なごます生花や盆栽の展示を継続しています。		
事業結果	・混雑する駅の中で、オアシス的な存在価値を誇っています。 ・今年よりレイカディア大学学生による盆栽等の展示を行い、自分の作品を公の場所に展示することが出来て、非常に喜んでもらっています。		
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	67,000	円	

2015-16年度

水口

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小 山 剛

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ロータリー100周年記念植樹 桜の木の手入れ		
実施日	2015年10月20日 (火)		
実施場所	野洲川堤防		
協力団体			
参加人数	会員	21 名	→→ 会員参加率 52.5 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
ロータリー創立100周年を記念して植樹した桜の木の手入れを行ないました。 野洲川堤防に植えた桜も11年目になり春には桜並木となって地域の皆さんに楽しんでいただいております。 毎年下草刈りや桜の木に巻き付いたツルの除去を行っています。			
事業結果			
例会後の2時間ほどでしたが会員の協力を得て作業を行いました。今期は10月実施となり桜に巻き付いたツルが大変堅く作業がてこずりました。来年はもっと早い時期に作業をし、ツル除去剤を使用して予防策をとりたいと思いました。			
   			
新聞、TV等での報道			
事業予算	2,000	円	
事業執行額	1,918	円	

2015-16年度

水口

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 小山 剛

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	甲賀歴史漫画製作プロジェクト		
実施日	2016年1月～		
実施場所	甲賀市全域		
協力団体	甲賀市・甲賀市教育委員会・甲賀市観光協会・信楽町観光協会・一般社団法人水口岡山城会		
参加人数	会員 40 名	→ 会員参加率	100 %
	市民 約1,000 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	甲賀の歴史・文化を分かり易い漫画という手法を通して、子供から大人まで幅広い市民の方々に理解を深めていただき、地元の良さに誇りを持ち、各自が地元の良さを発信していただける環境づくりを目指し「甲賀歴史漫画製作プロジェクト」を実施しました。事業内容としては、漫画本を企画シナリオ作成、原作者、漫画家、教育委員会と協議し作成しました。また、教材用DVDも作成しました。作成した漫画本を甲賀市の各小中学校に配布し、小学校にて歴史学習事業を実施し、市内小中学生及び市立図書館や金融機関、医療関係、公共機関等に配布しました。漫画本は、紙だけでなく、デジタル媒体として保存提供することにより、この地域に住む一般市民に見て頂ける機会が増え、多くの市民に読んで頂くことができました。また、後世の子孫にまで長期的に我々の思いを伝えられると考えます。それらに加え、今まで知られていない、歴史や文化を調査・発掘することにより、郷土へ関心を高め、魅力ある町づくりへの推進の一助となりました。		
事業結果	「甲賀歴史漫画製作プロジェクト」にて作成した漫画本・デジタル媒体は、歴史的資源を持つ甲賀市の歴史に新たなスポットをあて、老若男女を問わず読んで頂ける内容にしたことにより、興味をもって読んでいただく内容になりました。漫画歴史絵本を甲賀市内の小中学校や図書館及び公共施設に配布することにより多くの甲賀市民の皆さんに読んで頂け、甲賀市の歴史を再認識することで、郷土愛を育み、郷土への誇りを高め、より理解が深まりました。また、このプロジェクトを通じて各種団体が郷土への思いを共有し活動したことで新たな絆が生まれ、郷土の発展への一助となりました。 本事業では、紙だけでなく、デジタル媒体として保存し提供することにより、市民はもとより観光や仕事でこの地域に係わりのある方にも甲賀の歴史資源を認識していただき、今後の地域社会の発展に寄与できました。また、歴史的な観光地を絵本に中で紹介をしており、市外からの観光の一助となりうる事業となりました。		
新聞、TV等での報道	読売新聞・京都新聞・中日新聞・CATVあいこむこうか		
事業予算	3,703,720	円	
事業執行額	3,703,720	円	

2015-16年度

守山

ロータリークラブ

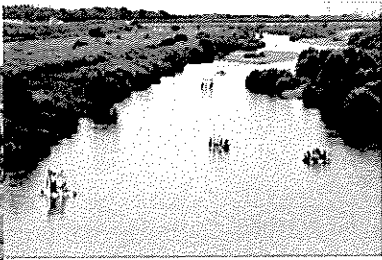
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口 宗美

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第34回野洲川冒険大会		
実施日	2015年7月5日		
実施場所	野洲川新庄大橋上流~天満大橋上流		
協力団体	守山ロータリークラブ他 31 団体		
参加人数	会員 26 名	→→ 会員参加率 72 %	
	市民 385 名		
	その他 当日実行委員として4名、来賓として会長が参加		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
野洲川冒険大会は、野洲川冒険大会実行委員会が主催し、守山市の社会教育事業の一環として下記の事を目的として開催する。 1 地域社会における大人と子供の協働の機会、親子の触れ合いの機会を創設する。 2 ものを創る喜びや、仲間と共にやり遂げる喜びを感じる機会とする。 3 野洲川に親しみ、河川愛護の気持ちや、環境について考えるきっかけとする。 4 郷土守山の自然の素晴らしさについて学ぶ機会とする。			
			
事業結果			
今年度は、「みんなで作ろう・みんなでくたろう・さあ体験だ!」をテーマに思い思いの筏を作成し、73艇385名の参加者が2.5km筏下りを楽しむ事ができました。青少年の冒険心を揺さぶり、チャレンジ精神をはぐくむ事ができ一生の思い出となったと思います。ゴール地点では、カヌー体験や水鉄砲作り等のイベントや模擬店で楽しみ、参加者全員でクリーンアップラリーとして会場付近の清掃活動を行いました。			
  			
新聞、TV等での報道			
NHK、びわこ放送、京都新聞 他多くの報道機関が協賛され来場されました。京都新聞社賞を頂いて表彰。びわこ放送にて放送されました。			
事業予算	130,000	円	
事業執行額	130,000	円	

2015-16年度

守山

ロータリークラブ

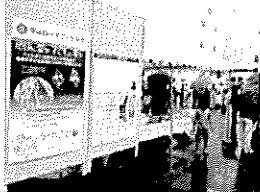
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 山口 宗美

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	もりやま環境フェア2015		
実施日	2015年9月6日		
実施場所	守山市環境センター		
協力団体	守山市環境フェア実行委員会、守山市 他33団体		
参加人数	会員 13 名	→ 会員参加率 36 %	
	市民 1600 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
今年「ごみの減少、資源の拡大 みんなで進めよう」をテーマに環境センターの更新が課題となっている守山市の市民1人1人がごみ問題や様々な環境問題に対しての理解を深め、日頃の生活様式を見直し、新たな行動に移す機会となる事を願い各団体、企業が協力して開催しました。守山ロータリークラブは、「ポリオ撲滅への戦い」としてペットボトルキャップを集めると共に、キャップ860個でワクチン一人分になる事を地区のポリオ撲滅の冊子を記念品と共に配布し、啓蒙に努めました。 			
事業結果			
イベント当日一日中雨天の為に、ふわふわ、ストラックアウト、市内中学校吹奏楽演奏、子供園リズム体操等の屋外型メインイベントが軒並み中止となる中、過去雨天の中では最高の1600人の市民が参加して頂きました。33もの団体、企業が最後まで盛り上げてくださり、参加頂いた市民と共に環境問題への意識向上が確実に浸透してきたと感じました。 守山ロータリークラブでは、昨年度の子供のエコキャップ回収が予想より多かった為に、今年は記念品としてエコボールペンにエコ定規セットを用意し、地区から用意して頂いたポリオ撲滅の冊子と共にエコキャップ回収時に配布し、啓蒙に努めました。回収したエコキャップは41.3kg、17759個、ワクチン20.65人分、CO2削減2450.23kgとなりました。 昨年度が44.8kgの回収でしたので、雨天の中でのこの結果は確実にエコキャップの回収が市民に根付いてきたと実感しました。 			
新聞、TV等での報道			
後援としてびわこ放送、エフエム滋賀、京都新聞、毎日新聞。 イベントチラシ守山市全戸配布、エフエム滋賀でインフォメーション守山放送、生活情報誌モリス掲載 市広報誌、ホームページ掲載、京都新聞9月7日朝刊掲載			
事業予算	45,000	円	
事業執行額	43,000	円	

2015-16年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 澤村 正平

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「湖北長浜1000人献血運動」事業協力		
実施日	平成27年8月30日(日) 9:30~15:30		
実施場所	西友長浜楽市駐車場		
協力団体	1000人献血の会		
参加人数	会員 3 名	→→ 会員参加率	%
	市民 204 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	湖北地域の献血意識の向上と献血者の確保に向けて、活動されている「1000人献血の会」に対し、協力金にて支援協力を行う。		
事業結果	今回で27回目となる献血運動では、400ml全血献血に204人の方が協力されました。今後の献血意識の普及にとって、有意義な催しになったと思います。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2015-16年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 澤村 正平

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第67回長浜市美術展覧		
実施日	平成27年9月5日(土)～9月10日(木)		
実施場所	長浜市文化芸術会館 展示室		
協力団体			
参加人数	会員	名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	公益財団法人長浜文化スポーツ振興事業団より、地域社会に於ける文化事業発展の後援依頼を受け、美術展覧会に長浜ロータリークラブとして受賞者に盾を贈呈し、文化事業発展の一助とします。		
事業結果	特選入選者に長浜ロータリークラブ賞として、賞状と盾を贈呈した。 表彰式 平成27年9月7日(月) (長浜文化芸術会館) 表彰者 写真の部 作品名「朝ぼらけ」岩井文雄様		
新聞、TV等での報道			
事業予算	5,000	円	
事業執行額	2,370	円	

2015-16年度

長浜

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 澤村 正平

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜警察署年末特別警戒慰問		
実施日	2015年12月1日		
実施場所	長浜警察署		
協力団体			
参加人数	会員	4 名	→→ 会員参加率 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	年末特別警戒中の警察官への慰問		
事業結果	年末特別警戒の初日に、会長、幹事、社会奉仕委員会、会報・記録委員会と共に慰問を実施。長浜警察署 署長に面会し、年末特別警戒に対し、慰労と感謝を述べ、長浜警察署管内の交通事故・事件等について意見交換をしました。署員の皆様には、缶コーヒー、カップ麺、携帯カイロを贈呈しました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	18,010	円	

2015-16年度

長浜東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鳥居憲治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	長浜東ロータリークラブ40周年記念事業 市民寺子屋～聞いて・見て・体験～フェスタ		
実施日	平成27年11月22日(日)		
実施場所	長浜市 市民交流センター		
協力団体	湖北ひとまちネット(共催) 長浜市教育委員会(後援) 長浜市社会福祉協議会(後援)		
参加人数	会員	30 名	→→ 会員参加率 50 %
	市民	180 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	私たち長浜東ロータリークラブが活動する地域には、多くの市民ボランティアの方々が、まちづくりや、環境、子育て等様々な分野で活動をされています。本年、40周年を迎えるにあたり、私たちの活動や、地域の多くの皆様の輪を更に広げ交流を深める為に、私たちも共に手を携え、その輪に加わることで、より一層地域に発信ができると共に、今後の運動展開が更に深まる事を目的に本事業を開催いたします。		
事業結果	当クラブの40周年記念事業として、湖北ひとまちネットとの共催にて事業を開催させていただきました。当日は、本当に数多くのボランティアの方々の運営のもと、地域内外より180名以上もの参加者があり、非常に充実した事業であったと思います。当クラブの活動報告についても、多くの方に見て頂くことができ、様々な方々に広く発信することが出来ました。		
新聞、TV等での報道	地域の新聞社(滋賀夕刊新聞社)に事業結果が掲載されました。		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

2015-16年度

大津

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 伊藤 茂

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	心の糧を贈る		
実施日	平成27年7月1日～8月31日		
実施場所	大津ロータリークラブ例会会場		
協力団体			
参加人数	会員	108 名	→→ 会員参加率 100 %
	市民	0 名	
	その他	0	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
一時の気の迷いや若さゆえの判断の甘さから、犯罪に走り少年鑑別所で3～8週間の鑑別入所中に、これからの人生において生きる指針となる書籍や杖言葉との出会いを期待して、クラブ会員に書棚で眠る本の拠出をお願いしたところ、178冊の本の提供を受け、大津少年鑑別所に寄贈しました。 年間100名～120名が少年鑑別所に鑑別入所しますが、その中の一人でもプレイルームの書棚からロータリー会員が贈った本を手にして、まずは、読書の楽しさを知り、そして、これからの人生を前向きに生きる支えとなる1冊、1行と出会ってくれることを願う事業で、青少年の立ち直りに、ささやかでも手を差しのべられたらという思いで実施しました。			
事業結果			
結果が出るまでは長い時間が必要かもしれませんし、効果がないかもしれません、また、10年先、20年先に人生を振り返り、今ある自分はあの時、あの本との出会いがあったからだ実感してくれ、自分も誰かのために何かしようと考えてくれたら大成功の事業だと考えます。委員会では事業の結果が短時間では出にくく、効果をすぐには計ることができないが、長い目で見れば意義ある社会奉仕事業を模索して、事業計画を考えたため、この様式には以下の報告もなじまないと考えますが、様式に従い報告します。最近の鑑別所に常備されている書籍の中には、偉人の伝記、文学集、生き方に関する本などのほかに、漫画も置かれていますが、会員から拠出された本の中には、これらの本以外に、資格に関する本や、特定の職種に関する本なども出されており、読む本の選択肢が増え、これまではあまり書籍のコーナーは人気がなかったが、少しずつではあるが本を手にとる子どもが増えてきたと鑑別所の所長から報告をいただきました。活字離れが叫ばれて久しく、多くの青少年が携帯やスマホでゲームに興じ、慢性的な使用による中毒の危険性も数多く指摘されている中、観察入所という短期間でも携帯やスマホとは無縁の世界の中で、活字に接し、学びや気づきを通して、自分が犯した罪の大きさや深さを悔い、更生の道を歩み出すきっかけになるよう期待します。			
新聞、TV等での報道			
ロータリークラブの宣伝が目的ではありませんし、個人情報に特に尊重されなければいけない子どもたちのことを考え、報道機関への宣伝告知は行っていません。			
事業予算	なし	円	
事業執行額	なし	円	

2015-16年度

大津 ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 伊藤 茂

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	障害者専用競技ボートの贈呈		
実施日	2015年10月10日		
実施場所	大津プリンスホテル		
協力団体	なし		
参加人数	会員	108 名	→→ 会員参加率 100 %
	市民	0 名	
	その他	0	
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	健全者が日本一の琵琶湖で、ボート競技を楽しんでいるように、障害者も琵琶湖でボート競技を通じて自立と社会参加を目指しています。大津ロータリークラブ設立65周年記念事業の一環で、こうした障害者の競技団体である、琵琶湖ローイングクラブに地区補助金を活用して、競技用ボートの寄贈を行った。ボート競技で東京パラリンピックや世界選手権をめざし、練習を積んでいる障害者の団体があるのを知ったのは例会の卓話でした。自分たちで資金集めのために、ボールペンやバッジ等のオリジナルグッズを販売して、細々とではあるが活動を続けていることを卓話で話されました。練習や競技会へ出場する際には、大学のボートを借りて対応しているということで、健全者のボートと障害者のボートでは座席の仕様やボートの幅も違い、満足な結果が出ていない、については障害者専用のボートで試合に臨むことが当面の課題であり、願いであることも知りました。限られた条件下で困難を抱えながら、前向きに活動されている姿に共感し、クラブとして障害者専用のボートを寄贈できないか、委員会で議論を行いました。65周年の記念事業といえども全費用を負担することは、クラブの運営に支障をきたす恐れがあるということで地区補助金の申請を行い、その使途について承認をいただき、平成27年10月10日の大津ロータリークラブ設立65周年記念式典の席上で贈呈式を行いました。		
事業結果	障害者が自立し社会参加を果たすために障害者専用のボートを贈呈することができました。これは、今年度の階段を上ったにすぎず、次年度以降、当面は東京パラリンピック出場に向けてローイングクラブと大津ロータリークラブで夢を共有し、ロータリークラブとしても支援を継続していくことになると思います。 支援のほかに、ロータリークラブの会員がローイングクラブのメンバーとの交流の中で、人権意識の自己啓発により障害者だけでなく、広い意味で、この世に命を授かり生かされている感謝と自分も含めて、すべての人が社会に必要な構成員であり、それぞれがかけがえのない存在であることを認識できるようになる取り組みも、今後、計画していくことになるでしょうし、それが、困っている人に手を差し伸べた者の責任でもあると思いますので、短期的な結果はボートの寄贈ですが、中長期の目標達成には、ようやく緒に就いたというのが感想であり報告です。		
新聞、TV等での報道	京都新聞に記事掲載		
事業予算	1,310,000	円	
事業執行額	1,308,096	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 伊藤 茂

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	社会福祉法人 小鳩会への支援		
実施日	2015年11月24日		
実施場所	社会福祉法人 小鳩会		
協力団体	なし		
参加人数	会員 108 名	→ 会員参加率 100 %	
	市民 0 名		
	その他 0		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
大津ロータリークラブ設立65周年事業の一環で、従来から支援を続けてきた小鳩会への支援事業。これまで施設の方で希望する物品の贈呈でしたが、今回は現金での贈呈を行いました。小鳩会は児童養護施設で、何らかの事情で親と暮らせない0歳から18歳までの子どもたちが共同生活を送る施設です。何らかの事情という、一般的には児童虐待を連想しがちですが、そうした経験を持つ子どもだけでなく、母親が罪を犯し服役中に出生した乳児も生後3日程度で施設に引き取られて集団生活を送っています。親の顔も見たくないという子どもと、片や親の顔を見たくても見られない、親に会いたくても会えないという、両極端の心を抱えた子どもたちが、一つ屋根の下で暮らしています。こうした施設は大津市でも2施設あり、決して珍しい施設とはいえません。今回の事業実施に当たり、施設長に希望を聞いた際に、どうしても今回は物品ではなく現金でいただきたいと強く要望され、委員会としても、クラブとしてもその思いに従った形で現金の贈呈となりました。用途については、養護施設が開設されて初めて短期大学に進学する、卒園生の学資支援になります。父親は卒園生が小学3年生の時に病気で亡くなっています。幼少時から施設長と医師から父親の病状について、何度も説明を受け命について考える機会が多かったとお聞きしました。そんな中で父親の病状を心配して、日々の食事に配慮していただいた栄養士の姿に強い影響を受け、自分も人の命を支える栄養士になりたいと夢を育て、高校卒業後は栄養士の資格を取得して、父親にやさしく接してくれた栄養士のように、医師とは違う立場で人の命に寄り添いたいと思い、家庭教師や塾とは無縁の中、独学で大学に入学が決まりました。母親は知的障害者で施設に入所していますが、栄養士として就職後は母親を引き取り、母子での生活を始めなければならないために、施設としても最大限の援助を行おうと御願いされています。しかし、児童養護施設は入所している子どもたちの、健やかな成長を手助けする施設ですので、巣立った子どもに対しての支援はありません。今回のロータリークラブの支援については、クラブ内で様々な議論がありましたが、一人の子どもが金銭面で不安を抱えて門出するにあたり、いくばくかの支援になるのなら、そんな思いで理解していただき委員会の思いを形にすることができました。			
事業結果			
この事業も、進学すればそれで終了という事業ではないと考えています。学資支援という形ですが、学資を贈ることだけが目的ではありません。奉仕と施しは違うと考えています。学資支援が目的であれば、それは奉仕というよりも施しに近い部分ではないでしょうか。一人の子どもの進路を後押しするということは、その子どもの生き様を是とし、何らかの困難に直面したときはクラブとして対応を考える姿勢を持ち続けるということだと考えます。クラブのメンバーは緩やかでも入れ代わりがあります。毎年実施される事業をすべて記憶しているとしても、とどまれる時間に限りがある以上、後に続くメンバーは事業の内容を記録として残る活字を通してしか知ることはできません。そうした後続のメンバーに、語り継ぐことで記録が記憶に変わり、クラブでの奉仕活動だけでなく、メンバーが日常生活の中で奉仕に目覚める契機を作るのも、これまでのクラブを支えてきた者の責務と考えます。「これまでもこれからつなぐ」そうしたことをメンバーが気づき、日々の生活の中でも実践してくれることを期待する事業でもあります。			
新聞、TV等での報道			
なし			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕理事

氏 名 : 伊藤 茂

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	トワイライトステイへの支援		
実施日	2015年11月25日		
実施場所	大津市社会福祉協議会		
協力団体	なし		
参加人数	会員 108 名	→ 会員参加率 100 %	
	市民 0 名		
	その他 0		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	ひとり親家庭や共働き家庭で夕食を一人で摂らなければいけない、子どもの居場所作りをしている、3つのNPO団体への活動費の支援。日本の子どもの貧困率は16%を超えました。仮に世帯に子ども一人とするなら、6軒に1軒の子どもの貧困ということになります。ロータリー会員の家庭とは無縁の社会が広がり続けています。トワイライトステイという言葉を知らない会員がほとんどで、事業計画の審議では内容よりも最初にトワイライトステイの説明から始めました。東京の子ども食堂から始まった、子どもの居場所作りの活動は全国に拡大しつつあります。1週間に一度、放課後子どもたちと一緒に夕食を作り、食後は勉強を教えたり話し相手になって寄り添い、午後9時まで、子どもの居場所の確保に努めている事業です。目の前に夕食を一人で寂しく食べる子どもや、親の収入が低くて夕食を口にすることができない子どもがいます。親に子どもを養う力がなければ、子どもを生まなければいいという意見があるのも事実です。しかし、現実にはそういう子どもたちが数多くいます。その子どもに食事を食べさせてあげたい、そう思うのは自然な気持ちだと思います。居場所作りで心を砕いている人たちに寄り添う、その手段が、現場でともに心を砕くのではなく、支援金を贈る、それが本来の奉仕の形か疑問を感じつつも、ロータリークラブでできる最善の方法だと信じての事業実施となりました。		
事業結果	子どもが1週間に一度でも、自分の心を素直に出せる場所を作ることには大きな意義があると思います。お腹を満たす夕食は、お母さんに代わって優しいおばさんたちが作ってくれる、そのことは子どもたちが成長しても心に残る思い出になるでしょう。横道にそれそうになったときに、トワイライトステイでの思い出が歯止めになるかもしれません。ひとり親も、その日は安心して夜の仕事に向かえるでしょう。こうした居場所のない子どもをなくすのは、親の収入を増やすことでしか解決しません。それは、政治の力に頼るしかないと感じます。政治に介入し改善を求めるのは、ロータリークラブ本来の姿ではないかもしれませんが、そうだとすれば、砂漠に如雨露で水をまくごとく、本来的な解決を目指すのではなく、ただ、見ていられないからと水をやり続けるのも奉仕かと考えます。こうした結果は事業を実施する前から見えていたのですが。		
新聞、TV等での報道	なし		
事業予算	100,000	円	
事業執行額	100,000	円	

2015-16年度

大津中央

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 片山 麗児

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	特別養護老人ホーム夏祭り参加		
実施日	2015年7月31日		
実施場所	近江しょうぶ苑		
協力団体	近江しょうぶ苑 湘南学園		
参加人数	会員	10 名	→→ 会員参加率 30 %
	市民	160 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕の一環として、夏祭りに模擬店を出店し地域交流を図る。		
事業結果	7月31日、猛暑が続く中、地元の特別養護老人ホーム（近江しょうぶ苑）の夏祭りにかき氷店を出店しました。 お店には行列ができ休む間もなく氷を削りあっという間の時間でしたが、直接地域の皆様と触れ合う事ができ、心和む有意義なひとときとなりました。あらためて人と人との触れ合いの大切さを感じ笑顔の絶えない1日となりました。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	20,000	円	
事業執行額	20,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 吉田 錦一郎

担当委員会名 : 社会奉仕

事業名	石坐神社に看板寄贈と式典		
実施日	2015年7月15日		
実施場所	滋賀県大津市西の庄15-16		
協力団体	該当なし		
参加人数	会員 15 名	→→ 会員参加率 65 %	
	市民 12 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	健康ウォーク 大友皇子（弘文天皇）の歴史街道をいく。 を事業目的として、壬申の乱で敗れた大友皇子に関する史跡を巡るルート作りとして、2005年に壬申の乱の激戦地となった唐橋に歴史案内板の設置を初めとし、2011年 将軍塚並びに大友皇子や家臣が眠るとされる葬塚（茶臼山）の案内板 今回、縁のある石坐神社に看板を寄贈しました。案内板は横 1.5m 縦 1.2m で祭神は彦坐王と、天智天皇、伊賀采女宅子媛命とその子大友皇子（弘文天皇）、豊玉比古命、海津見神等神社の由緒が詳しく記載されています。		
事業結果	当日、式典に総勢27名が集い神職が祝詞を奏上され、当クラブを代表し黒川会長が玉串を捧げ合わせて全員で拝礼いたしました。 石坐神社は鎌倉時代（1266）の建造で、長い歴史があり、訪れた方々に案内板を読んでいただくことにより、改めて歴史背景を認識していただき地域の方々にも勉強していただく良い機会となり喜んでいただく事が出来ました。		
新聞、TV等での報道	天智天皇大友皇子ゆかり 石坐神社に由緒案内板 大津東RC 天智天皇の大友皇子を祀っている、大津市にある石坐神社で、その歴史を伝える案内板が、唐橋の歴史公園に設置された。案内板は、石坐神社の由緒と、大友皇子の歴史を詳しく紹介している。案内板の設置は、大津市と石坐神社の共同事業で、大津市が案内板の制作費を出し、石坐神社が案内板の設置を行った。案内板の設置は、大津市と石坐神社の共同事業で、大津市が案内板の制作費を出し、石坐神社が案内板の設置を行った。 案内板は縦1.2m、横1.5mで、古来の歴史と運命を共にしてきた神社の歩みが詳しく記されている。		
事業予算	650,000	円	
事業執行額	300,000	円	

2015-16年度

大津東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 吉田錦一郎

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	ソフトテニス体験教室		
実施日	2016年4月29日		
実施場所	滋賀県大津市由美浜1-1 (水再生センター屋上公園)		
協力団体	大津ジュニアソフトテニスクラブ		
参加人数	会員	15 名	→→ 会員参加率 65 %
	市民	99 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 ソフトテニス体験教室 大津ジュニアソフトテニスクラブ及び一般参加の小学生を対象にゲームなどをしてソフトテニスの楽しさを知ってもらう。 大津東RCの紹介 (これまでの主な行事) ・ロータリーの主な活動・次年度の奉仕活動のPRにポスターを展示する。			
事業結果 前日より雨で当日も肌寒い中総勢114名参加頂きました。午前中低学年と高学年に分かれコーチの指導のもと基本練習をゲームもしながらソフトテニスをに学んで頂きました。午後よりバーベキューを会場を移して開催しました。RCのPRポスターも沢山の方に見て頂きました。午後2時過ぎよりテニスコートで高学年に「ソフトテニスがうまくなるために」の説明と試合に向けての練習をしました。 後日、大津ジュニアソフトテニスクラブ理事長より礼状を頂き、成果があったと思います。 反省点は初めての企画なので事前にご父兄の方に色々と会話をして楽しんでくださいとお願いしていましたが距離感があったように思いました。			
			
新聞、TV等での報道 特になし。			
事業予算	350,000	円	
事業執行額	173,353	円	

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 吉村 清作

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	小学生応援プロジェクト		
実施日	15/7/9 9/28 10/17 10/30 11/11 11/21		
実施場所	栗東市立葉山東小、治田小、立命館大学、長浜バイオ大学		
協力団体	滋賀県水産課、栗東市教育委員会、		
参加人数	会員	35 名	→ 会員参加率 26 %
	市民	145 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	栗東市内9校の小学生対象に課外授業を通じ、知識と興味を広めてもらう目的で事業に取り組みました。 1) 琵琶湖等の水環境の保全と創造事業として、ワタカの飼育と放流を引き続き行う。 7/9 葉山東小、治田小に水槽、付属品と共にワタカを寄贈した。 9/28 治田小で県水産課主査亀甲氏の琵琶湖の環境とワタカについての出前授業を行った。 10/30 葉山東小で同上の授業を行った。 2) 栗東市少年少女発明クラブに助成金を贈ると共に、会員も参加し発展に努める。 10/17 立命館大学で「蒸気機関車でエネルギーを考えよう」のテーマで機関車の組立、走行を行った。 11/21 長浜バイオ大学で「体感！味覚のツボ細胞」のテーマで実験を行った		
事業結果	葉山東小、治田小での水槽寄贈と出前授業風景 治田小では4年生68名が、葉山東小では5年生66名が県水産課亀甲氏の説明を熱心に聞き、活発な受け答えが出来た。琵琶湖が抱えている問題が理解できたと思う。11/11には水産振興センターより追加のワタカが貰えたので各校に追加した。 栗東市少年少女発明クラブの活動支援 上半期は2回のクラブ活動が行われました。立命館では栗東RCの支援により一人に一台の機関車が支給され、活動の効率化に貢献しました。これからも子供たちの活動が活発になる様支援したく考えています。写真左は立命館での機関車の作動風景、右は長浜バイオ大学での味覚細胞を顕微鏡で確認中		
新聞、TV等での報道	10月20日(火)の読売新聞「しが県民情報」版で栗東RCの社会奉仕活動が紹介されました。		
事業予算	500,000	円	
事業執行額	358,767	円	

2015-16年度

栗東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長代行

氏 名 : 望月良雄

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ワタカ放流事業		
実施日	平成28年2月27日(土)		
実施場所	ビワコマイアミランド		
協力団体			
参加人数	会員 18 名	→→ 会員参加率 43 %	
	市民 53 名		
	その他 講師2名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
琵琶湖の等の水環境の保全と創造 -ワタカの飼育と放流活動を通して- 本事業は、5か年(2015～219)計画で実施しているものである。活動内容は、ワタカ飼育のための水槽、水槽置台等の飼育器具等一式を毎年2小学校に贈呈する。そして、贈呈校には、ワタカ稚魚150匹程度を贈呈し、環境委員会等の中で継続的な飼育活動と観察による学習を展開してもらい、15cm程度の大きくなった時期に、子ども・親・教員と当クラブ員による琵琶湖畔へ放流と活動報告会および講話をする「ワタカ放流活動」を実施している。なお本事業は2014-2015ロータリー財団地区補助金を受けて開始している。			
事業結果			
昨年度、ワタカを寄贈した治田小学校、葉山東小学校児童、保護者、先生とともにワタカ放流事業を移動例会として実施致しました。晴天に恵まれ、多数の方のご参加を頂きました。			
  			
新聞、TV等での報道			
産経新聞、京都新聞に掲載された。また、ZTVにて放映された。			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	511,164	円	

2015-16年度

高島

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会副委員長
 氏 名 : 野崎 平
 担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	あどがわ花いっぱい運動		
実施日	2015年11月1日		
実施場所	高島市安曇川町青柳地先		
協力団体			
参加人数	会員	43 名	→→ 会員参加率 33 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	現在国道161号バイパス予定地内に市内企業はじめ各種団体が共同して毎年この時期に種をまき、春先から夏期への花を咲かせる事業。		
事業結果	国道161号バイパスは近畿圏はじめ北陸地方への幹線道路で通行車輦が多いことから、「高島ロータリークラブ」の活動が全国的に波及し、また市民からも歓迎されている。		
新聞、TV等での報道	市内の広報紙		
事業予算	50,000	円	
事業執行額	10,000	円	

2015-16年度

高島

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 桑原 勝良

担当委員会名 : 野崎 平

事業名	「安曇川河川敷桜並木の復活清掃事業」		
実施日	平成28年3月16日(水)		
実施場所	高島市安曇川町十八川地先		
協力団体	特になし		
参加人数	会員	40 名	→→ 会員参加率 95 %
	市民	0 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当事業は高島RCが創立間もない頃に一級河川「安曇川」河川の堤防敷に桜の植樹を行い、毎年桜の開花前にゴミ等収集の掃除を行っていた。 本年度は平成25年の台風による河川の氾濫等で利用し難い状態から、当クラブ会員及び会員企業の重機等により清掃だけでなく、桜公園に復元した事業である。		
事業結果	今回も開花時期に行ったので、市民から憩いの場が再現したと大変感謝された。		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	150,000	円	
事業執行額	135,000	円	

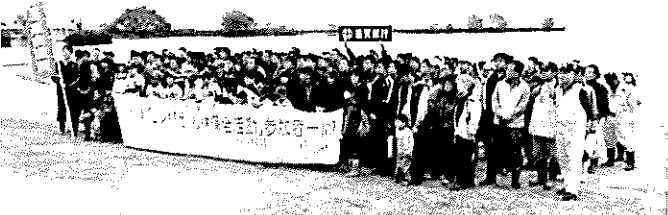
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松沢 松治

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	びわ湖岸ヨシ群落再生保全事業		
実施日	2015年11月7日		
実施場所	滋賀県野洲市あやめ浜周辺		
協力団体	びわ湖の水と地域の環境を守る会・中主漁業協同組合・TOTO株式会社		
参加人数	会員 17 名	→ 会員参加率 43 %	
	市民 130 名		
	その他 各企業 147		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	貴重な古代湖びわ湖は、近年の開発により護岸工事等が進み、びわ湖に生息していた大変貴重なヨシ群落が減少してきました。 この貴重なびわ湖を先人から受け継いできた我々が環境保全と生物多様性について、子供達の環境学習の場づくりを行っています。 ・ポット苗144 ・マット苗30 ・苗固定用杭40本 ・約2,000㎡に植える。		
事業結果	 この4年間で多くのヨシ群落の再生が出来た。野洲のヨシ群落再生地区の70%にあたる。 あと少しで元のヨシ群落になると思います。 		
新聞、TV等での報道	地域のZテレビ放映 11/8 京都新聞 		
事業予算	521,536	円	
事業執行額	521,536	円	

2015-16年度

野洲

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松沢 松治

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	漁民の森づくり				
実施日	2016.3.6				
実施場所	野洲市大篠原の山				
協力団体	大篠原生産森林組合・滋賀県漁業協同組合				
参加人数	会員	19	名	→→ 会員参加率	47.5 %
	市民	197	名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容					
びわ湖を守る為には、山の環境を良くする必要があります。 びわ湖の漁師と共に野洲の山に多く植えられていた杉やヒノキの代わりに、広葉樹や落葉樹を植樹する。					
事業結果					
今年で9年目の奉仕事業で、野洲の山に約4,000本の木が植えられ、これからは腐葉土が増えて、栄養分の高い水が川を通じてびわ湖に多く流れる。 また、川も再生につながる。					
 					
事業予算	円				
事業執行額	円				

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 松沢 松治

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	ゴミゼロ大作戦				
実施日	2016.5.29				
実施場所	野洲市びわ湖マイアミ～あやめ浜の湖岸				
協力団体	野洲市主催・ロータリークラブも協力団体				
参加人数	会員	19	名	→→	会員参加率 47.5 %
	市民		名		
	その他				
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他				
事業目的及び事業内容	びわ湖保全の1事業で、湖岸に打ちあがったゴミを拾い清掃する。 野洲市の企業や市民団体、全員参加で700名の人が集まった。  				
事業結果	多くのゴミが回収された。 燃えるゴミ約6t・燃えないゴミ約1tでした。 野洲市の湖岸、特にマイアミ浜・あやめ浜大変きれいになった。  				
新聞、TV等での報道					
事業予算	円				
事業執行額	円				

2015-16年度

八日市南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 込山重浩

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立20周年記念グリーンふくろう基金授与式		
実施日	2016年4月13日(水)		
実施場所	八日市商工会議所4階大会議室(東近江市及び蒲生郡日野町にて募集)		
協力団体			
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	太陽光発電の売電益を原資として、さまざまな奉仕をする個人や団体を支援するもので、今年度は20周年記念事業の一環として募集、支援実施を行った。		
事業結果	募集は2016年1月13日から2月末日まで行い、4件の応募があった。それぞれが地域のためになる奉仕活動をされているとして4件ともに5万円ずつ、計20万円の支援をした。		
新聞、TV等での報道	募集広告を滋賀報知新聞に掲載		
事業予算	243,200	円	
事業執行額	243,200	円	

2015-16年度

八日市南

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 込山重浩

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	創立20周年記念ベンチ寄付		
実施日	2016年4月13日(水)		
実施場所	東近江市八日市松尾町の延命公園(譲渡式は例会場にて)		
協力団体			
参加人数	会員 名 → 会員参加率 %		
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	東近江市の延命公園の活性化に寄与できたらとの思いで、創立20周年事業としてベンチを設置、東近江市に寄付させていただいた。		
事業結果	見晴らしのよいところで、休憩するのに調度よかった。  		
新聞、TV等での報道	特になし		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	295,056	円	

2015-16年度

あすか

ロータリークラブ

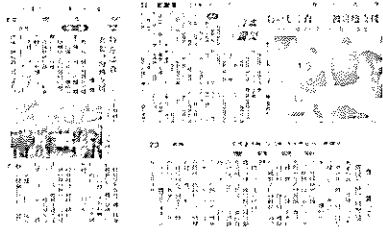
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 仲川和馬

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	「海の幸・山の幸 食べて応援 買って応援」		
実施日	2015年11月8日(日)		
実施場所	橿原文化会館前広場		
協力団体	共催:大和信用金庫 後援:宮城県東松島市・奈良県橿原市 協力:(公社)奈良県柔道整復師会		
参加人数	会員 52 名 → 会員参加率 %		
	市民 約4500 名		
	その他 チームASUKA45名、企業ボランティア25名、東松島元気なまちづくり委員会15名		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	当クラブは東日本大震災発生直後より被災地の早期復興を願い、様々な社会奉仕活動を行ってきました。時間と共に忘れられていく災害ではありますが、完全に復興されるその日まで風化されないよう、できる限りの災害復興支援に取り組んでいこうと考えております。この度は、被災地に直接支援に行くことができない方々にも「食べて応援・買って応援」の心意気でご支援をいただこうと、被災地であります宮城県東松島市で活動されている「東松島元気なまちづくり委員会」のご協力を賜り、「海の幸・山の幸」をふんだんに取りそろえた物産展を開催することになりました。 		
事業結果	事前のPRが功を奏し、事業当日は朝からの雨にもかかわらず、地域の方々約4,500名にご来場いただきました。食ブース、物販ブースとも大盛況でした。食ブースは用意していた食材が次々と完売して行き、予定時刻を待たずに事業を終了することができました。    また、当クラブで社会奉仕活動の経験を通じて若い世代を育成している「チームASUKA」のメンバーが企画・設営・運営・後片付けまで積極的に参加してもらうことにより、被災地への想いや社会奉仕活動の喜びを感じてもらうことができました。		
新聞、TV等での報道	NHK奈良放送局の生放送で会員がイベントのPRを行いました。事業の様子が当日の夕方に朝日放送のニュースで放送されました。また、事業開催の告知記事が毎日新聞と産経新聞に掲載され、事業後に読売新聞に掲載されました。 		
事業予算	5,500,000	円	
事業執行額	5,328,782	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鴻池良一

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	子どもとJAZZときめきコンサート (2016.2.28)		
実施日	2016年2月28日		
実施場所	生駒市たけまるホール		
協力団体			
参加人数	会員 20 名	→ 会員参加率 90 %	
	市民 600 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	2月28日（日）生駒たけまるホールにて、当クラブ主催の「ときめきコンサート サックス奏者 中村誠一と生駒市青少年・子ども音楽祭」が開催されました。これは、子どもたちが本物のジャズに接する機会を、との思いから企画・実施されたもので、一流のプレイヤーと共に演奏できる場を持つことや、様々な音楽文化に触れ、「夢」や「心の糧」になるような感動を通して、「健全な児童・青年への育成」を目指したイベントとして行われました。		
事業結果	山下洋輔トリオでデビューされ、現在洗足学園音楽大学ジャズ科教授のプロのサックスプレイヤー中村誠一氏とドラムスの竹田達彦氏をお招きし、生駒市の桜ヶ丘小学校ハーモニックバンドクラブ、俵口小学校金管バンド、そして、奈良北高等学校吹奏楽部の皆さんと一緒に演奏していただきました。米山奨学生のリンさんと当クラブ木嶋会員の絶妙な司会で進行し、一生懸命の姿に感動を誘う小学生のステージ、期末テスト中でありながら一段磨かれた高校生のステージ、さすが一流とうならせる中村氏のステージがあり、それぞれの魅力が存分に発揮されました。ステージの合間には、桜ヶ丘小学校の奥野先生から、一緒に演奏した小学生や高校生へのインタビューがあり、中村先生のちょっとした指導で見違えるほど音がきれいになりましたなど、いきいきとその嬉しさを語っていました。中村氏の気さくな優しい人柄を感じさせる軽妙なトークもありました。そして、フィナーレでは、出演者全員が一体となって、「名探偵コナンのメインテーマ」を高らかに演奏し、会場一杯に楽しさ、嬉しさがあふれ、曲が終わってからも拍手とアンコールの声が止まず、それに応え繰り返し演奏し、惜しまれながら、コンサートが閉演しました。		
新聞、TV等での報道	近鉄ケーブルネットワーク取材・放送 		
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

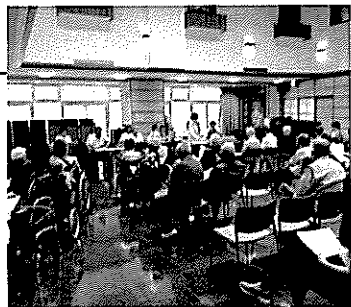
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1~6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 鴻池良一

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	高齢者福祉施設慰問		
実施日	2016年3月12日(土)		
実施場所	介護老人ホーム やすらぎの杜 延寿		
協力団体			
参加人数	会員	6 名	→ 会員参加率 35 %
	市民	50 名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
介護老人ホーム やすらぎの杜 延寿 3月12日(土)東生駒の小瀬にある介護老人ホーム延寿において、音楽コンサートを開催しました。古森会長の開会挨拶で始まり、第1部は榎原会員主宰の、さつき台琴笑会(14名)による大正琴演奏を行っていただきました。春の歌メロディー「さくらさくら」「春が来た」「しゃぼん玉」の演奏に続いて「与作」「野崎小唄」の演奏に合わせてホームの方々全員共に合唱していただき、で大いに盛り上がりました。第二部は津熊久仁子さん達3名の歌声コンサートを開催。荒城の月等の曲に合わせて皆さんも口遊んでいただき、和やかな空気に包まれました。モーツァルトのオペラ(フィガロの結婚)に続いて、この広い野原いっぱい、上を向いて歩こう、見上げてごらん夜の星を、青い山脈、ふるさと等の懐かしい曲も皆さんと共に歌いました。			
事業結果			
 長命荘音楽コンサートについて 5/21(土)午後2時から北田原町にある長命荘(特別養護老人ホーム フォレストホーム)で音楽コンサートを行ないました。第一部は、さつき台琴笑会の大正琴演奏(さくらさくら、与作、野崎小唄等) 第二部は、津熊さん、施さん(ピアノ伴奏:岩城さん)の歌声コンサート(塔の春、荒城の月、落葉松、オペラ等)を1時間余りにわたって行いました。最後は、参加者全員でふるさとを唄いました。			
新聞、TV等での報道			
			
事業予算	40,000	円	
事業執行額	40,000	円	

2015-16年度

樫原

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀部 光志

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	2015-2016年度社会奉仕事業		
実施日	2015年9月18日		
実施場所	京都刑務所		
協力団体	京都刑務所 分類教育部		
参加人数	会員	29 名	→→ 会員参加率 57 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	受刑者の刑務作業や普段の生活ぶりを見学し、受刑者の社会復帰の手助けをするには我々ロータリアンとして何をすべきかを考えるきっかけとする。		
事業結果	教育部長に卓話をいただいた後、実際の受刑者宿坊・作業状況を見学させていただき、メンバーそれぞれに出所者の雇用等についても考えていただくきっかけとなったと思う。 ＊再犯を防ぐにはまず社会復帰をさせることが必要。 そのためにはまず仕事をする場所をあたえてあげることから。		
新聞、TV等での報道			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	230,000	円	

2015-16年度

奈良

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 河野良文

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	平城京条坊重ね図「タイムトリップマップ」の作成と配布		
実施日	2015年8月1日～2016年5月15日		
実施場所	奈良市内小中高校、観光関係施設、他		
協力団体			
参加人数	会員	132 名	→→ 会員参加率 100 %
	市民	名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	背丹よしと謳われ、日本の国造りのはじまりでもあった奈良の都は、今日地下に埋もれ、その地に暮らす人々の間でも平城京の壮大なまちづくりの実態は余り認識されていません。そこで奈良時代の平城京の条坊図と現在の地図を重ね合わせて、簡便に利用できる歴史探訪の地図を作成し、地元の学校や観光施設などに配布しました。 奈良の歴史文化への認識を深め、誇りと愛着を持つ子供たちを育てるための教育の一環として、また、国際観光都市としての奈良の魅力を一層引き出す手立てとして、更には、地元の人たちが古都奈良の魅力をより深く認識し、新しいまちづくりと発展のために寄与することを目的にしています。		
事業結果	地図は2016年3月に12,000部を作成し、奈良ロータリークラブ会員及び奈良県下各ロータリークラブに配布したのを手始めに、奈良市教育委員会を通じて、市内全小学校に配布し、市内の中学、高校などには会員が手分けして直接持参しました。 また、観光協会、観光関連施設、企業の事業所、地元の交番などに置くことで、より多くの市民や観光客が目にする事になり、大変に好評をいただきました。 地図は継続して利用できるように、データは奈良クラブのHPからダウンロードできるようにしています。 市民のみならず、奈良を訪れる観光客など、多くの人々が手にされ、また、マスコミ等で報道されたことを通じて、ロータリークラブへの理解の輪が広がったことも成果の一つだったと思われます。		
新聞、TV等での報道	NHK奈良放送、朝日新聞、産経新聞、読売新聞などの奈良版で取り上げられ、また奈良新聞、奈良日々新聞などの地元紙、ならら、マイ奈良、yomiっこ、などの地元情報誌にて紹介されました。		
事業予算	900,000	円	
事業執行額	953,000	円	

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 河野良文

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	平城京タイムトリップウォーキング		
実施日	2016年4月9日		
実施場所	大安寺～平城宮跡朱雀門まで約6キロ		
協力団体	奈良市、ボランティアガイド「朱雀の会」、ローターアクト、インターアクト		
参加人数	会員 38 名	→ 会員参加率 30 %	
	市民 187 名		
	その他 アジアからの留学生 25名		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☒ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	古都奈良の失われた条坊を知り、歴史文化に対する認識を深め、誇りと愛着を持つ市民の意識向上を図ると共に、一般市民とロータリアン、ローターアクト、インターアクト、東南アジアからの留学生など、世代を越え、国を越えての国際的な文化交流ウォーキングの実施。 平城京条坊重ね図「タイムトリップマップ」を利用して、要所は専門の講師による平城京の詳しい解説を聞きながら、また、各班毎にボランティアガイドにより適宜に案内を受ける。 平城京の中心であった左京の大安寺から平城宮跡の朱雀門までの約6キロのコース。桜の舞い散る風情ある道を3時間ほどで歩く。		
事業結果	参加者250名での大規模な、かつ風情あるウォーキングが実施できました。 一般市民に加え、ベトナム、ミャンマー、マレーシアなど、アジアからの留学生、ローターアクト、インターアクトの会員、奈良ロータリークラブ会員が和気あいあいと触れ合い、交流をする楽しいウォーキングとなりました。 奈良市の全面的な協力により、休日にもかかわらず、市長の挨拶、市庁舎の解放、発掘現場の公開など、奈良市文化財課、観光振興課職員などのサポートを得ました。 奈良市埋蔵文化財調査センターの森下所長の詳しい解説により、埋蔵文化財等に対する認識を深めると共に、古都奈良の持つ魅力をより一層感じることもなりました。 全体を6つのグループに分けて、奈良RC会員はじめ、ローターアクト、インターアクトの会員がスタッフとして各班をとりまとめ、交通安全の誘導などに汗を流したことにより、ほぼ予定通りの時間で、全員無事にウォークが終了しました。		
新聞、TV等での報道	NHK奈良放送での放映、奈良テレビの地域情報サイトに詳報されました。 また、産経新聞奈良版、朝日新聞奈良版、奈良新聞、奈良日々新聞などで報道。 y o m i っ こ、マイ奈良、などの地元情報誌にて紹介されました。		
事業予算	850,000	円	
事業執行額	804,000	円	

2015-16年度

奈良東

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 大会実行委員

氏 名 : 谷口宗彦

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第4回奈良市小学生マラソン大会		
実施日	平成28年2月21日(日)		
実施場所	奈良市鴻ノ池陸上競技場		
協力団体	奈良市陸上競技協会, 奈良市, 奈良市教育委員会		
参加人数	会員	30名	→→ 会員参加率 73%
	市民	747名	
	その他	30名(奈良市陸上競技協会)	
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 参加する子ども達は、本大会を通じて他校の生徒達とも交流し、親善、友好の促進を図り、さらに保護者、生徒及び教師間の交流も広がり、健全な心身を持つ子どもの育成に繋がる。継続開催することにより、子ども達は、今回は前回よりも上のタイム、順位を目指そうと努力し、「努力が実を結ぶ」ことを体験することで、達成感や充実感という教室での勉強では決して学ぶことのできない大切な経験をすることができる。 奈良市内の小学生に在籍する小学生(特別支援学級在籍児童含む)によるマラソン大会を実施。各学年男女毎に個人のタイムを競った(1・2年生:1km, 3・4年生:1.2km, 5・6年生:1.4km)。なお、1～4年生は学年毎に、5・6年生は一緒にスタートした。			
事業結果 天候に恵まれ、879名の申込者のうち、747名が出走し、全ての出走者が最後まで諦めることなく完走した(特別支援学級在籍児童も、保護者の伴走により完走した)。   			
新聞、TV等での報道 大会当日の奈良テレビニュース番組や、朝日新聞の地域内でのスポーツ活動を取り上げる地域版にて、大会当日の様子等が取り上げられた。			
事業予算	1,987,272	円	
事業執行額	1,915,000	円	

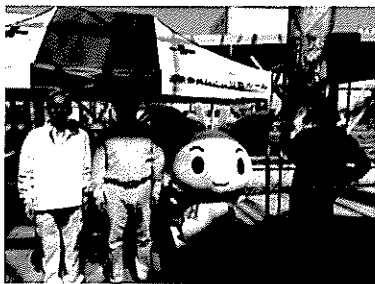
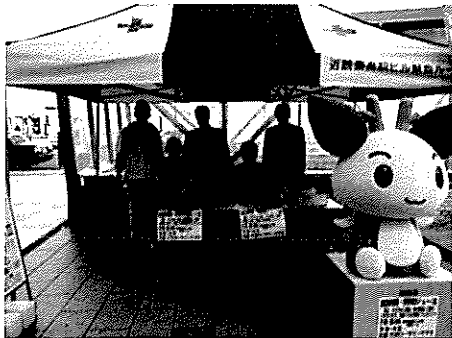
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内 眞治

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	奈良大宮ロータリークラブ献血協力参加事業		
実施日	2015年10月8日(木)		
実施場所	奈良県赤十字血液センター 近鉄奈良駅ビル6階献血ルーム及び1階広場		
協力団体	なし		
参加人数	会員	22名	→→ 会員参加率 30%
	市民	83名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
我々のクラブで数年に渡り継続していた事業です。少し中断していたので、本年度は一から打ち合わせ致しました。その結果として、現在の血液センターの血液が足りない状況を把握する事が出来、その必要性を再認識する事が出来ました。その事により本年度は「奈良大宮ロータリークラブ献血協力参加事業」を再開する事に致しました。 赤十字センターの入っているビル1階広場にて、ブースを設営して(クラブ寄贈のマスコットも設置)啓発活動を行い献血ルームに誘導すると共に、メンバーの関係先の方にも献血のお願いをしました。当日、クラブブースに献血協力に来て頂いた方には、クラブより、ジュースセットを用意しました。			
事業結果			
メンバー及び市民合わせて、105名の参加を頂き、2月・8月に次いで少ない、この時期の平日としては、非常に良い成果を残す事ができました。 奈良県赤十字センターより、感謝状を頂きました。			
			
新聞、TV等での報道			
事業予算	37,700	円	
事業執行額	37,700	円	

2015-16年度

奈良大宮

ロータリークラブ

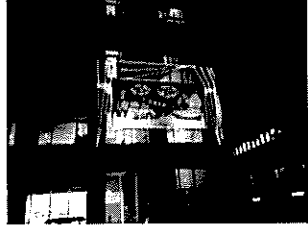
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内 眞治

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	奈良大宮ロータリークラブ年末交通安全啓発活動「交通安全サンタ」		
実施日	2015年 12月 4日 (金)		
実施場所	奈良警察署及び、近鉄大宮駅前		
協力団体	奈良警察署・(一財)奈良県交通安全協会 奈良支部協会・こまどり保育園		
参加人数	会員 20 名	→→ 会員参加率 28 %	
	市民 名		
	その他 40 名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
奈良大宮ロータリークラブの社会奉仕事業として、年の瀬で慌ただしくなるこの時期、飲酒運転や事故の撲滅の為、交通安全啓発運動を通して地域社会に貢献する事を目的とします。 また、地域の子供たちにも参加して頂く事により、幅広い年代に呼び掛ける事が出来ます。 近鉄新大宮駅にて、奈良大宮ロータリーメンバーとサンタに扮した数人のメンバーが「のんだら運転せんべい」を配布して啓発活動をいたしました。 その後は隊列を作り、新しくなった奈良警察まで「のぼり」等を持って徒歩移動致しました。 奈良警察署にて、こまどり保育園の園児たちと共に「交通安全サンタ」イルミネーションの点灯式、そしてサンタは子供たちにプレゼントを配り去って行きました。			
事業結果			
スケジュール上、近鉄新大宮駅啓発時間の人出が気になりましたが、用意していた「せんべい」等もすぐに無くなり、新大宮駅での啓発活動は順調に終了致しました。 その後の移動でも、サンタの扮装は、かなりの目立ち様で、十分に飲酒運転撲滅をアピール出来たと考えます。 当日は奈良テレビの取材もあり、新大宮駅をはじめ、移動時も同行撮影を行っていました。 そして、すっかり日も暮れ、冷え込んできた点灯式には、保育園児25名、引率の先生、保護者、関係団体の方々が集まり、皆様が見守る中行われました。 この日より、12月25日まで奈良警察署に「交通安全サンタ」が掲げられ、交通安全啓発活動を行いました。			
  			
新聞、TV等での報道			
奈良テレビ放送の取材が有り、ニュース番組に取り上げられた。			
事業予算	191,200	円	
事業執行額	132,444	円	

2015-16年度

奈良大宮

ロータリークラブ

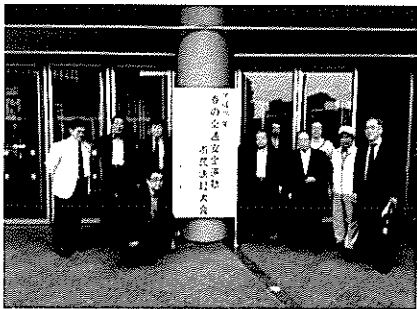
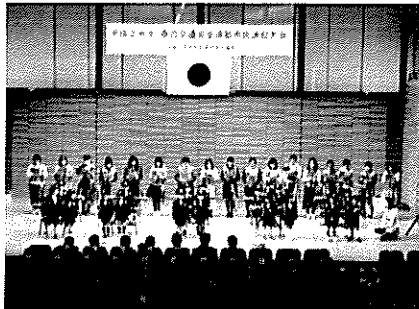
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内 眞治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	春の交通安全運動参加事業		
実施日	2016年 4月 6日 (水)		
実施場所	なら100年会館「中ホール」		
協力団体	奈良警察署・(一社)奈良県交通安全協会 奈良支部協会・飛鳥幼稚園		
参加人数	会員 17 名	→→ 会員参加率 24 %	
	市民 約400 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
地域社会の奉仕活動として、日々啓発していかなければならない「交通安全」、奈良大宮ロータリークラブの社会奉仕事業として、例年取り組んで参りました。中でも、奈良市交通安全協議会が主催する「春の交通安全運動市民決起大会」は、多くの市民や他団体の方と共に交通安全運動を考え、啓発して行けるより良い機会と考え、本年度も参加致しました。 奈良県警音楽隊演奏・飛鳥幼稚園の交通安全宣言・交通安全運動啓発パレード等			
事業結果			
各種関係団体、警察関係者、そして市民の皆様と共に参加し致しました。参加メンバーには、日常においての交通安全運動の大切さを再認識し、広く市民に対しても交通安全思想の普及と浸透を図れる事と考えます。			
			
新聞、TV等での報道			
クラブとしての発信は、御座いません。			
事業予算	0	円	
事業執行額	0	円	

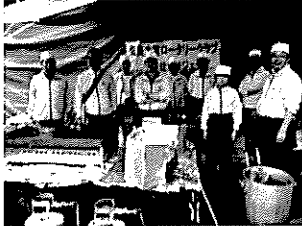
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 堀内 眞治

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	熊本地震・復興ボランティア現地活動		
実施日	2016年 5月 27日～29日		
実施場所	熊本県上益城郡益城町立益城中央小学校・広安西小学校・広安小学校		
協力団体	熊本りんどうロータリークラブ(2720地区)・NPOくまもと・関西広域連合・奈良県・奈良市		
参加人数	会員 7 名 → 会員参加率 9.5 % 市民 多数 名 その他 約20名		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	熊本地震発生より1か月余りが経過しました。全国より救援物資が届き、コンビニエンスストアも再開していますが、震源地である益城町では、未だに2000世帯以上の方がテント生活を余儀なくされております。頼りになった自衛隊の方々も引き上げ、食事と言え、コンビニおにぎり・コンビニ弁当・菓子パンの日々が続いております。そのような中、現地の友人を介して、炊き出し支援の要請を受けました。そして、奉仕プロジェクト委員会が中心となり、食材・必要機材をマイクロバスに乗せ、熊本に向かいました。 実施内容 5月28日 昼食 12:00～13:00 益城中央小学校 かしわのすき焼き・大和肉鳥の焼き鳥各150食、うどん144食 夕食 17:00～18:00 広安西小学校 かしわのすき焼き・大和肉鳥の焼き鳥各200食、うどん144食 5月29日 昼食 12:00～13:00 広安小学校 かしわのすき焼き・大和肉鳥の焼き鳥各200食、うどん144食		
事業結果	活動を行った3日間は雨続きでしたが、現地の方々の事だけを思い食事を提供させて頂きました。いつ終わるともしれない避難所生活、日々の単調な食事の繰り返しで被災者の方々はストレスも溜まっておられたことと思います。そのような中、ささやかではありますが奈良の旨いもので英気を養っていただきました。調理器具が占拠して狭い思いをしながら揺られた片道10時間の道のり、雨の中での辛い作業。でも被災者の皆さんに「美味しかった、ありがとう」と口々に言っていただけで、我々の苦労は吹っ飛びました。テレビや新聞ではわからないものがある。視野一杯に飛び込んでくる被災状況。亀裂が入り、不陸が生じまとも進めない道路、そして現地の方々とふれあい、感動。行かなければわからなかった、そして、行ってよかったと心から思える事業でした。   		
新聞、TV等での報道	奈良大宮ロータリークラブとしての発信はありません。しかし、参加メンバーがそれぞれ、フェイスブックなどのソーシャルメディアを通じ、発信しております。また、現地の各学校・団体のホームページやフェイスブックでは、アップされております。		
事業予算	450,000	円	
事業執行額	401,072	円	

2015-16年度

桜井

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 中谷恵美子

担当委員会名 :

事業名	桜井ロータリー文庫 寄贈図書		
実施日	平成27年度 7月2日(水)		
実施場所	桜井市立図書館		
協力団体			
参加人数	会員 18 名 → 会員参加率 100 % 市民 桜井市民 名 その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	桜井R Cでは永年、桜井市に図書の寄贈という奉仕活動を続けています。図書館の方でも、桜井ロータリー文庫という本棚を一角に設けてくださっています。西川会長からは、桜井市の郷土資料として役立つ本の購入もお願いしたい旨の要望も出していただきました。桜井市図書館の目的である教養や調査研究、レクリエーションに役立つ本の寄贈を微力ながら毎年続けていきたいと考えています。 (お会いした方々) 桜井市教育委員会事務局局長 武田勝彦氏 桜井市教育委員会社会教育課 課長 中村和裕氏 係長 清水将之氏 桜井市まちづくり部 部長 清水孝夫 桜井市図書館館長 座光寺 浩之氏		
事業結果	図書の寄贈受領について 昭和61年6月に図書館の新設実現を願い、その時以来、継続的に寄贈を続けた結果、総数2,301冊となりました。寄贈した図書は図書館の桜井ロータリー文庫用書架に並べられ、市民の皆様に利用していただいています。 本年度の寄贈図書 新天理図書館善本叢書 日本書紀 森林鉄道からトロツコまで 木材デザイン究極ガイド さあ、はじめよう！日本の武道 3 相撲 大相撲人間おもしろ図鑑 熊野 神と仏 保田与重郎文庫 27 校註祝 歌々版画巻		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2015-16年度

桜井

ロータリークラブ

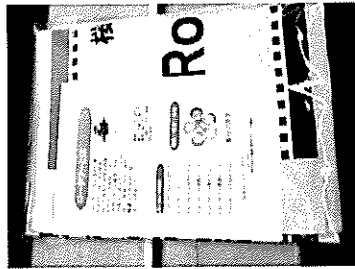
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員会委員長

氏 名 : 中谷恵美子

担当委員会名:

事業名	第一回桜井ロータリークラブ杯学童野球大会		
実施日	2016年4月24日(日) 5月1日(日)		
実施場所	桜井市芝運動公園グラウンド		
協力団体			
参加人数	会員 10 名 → 会員参加率 66.6% 市民 360 名 その他 学童を含む		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
桜井ロータリー創立40周年記念事業として、野球を通して「それぞれがその役割と責任を果たすことのできる協調性」「決まり(ルール)を守る」といった次世代の主役となる青少年の育成を目指して開催した青少年活動とコラボする形で活動した。大会は第17回ろうきん杯学童軟式野球選手権大会桜井市予選を兼ねて市内8チームが出場しトーナメント戦を行った。開会式では昨年度優勝の安部フレンズを先頭に各チーム堂々と入場し、桜井ブラックベアーズの福井孝太郎主将が力強く選手宣誓をした。参加8チームによるトーナメント戦の結果、決勝戦では桜井ホワイトスネークスが敷島レッズに4-2で逆転勝ちを果たし栄冠を手にした。表彰式では、西川会長より優勝旗、準優勝カップ、記念メダルが両チームに送られ双方の健闘をたたえた。父兄、親族、地域の方も応援に参加した。			
事業結果			
父兄、祖父母、兄弟、近隣の人たちも参加してスポーツを観戦、応援することで地域の一員として連携の大切さを共有し体験をする2日間となった。 ミニロータリーデイとして位置づけ参加者に「ロータリーとは」というビラをタオルと一緒に配布した。結果、ロータリークラブの奉仕活動を地域に知らせる一環の活動となった。			
  			
新聞、TV等での報道			
奈良新聞に掲載 			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2015-16年度

やまとまほろば ロータリークラブ

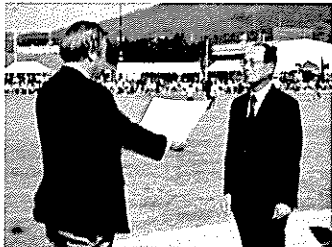
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7～12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 下村 弘明

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	「赤ちゃんの駅」テント贈呈		
実施日	2015年10月12日		
実施場所	桜井市「芝グランド」		
協力団体			
参加人数	会員	名 →→ 会員参加率	%
	市民	約3000 名	
	その他 桜井市長より感謝状(会長、幹事が出席)		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	桜井市「ウォーキング・フェスティバル」で併設開催の「健康まつり」(当日初めて使用)等の市民参加行事に設置する乳幼児の授乳の為にテントを桜井市に寄贈。  		
事業結果	桜井市では市の行事だけでなく、市内でのイベントに貸し出しをする予定。		
新聞、TV等での報道	2015年10月21日、毎日新聞(奈良紙面)掲載		
事業予算	150,000	円	
事業執行額	150,000	円	

2015-16年度

やまとまほろば ロータリークラブ

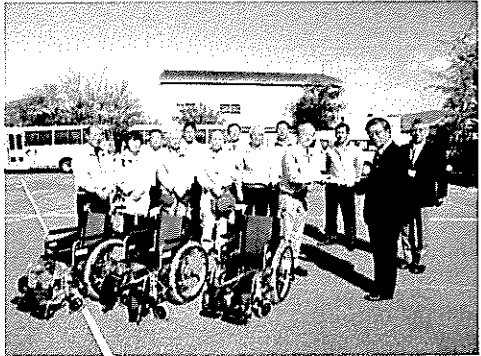
社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 下村 弘明

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	健康フェア		
実施日	2015年10月25日		
実施場所	恩賜財団済生会中和病院		
協力団体			
参加人数	会員 12 名	→→ 会員参加率 37.5 %	
	市民 約500 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☒ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容 桜井市の医療の中核である済生会中和病院で行われた第11回「健康フェア」に参加。 開会セレモニーの中で、車椅子8台を寄贈。 贈呈式を行いました。又、当日病院内で行われたイベント会場で、ロータリー活動を紹介するパネルを展示した。 			
事業結果 当日、色々なコーナーが設営されていて、健康増進の意識を高める為に多くの当病院勤務者、関係者の方々が活動されていた。 市内幼稚園児150人のマーチングバンドの参加もあり多くの地域の方々の参加で会場が賑わっていた。  			
新聞、TV等での報道 奈良新聞(2015年10月26日)掲載			
事業予算	300,000	円	
事業執行額	300,000	円	

2015-16年度

やまとまほろば ロータリークラブ

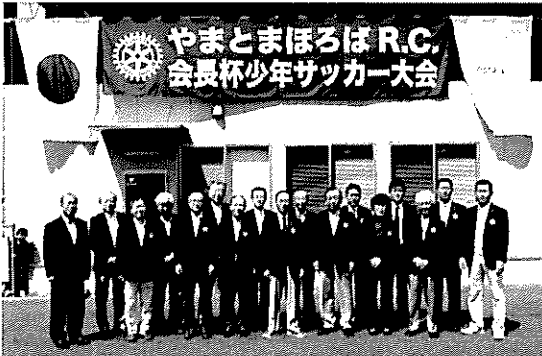
社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 下村 弘明

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	第2回やまとまほろばロータリークラブ会長杯 少年サッカー大会		
実施日	2016年 4月 29 日 (金・祝)		
実施場所	奈良県フットボールセンター		
協力団体	一社)奈良県サッカー協会・桜井市サッカー協会・奈良新聞社		
参加人数	会員	17 名	→→ 会員参加率 54.84 %
	市民	350 名	
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☒ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
地域の少年サッカーチームの交流と青少年の健全育成に寄与する。   			
事業結果			
今回、奈良県下より11チーム、大阪府下より1チームを招待し、地域チームとの交流を図った。  			
新聞、TV等での報道			
大会前、27、28、29日と3回に分けて参加チームの紹介を奈良新聞に掲載。当日は一面社名下に大会趣旨を掲載。 大会状況等は、朝日新聞(5月15日)、奈良新聞(5月27日)に全紙一面に大会当日の写真掲載とクラブ会長の挨拶と奈良県下ロータリークラブ名を掲載した。			
事業予算	500,000	円	
事業執行額	558,909	円	

2015-16年度

やまと西和

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 委員長

氏 名 : 細井生雄

担当委員会名 : 社会奉仕委員会

事業名	End Polio Now in やまと西和		
実施日	2015年11月3日		
実施場所	〒639-0218 奈良県北葛城郡上牧町ささゆり台1丁目1番1号 ユニー株式会社アピタ西大和店		
協力団体	王寺町・河合町・信貴山 (ゆるキャラ提供)		
参加人数	会員 29 名	→ 会員参加率 100 %	
	市民 2000 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
ポリオ撲滅のための募金活動を実施した。 募金活動を活発にするために、ポリオ撲滅の目的を掲載しているポケットティッシュの配布・ゆるキャラショー・大道芸の開催。四大奉仕である、職業・社会・国際・青少年の各側面に沿った形で、奉仕を実践できた。 社会奉仕として、 ポリオ撲滅のための募金活動並びにゆるキャラ・大道芸ショーを開催することで、地域社会の人々に対しRIテーマ、“世界へのプレゼントになろう”を実践した。			
事業結果			
ゆるキャラ・大道芸出演により、地元住民に対し”笑顔”をプレゼントすることが出来た。RIテーマである”世界へのプレゼントになろう” 2650地区テーマ『クラブに「個性」と「憧れ」を！』”当クラブテーマ” I' ll enjoy Rotary Club” を実施出来た。Polio撲滅募金活動の実施し多くの方に協力いただいた。			
			
新聞、TV等での報道			
奈良新聞に当日の様子を掲載してもらえた。			
事業予算	121,452	円	
事業執行額	121,452	円	

2015-16年度

やまと西和

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 細井 生雄

担当委員会名: 社会奉仕委員会

事業名	社会奉仕事業 献血事業・悠々の郷訪問		
実施日	2016/4/25・6/4		
実施場所	J R 王寺駅北側駅前広場		
協力団体	王寺町交通安全母の会		
参加人数	会員 24 名	→→ 会員参加率 100 %	
	市民 名		
	その他		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容	社会奉仕事業 献血奉仕事業 献血PRの為にポケットティッシュ配布・献血参加者への粗品進呈 老人介護施設悠々の郷訪問 マジックショーで施設の方々に楽しい時間を過ごしていただく。 会員も参加しマジックショーを盛り上げ施設の方と触れ合う時間を持つ。		
事業結果	献血総受け付け66名 クラブ名入りポケットティッシュ配布でクラブのPRもできました。 献血協力者には粗品を進呈しました。 老人介護施設悠々の郷訪問 マジックショーで施設の方々に楽しい時間を過ごしていただく予定です。  		
新聞、TV等での報道			
事業予算	50,000	円	
事業執行額	50,000	円	

2015-16年度

大和高田

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高橋正典

担 当 委 員 会 名 : 社会奉仕委員会

事業名	ガーデニング事業		
実施日	2015年8月10日		
実施場所	大和高田市立病院 正面玄関前の広場		
協力団体			
参加人数	会員 9 名 → 会員参加率 10 %		
	市民 名		
	その他 たくさんの通院患者さん達		
事業分野	☐ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☒ 5.その他		
事業目的及び事業内容	通院患者さんや長期入院患者さんに対し「ガーデニング」を通じて少しでも心が和み一日でも早く快復して頂くことを願って花壇の整備をさせていただきました。また、市民の目にとまることによりロータリーの存在とイメージの向上に努めました。		
事業結果	花壇のテーマを大和高田市のマスコットキャラクターにちなんで「みくちゃんと二上山」としました。通院患者さんやご家族から花壇を見ることにより心が和み気分が晴れ晴れするとのお声を頂きました。大和高田市のゆるきや「みくちゃんと」地元の象徴の「二上山」をアピールできました。 		
新聞、TV等での報道			
事業予算	100,000	円	
事業執行額	80,000	円	

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕委員長

氏 名 : 高橋正典

担当委員会名：社会奉仕委員会

171

2015-16年度

日本ロータリー
Eクラブ2650

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

上半期(7~12月)

報告者 役 職 : 社会奉仕 委員長

氏 名 : 末政靖晴

担当委員会名 : 社会奉仕 委員会

事業名	シニア安全教室		
実施日	2015年10月24日		
実施場所	奈良県香芝市総合福祉センター		
協力団体	香芝市・香芝市社会福祉協議会・磯壁みつわ会		
参加人数	会員 50 名	→→ 会員参加率 83 %	
	市民 200 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重 ☐ 2.地域発展 ☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他		
事業目的及び事業内容			
「シニア安全教室」 高齢者の急務となる疾患へのロータリアンの職業・専門性を活かした早期発見等支援事業 日本ロータリーEクラブ2650では、2015年10月24日奈良県香芝市にて、地域の高齢者200名を対象として、「シニア安全教室」を実施しました。クラブの医療グループを中心として、アンケート形式の基本チェック「シニア安全チェック」と、会員の職業・専門分野からの提言である健康増進及び高齢者情報を集めた冊子「シニア安全ポイント」を作成・配布しました。これらに基づいて、3名のクラブ会員が高齢者の急務となる「高齢者肺炎」「加齢黄斑変性症」「認知症」の講話を行い、高齢者の「自立した健康な日々」が続くように、早期発見・最新治療・予防対策の推進支援を実施し、香芝市職員による認知症の寸劇も行われました。			
事業結果			
当日実施した「シニア安全チェック」を集計し、「高齢者肺炎」では3割であったワクチン接種についてさらなる広報が求められました。初期症状類似の訴えを「加齢黄斑変性症」では3割に、「認知症」では1割に、それぞれの疾患の可能性が高まる結果を認め、早期発見の推進支援を行いました。講話により最新治療を理解し、予防対策に取り組む意欲が示され、これらすべての集計結果と質問に答え、後援者を通じて報告し、次の高齢者支援に繋ぐことができました。「シニア安全ポイント」では講話の要旨やクラブ会員の職業・専門性を活かした奉仕の一つとしてロータリアンの多様な視点からの提言をお贈りし、ロータリーに親しみと好感をもって、受け入れていただきました。			
			
新聞、TV等での報道			
当日奈良新聞の取材を受け、後日新聞に掲載されました。			
 			
事業予算	504,336	円	
事業執行額	509,634	円	

2015-16年度

日本ロータリー
Eクラブ2650

ロータリークラブ

社会奉仕部門 事業報告書

下半期(1～6月)

報告者 役 職 : 社会奉仕 委員長

氏 名 : 末政靖晴

担当委員会名 : 社会奉仕 委員会

事業名	「街づくり・人づくり」発掘・支援事業		
実施日	2015年12月1日～2016年1月15日		
実施場所	奈良県香芝市・兵庫県赤穂市・大分県大分市・栃木県塩谷郡塩谷町・新潟県新発田市		
協力団体	なし		
参加人数	会員 16 名	→→ 会員参加率 28 %	
	市民 20,000 名		
	その他		
事業分野	☒ 1.人間尊重	☒ 2.地域発展	☐ 3.環境保全 ☐ 4.共同奉仕 ☐ 5.その他
事業目的及び事業内容	「街づくり・人づくり」発掘・支援新規事業は、全国の会員よりそれぞれの地域において、長年人知れず、黙々と、地域発展や人材育成に尽くす人々を発掘・支援することを目的とします。具体的には、個々の会員が周囲を見直し、活動の現場を訪れ、話を聞き、その様子をYouTube動画に収録し		
事業結果	地区内はもとより大分から栃木・新潟までの全国6県の会員より9動画が集まり、例会で紹介。年数、ボランティア性、公共性、クラブ貢献から「街づくり・人づくり」賞6名を選考し、長年の貢献を称えました。 受賞者は下記の6名です。 ・独居老人を主とする高齢者へのボランティアリーダー（16年間） ・クラブに多大な協力をいただいた独自の育成・指導に携わる小規模中学校長 ・少年サッカーの指導者（32年間） ・ジュニアテニスの指導者（33年間） ・知的障害者スポーツを支援するスペシャル・オリンピックス事務局長（20年間）		
新聞、TV等での報道			
	動画はYouTubeに投稿し、当Eクラブのインターネット例会にて卓話として全3回にわたって公開しました。		
事業予算	150,000	円	
事業執行額	137,498	円	

まちづくり基金奨励賞

2015-16年度まちづくり基金奨励賞一覧

賞	クラブ名	奉仕活動名称
最優秀賞	京都朱雀RC	社会福祉事業「障害者に安心と安全を」
優秀賞	京都乙訓RC	京都乙訓ロータリークラブ杯サッカー大会
	京都洛中RC	ホテルが飛ぶ街づくり「ホ、ホ。ホテル来い」事業
	京都西北RC	わたしたち日本の食文化を知る
	京都西南RC	第5回嵐山こども相撲大会
	大津東RC	健康ウォーク「大友皇子の歴史街道をいく」
	栗東RC	ものづくり支援等による栗東のまちづくり活動
	奈良RC	平城京条坊重ね図「タイムトリップマップ」の作成とタイムトリップウォーキング
奨励賞	京都南RC	京都駅八条口案内看板寄贈事業
	舞鶴東RC	舞鶴トレイルコース作り 大浦半島コース
	福井RC	青少年交流会(婚活パーティー)

国際ロータリー第2650地区 2015～16年度
まちづくり基金奨励金申請書

1. ク ラ ブ 名 : 京都朱雀 ロータリークラブ
2. プロジェクト名 : 社会福祉事業「障害者に安心と安全を」
3. 実 施 場 所 : 聖ヨゼフ医療福祉センター
4. 実 施 期 間 : 2015 年 7 月 1 日(水)～ 2016 年 4 月 28 日(水)
5. 主 な 事 業 内 容

【はじめに】 障害者の皆さんに、行くことが叶わない本格的ミュージカルを体験してもらいたいとの想いでプロジェクトがスタートしました。事前に、我がクラブの医学関係者から、このプロジェクトの医学的な見地での有効性や、効果が一番必要な施設のアドバイスをもらい、並行して同じ想いを持って慰問公演を続けているミュージカル団体にコンタクトを取りながらプロジェクトを進めました。

【詳細報告】 京都市内で唯一、重症心身障害者を受け入れる聖ヨゼフ医療福祉センターにて、NPO法人心魂プロジェクトによる慰問公演を実施しました。センターの約100名の入所者とその家族・スタッフに、劇団四季でメインキャストとして活躍したミュージカル俳優ら8名が歌と踊りによる癒しのひと時を披露しました。「生の舞台を見に行くことができない難病の子供たちやそのご家族へ本物のパフォーマンスを届けたい」と言う私達と心魂プロの想いを当センターにて実現する企画です。

当日、午後1時半から2時までには二つの病棟で、入所者の年齢や症状、好みに合わせたパフォーマンスがあり、2時半からは重症心身障害者の方が多い病棟で、全員揃って一体となったパフォーマンスが披露されました。さらに、ベッドから動けない方々のために、三部屋をまわる追加パフォーマンスも行われました。

最初、当センターにこの慰問公演を提案した時、「障害者は顔には出さないがちゃんと聴いていますヨ」と、期待をにじませる声がありましたが、果たしてどうだったのでしょうか？

寄せられた当センタースタッフのコメントです。

「ベッドに寝たきりの子達にも、そばまで行って素敵な歌声とパフォーマンスを繰り広げて下さった事に心から感謝致します。入所者の皆も元気と生きる力を貰えたと思います。」「私達スタッフも、日頃の仕事の疲れも吹っ飛び、リフレッシュ出来ました。」「子供たちも大きな声で歌い、たくさん笑顔が見られました。素晴らしい時間をくださり本当に感謝です。」「京都朱雀ロータリークラブ様、このような素晴らしい機会を与えて下さり有難う御座いました。」

また、センター幹部の方々のコメントです。

「笑わない子が笑い、また、いつも声を出して騒いでいる子が静かに聴いていました。明らかに良い反応があるように思います。」「入所しているこども達、障害者の皆さんだけでなく、職員の皆さんにも素敵なプレゼントを贈ることができました。本当に良かったです。」

入所者と心魂プロのメンバーとが歌声と笑顔を通して互いの魂同志が会話をしている、そしてそれを見守るご家族の顔にも笑顔が表れ、そしてスタッフの皆さんにも微笑みが浮かぶ……そう言った場面に遭遇して、得も言われぬ感情が心をよぎりました。そしてそれは、この慰問公演を企画して良かった、と感じた瞬間でもありました。

なお、慰問公演以外にマトリョミンというお人形を6体ほどセンターに寄贈しました。手を近づけることで音程を変えられることができ、心魂プロによる歌声の刺激の後に自らの手で音を操ることで療育の一助になれば、との願いです。

一ヶ月後、聖ヨゼフ医療福祉センターの堀家理事長に卓話をお願いしました。「いつもは言葉の理解が乏しく反応が少ない子どもたちですが、間近で美しい声を聴き、びっくりするものの次第に笑顔が生まれ、そしてそれが手拍子になり、ついに体を動かし始めました。心地よいことが一目瞭然でした。また、当初は、音楽の刺激で重症心身障害者の体調が変化しないかを心配していましたが、逆に良く休めたようで、ミュージカルの力を感じました。」と慰問公演が好評であり、効果的であったことが披露されました。さらにセンターから感謝状の贈呈があり、それを見守る我々京都朱雀ロータリークラブの一人ひとりが、お役に立てよかった、と実感した瞬間でした。

6. ロータリアン参加人数 35 名

他参加人数 150 名

↓
(奉仕を受ける側(聖ヨゼフ):入所者97名、家族10名、病院スタッフ43名で150名です。)

7. 費用と内訳

収入

クラブ調達資金	835,000	円
その他の資金		円
		円
		円
		円
合 計	835,000	円

支出

費 用	内 訳	金 額	備 考
聖ヨゼフ医療福祉センター関連	心魂プロ公演鑑賞招待	45,000	
	寄贈品(マトリョミン)6体	240,000	
心魂プロジェクト関連	慰問公演費	400,000	
	ビデオ撮影、編集費	30,000	
雑費	手土産代、会合費など	120,000	
合 計		835,000 円	

8. 参考事例

京都朱雀 ロータリークラブ

会長氏名 那須 浩郎

日付 2016年4月28日



心魂プロジェクト
のメンバーによる
慰問公演



記念品のマトリョミンと聖ヨゼフ医療福祉センターの
堀家理事長と小島副院長、そして京都朱雀 RC の那須会長



聖ヨゼフ医療福祉センターの堀家理事長と感謝状を受贈した那須会長始め京都朱雀ロータリークラブの面々

国際ロータリー第2650地区

2015-16年度

社会奉仕委員会

諮問委員 バスターガバナー	坂本 克也	(京都八幡ロータリークラブ)
委員長	北野 加代子	(栗東ロータリークラブ)
副委員長	影近 義之	(京都東ロータリークラブ)
副委員長	坂内 利隆	(平城京ロータリークラブ)
委員	岩井 美晴	(京都南ロータリークラブ)
委員	岩崎 新	(福井ロータリークラブ)
委員	峰 覚雄	(長浜東ロータリークラブ)
委員	宮倉 靖幸	(五條ロータリークラブ)
委員	小川 忠	(京都八幡ロータリークラブ)
委員	大島 國裕	(奈良ロータリークラブ)
委員	竹内 順子	(福井フェニックスロータリークラブ)
委員	上田 昇	(京都朱雀ロータリークラブ)